

マイナビ 2021年卒 学生就職モニター調査 7月の活動状況



2020年8月

- 内容 : 就職活動状況の定点調査
- 実施期間 : 2020年7月27日～2020年7月31日
- 調査対象 : 2021年卒業予定の全国大学4年生及び院2年生(調査時点)
- 調査方法 : WEB上のアンケートフォームより入力

□モニター属性データ

カテゴリー	モニター登録数	有効回答数	有効回答率
文系男子	1,139	349	30.6%
理系男子	1,218	521	42.8%
文系女子	1,119	537	48.0%
理系女子	1,198	547	45.7%
総計	4,674	1,954	41.8%

カテゴリー	モニター登録数	有効回答数	有効回答率
関東地区	1,756	733	41.7%
東海地区	456	197	43.2%
関西地区	976	417	42.7%
上記以外のエリア	1,486	607	40.8%

カテゴリー	モニター登録数	有効回答数	有効回答率	
学部	理系:機電系	219	85	38.8%
	理系:情報系	238	83	34.9%
	理系:土木・建築系	158	38	24.1%
	理系:化学系	153	45	29.4%
	理系:薬学系	211	121	57.3%
	理系:その他理系	506	182	36.0%
院	理系:機電系	192	110	57.3%
	理系:情報系	94	52	55.3%
	理系:土木・建築系	61	33	54.1%
	理系:化学系	228	121	53.1%
	理系:薬学系	48	32	66.7%
	理系:その他理系	308	166	53.9%

【7月のTOPICS】

～7月は前年同月の活動割合を上回り、学生・企業の双方が引き続き活動中～

7月の活動状況では、面接を受けた割合、内々定を得た割合など、ほぼすべての活動で、前年同月の割合を上回った。活動している学生は、月を追うごとに減っているが、7月時点では前年と比べると多いという状況だ。7月に入っても、学生と企業の双方が引き続き活発に活動していると言える。また、7月中に「入社予定先を決めて就職活動を終了した」学生の割合は26.5%（前年同月比2.8pt増）と約4人に1人だった。

- (P. 5) エントリーシート提出社数平均 (0.4社)、面接を受けた社数平均 (0.6社) が前年同月の2倍
- (P. 8) これまでに (3月から7月までに) 学生が受けた面接のうちWEB面接が占める割合は72.4%
- (P. 14) 入社予定先を選択した際のポイント「新型コロナウイルス感染症から社員を守る施策」が最も重要は15.3%
- (P. 26) 入社予定企業を決めた後に「本当にこの会社でいいのか」不安になった割合は50.0%
- (P. 27) 入社予定先企業から親・保護者が入社を承諾しているか確認されたことがある学生は28.6%
- (P. 28) 入社までに内々定者フォロー・内々定者研修を希望する割合は87.1%で前年より増加
- (P. 31) 入社までに集合研修を受けたい学生は50.5%、オンライン型の研修希望は62.4%

■集計方法

全体の回答率を算出するにあたり、有効回答数の文理男女構成比を、2021年3月卒業予定の大学生・大学院生の比率と等しくする為、文部科学省の学校基本調査を基に、ウエイトバック集計を行っている。基準数値は2019年12月公表の平成29年度学校基本調査より、大学3年生・院1年生の在籍数から男女比を参照している。文理区分については文部科学省・厚生労働省共同調査による「大学等卒業予定者の就職内定状況調査」の分類に準拠。

※ウエイトバック集計とは:アンケート回答者の属性構成比率が実際の属性比率と乖離している場合、構成比に合わせるように重み付けして集計すること。

■各種調査はWEB上でも順次公開中！ □ ■

人事担当者のための新卒採用支援情報サイト 新卒採用サポネット <https://saponet.mynavi.jp/>

就職指導ご担当者のための総合情報サイト マイナビキャリアサポート <http://mcs.mynavi.jp/>

■□本資料について □ ■

本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。資料のご利用やご質問等に関しては下記までご連絡ください。

株式会社 マイナビ 社長室 HRリサーチ部 E-mail: myrm@mynavi.jp

INDEX

【定点調査】

■1:7月の活動状況

■2:エントリー状況、セミナー参加やエントリーシート提出状況

- (1) 7月平均エントリー社数
- (2) 合同企業説明会、個別企業セミナーの参加社数、適性検査受験社数、エントリーシート提出社数(平均)
- (3) 平均エントリー社数累計
- (4) 平均個別企業セミナー参加社数累計
- (5) 平均面接受験社数累計
- (6) 個別企業セミナー参加、エントリーシート提出・通過、面接受験、内々定獲得、平均社数累計
- (7) 1次面接・最終面接を受けた割合・半月ごとの推移
- (8) 7月のWEB上での活動状況
- (9) 7月前半・後半のWEB上での活動状況
- (10) WEBセミナー参加社数、面接を受けた社数、うちWEB面接だった社数(平均・累計)
- (11) WEBでの活動状況・半月ごとの推移
- (12) 7月に受けた面接が、WEB面接だった社数、WEBでない面接だった社数(平均) WEB面接が占める割合
- (13) 累計/3月~7月に受けた面接が、WEB面接だった社数、WEBでない面接だった社数(平均) WEB面接が占める割合
- (14) 月ごとの推移、半月ごとの推移/WEB面接だった社数、WEBでない面接だった社数(平均) WEB面接が占める割合

■3:企業の対応・企業選択のポイント

- (1) 個別企業セミナー、会社説明会に関する企業の対応で、最も適切だと思われるもの
- (2) 面接に関する企業の対応で、最も適切だと思われるもの
- (3) 企業を選ぶときに注目するポイント【ベスト3/最も注目】

■4:内々定保有者の活動状況

- | | |
|---|--|
| (1) 企業の主な発見ツール(内々定先・入社予定先) | (26) 内々定先のインターンシップに参加した時期【複数回答】 |
| (2) 内々定を得た企業の業種 | (27) 入社予定先のインターンシップに参加した時期【複数回答】 |
| (3) 現段階で内々定獲得企業の中から入社予定先を決めている割合 | (28) 内々定先のインターンシップに2回以上参加したか |
| (4) 内々定獲得後、入社意思を固めるまでにもらった時間 | (29) 入社予定先のインターンシップに2回以上参加したか |
| (5) 入社予定先企業は初めて接触する前の時点で第何志望だったか | (30) 入社予定先のインターンシップ参加日数(平均・分布) |
| (6) その企業に入社したいと最初に強く思ったタイミング | (31) 入社予定先のインターンシップ満足度 |
| (7) 入社予定先企業を選択したポイント【ベスト3/最も注目】 | (32) 内々定先満足度 ※内々定を得た先全部に対する満足度 |
| (8) 入社予定先企業選択および企業選択時の注目ポイント | (33) 入社予定先が決まっている学生の内々定先満足度 |
| (9) 【コロナ施策含む】入社予定先企業を選択したポイント | (34) 入社予定先総合満足度 |
| (10) 入社予定先を選ぶときの「在宅勤務など新型コロナウイルス感染症から社員を守る施策を行っている」ことの重要度 | (35) 入社予定先未決定者の内々定先満足度 |
| (11) 内々定を得た企業の規模、入社予定先企業の規模 | (36) 入社予定先当初志望度別・入社予定先総合満足度 |
| (12) 内々定を得た時期 | (37) 入社予定先のインターンシップ参加・不参加・参加回数別・入社予定先総合満足度 |
| (13) 入社予定先から内々定を得た時期 | (38) 入社予定先従業員規模別・入社予定先総合満足度 |
| (14) 内々定獲得後、入社意思を固めた時期 | (39) 入社予定先内々定獲得時期別・入社予定先総合満足度 |
| (15) 内々定を得た企業、入社予定先企業を認識した時期 | (40) 入社予定先の就業条件・職場環境満足度、能力を活かせるか社員の印象と帰属感、経営者の印象、将来のキャリア展望十分比較検討して選べたか |
| (16) 1次面接~内々定までの選考回数 | |
| (17) 内々定を得るまでに入社予定先の社員に直接会った回数 | |
| (18) 内々定先のインターンシップに参加した割合 | |
| (19) 入社予定先のインターンシップに参加した割合 | |
| (20) 内々定先の1次面接を受けてから、内々定をもらうまでの期間 | |
| (21) 入社予定先の1次面接を受けてから、内々定をもらうまでの期間 | |
| (22) 内々定を得た時期別・その企業のインターンシップに参加していた割合 | |
| (23) インターンシップに参加した企業から内々定を得た時期 | |
| (24) 入社予定先から内々定を得た時期別・その企業のインターンシップに参加していた割合 | |
| (25) インターンシップ参加した入社予定先から内々定を得た時期 | |

■5:入社予定先企業を決めるにあたって

- (1) 入社予定企業を決めた後に、「本当にこの会社でいいのか」と不安になったことがある割合
- (2) 不安は解消されたか
- (3) なぜ不安になったのか【複数回答】
- (4) 不安が解消された理由【複数回答】
- (5) 「もしこうだったら『この会社でいいのか』という不安は解消されたのに」と思うこと【複数回答】
- (6) 入社予定先から「今」提供してほしいと思う情報【複数回答】
- (7) 入社予定先企業から親・保護者が入社を承諾しているかについて確認された経験

■6:内々定後の企業との接触について

- (1) 内々定後、企業と接触を持ったか
- (2) 入社までに内々定者フォロー・内々定者研修を希望するか
- (3) 企業と接触している頻度
- (4) 今後内々定企業と接触する場合に希望する頻度
- (5) 内々定フォローや内々定研修を受けたい理由【複数回答】
- (6) 内々定者フォロー(実際にあった接触の内容・希望する内容)【複数回答】
- (7) 内々定者フォロー(入社しようという気持ちが高まったもの・印象が悪くなったもの)【複数回答】
- (8) 内々定者フォロー・実際に会った接触内容のうち、その企業に入社するという意思を伝える前に行われたもの【複数回答】
- (9) 入社までに集合研修を受けたいか
- (10) 入社までにオンライン型の研修を受けたいか
- (11) 集合研修で受けたい内容【複数回答】
- (12) オンライン型研修で受けたい内容【複数回答】

■7:【理系】7月の活動状況

- (1) 理系学生の活動状況【複数回答】
- (2) 企業の選考を受けた割合
- (3) 企業への応募方法(7月)、(2月～7月)

【追加調査】

■8:合同企業セミナー・合同企業説明会について

- (1) 参加した合同企業セミナー・合同企業説明会の種類と参加回数
- (2) 来場型(リアルイベント)の合同企業説明会に参加するために、事前に準備していること【複数回答】
- (3) WEB視聴型の合同企業説明会に参加するために、事前に準備していること【複数回答】
- (4) 参加した来場型(リアルイベント)の合同企業説明会はどこで知ったか【複数回答】
- (5) 参加したWEB視聴型の合同企業説明会はどこで知ったか【複数回答】
- (6) 来場型(リアルイベント)の合同企業説明会に参加した目的や動機【複数回答】
- (7) 来場型(リアルイベント)の合同企業説明会の会場で、どの企業のブースで話を聞か決め際の判断基準【複数回答】
- (8) WEB視聴型の合同企業説明会に参加した目的や動機【複数回答】
- (9) WEB視聴型の合同企業説明会で、どの企業のWEBセミナーで話を聞か決め際の判断基準【複数回答】
- (10) 来場型(リアルイベント)の合同企業説明会で訪問した企業に対して取った行動【複数回答】
- (11) WEB視聴型の合同企業説明会で訪問した企業に対して取った行動【複数回答】
- (12) 今後開催される合同企業説明会(WEB開催含む)への「参加の決め手」【複数回答】
- (13) 合同企業説明会はどのような点で役に立ったか

■9:グローバルな働き方について

- (1) 外国語を必要とする職場や海外出張がある職場に関する考え
- (2) 勤務したいと思う国・地域【複数回答】

■10:就職活動に関する書籍について

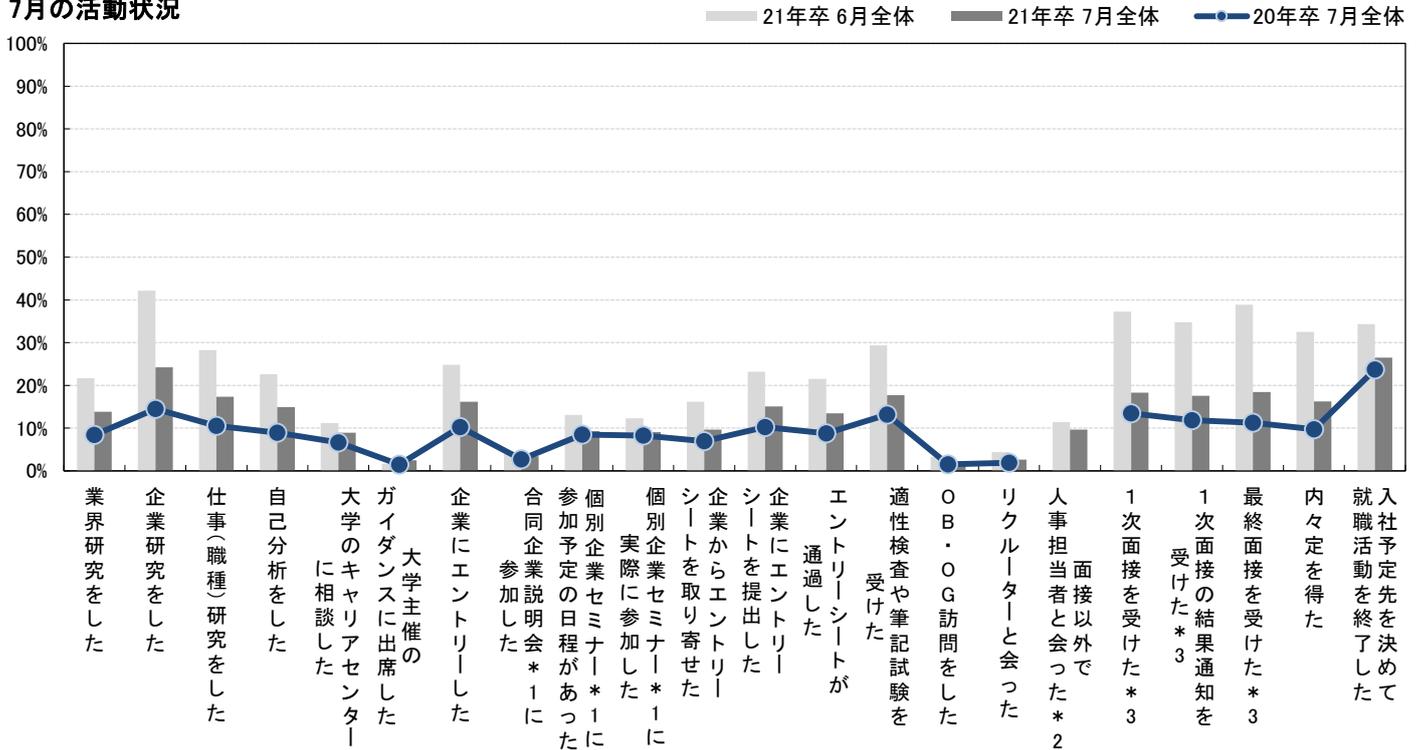
- (1) 就職対策書籍の購入経験がある割合
- (2) 購入した書籍の形式
- (3) 購入した書籍の内容

※調査結果は、小数点第2位を四捨五入しております。そのため、グラフ及び表の和が100.0%にならないものがございます。予めご了承ください。

■1:7月の活動状況

7月の活動状況では、ほぼすべての活動で、前月の割合を下回り、前年同月の割合を上回った。活動している学生は、月を追うごとに減っているが、7月時点では前年と比べると多いという状況だ。7月に入っても、学生と企業の双方が引き続き活発に活動していると言える。特に「1次面接の結果通知を受けた（17.6%、前年同月比5.8pt増）」「最終面接を受けた（18.4%、前年同月比7.1pt増）」「内々定を得た（16.2%、前年同月比6.4pt増）」は前年同月よりかなり高い割合だ。また、7月中に「入社予定先を決めて就職活動を終了した」学生の割合は26.5%（前年同月比2.8pt増）と約4人に1人だった。

7月の活動状況



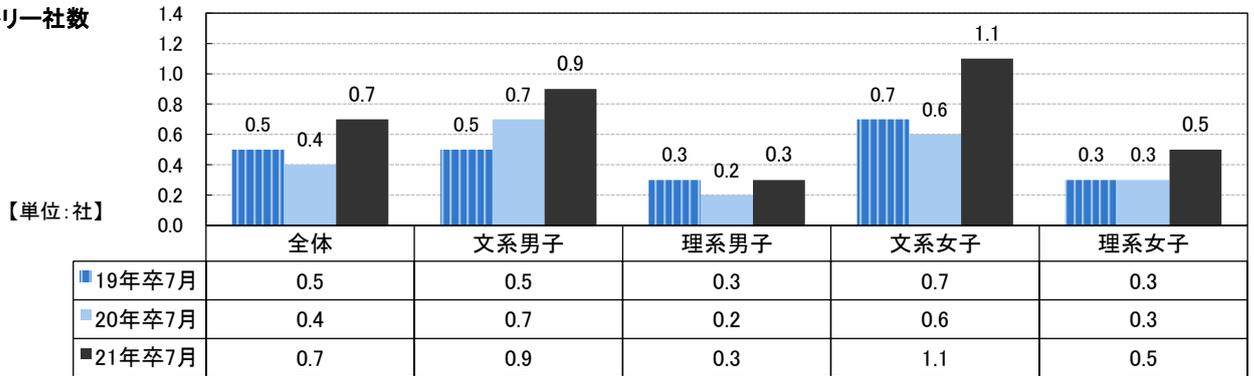
*1 WEBセミナーを除く *2 前年は「人事担当者と会った」 *3 WEB面接を含む

	21年卒			20年卒【参考】			21年卒	
	7月全体	7月前半	7月後半	7月全体	7月前半	7月後半	6月全体	5月全体
業界研究をした	13.8%	11.9%	8.7%	8.4%	7.5%	3.6%	21.6%	33.7%
企業研究をした	24.2%	20.0%	16.3%	14.5%	12.5%	8.7%	42.2%	58.6%
仕事(職種)研究をした	17.4%	14.0%	11.8%	10.6%	8.4%	6.1%	28.2%	41.0%
自己分析をした	14.9%	11.8%	9.5%	8.9%	7.6%	4.6%	22.6%	36.1%
大学のキャリアセンターに相談した	8.9%	6.0%	5.7%	6.7%	4.9%	3.9%	11.2%	12.1%
大学主催のガイダンスに出席した	2.5%	1.6%	1.2%	1.5%	0.9%	0.7%	1.7%	2.2%
企業にエントリーした	16.2%	12.1%	10.5%	10.3%	7.5%	6.2%	24.8%	38.4%
合同企業説明会*1に参加した	3.4%	2.5%	1.7%	2.7%	1.9%	1.2%	4.1%	4.5%
個別企業セミナー*1に参加予定の日程があった	9.3%	6.3%	5.8%	8.5%	6.8%	4.9%	13.1%	13.7%
個別企業セミナー*1に実際に参加した	9.1%	6.1%	5.4%	8.3%	6.5%	4.5%	12.3%	10.9%
企業からエントリーシートを取り寄せた (企業HP・サイトからダウンロードや郵送で取り寄せた)	9.6%	6.9%	6.5%	6.9%	4.5%	3.7%	16.2%	21.4%
企業にエントリーシートを提出した (取り寄せたシートを記入し返送したり、WEBから直接書き込んだりした)	15.1%	10.2%	10.2%	10.2%	6.8%	5.5%	23.2%	39.6%
エントリーシートが通過した (シートを提出後、次の選考の案内が来た)	13.4%	9.8%	7.0%	8.8%	6.2%	4.6%	21.5%	42.4%
適性検査や筆記試験を受けた	17.7%	12.7%	10.3%	13.2%	9.2%	7.4%	29.3%	44.1%
OB・OG訪問をした	1.9%	1.2%	0.8%	1.5%	0.8%	0.8%	3.3%	5.9%
リクルーターと会った	2.6%	2.0%	1.1%	1.9%	1.3%	0.9%	4.4%	7.1%
面接以外で人事担当者と会った*2	9.7%	5.6%	4.9%	14.6%	9.7%	7.3%	11.4%	10.2%
1次面接を受けた*3	18.3%	14.5%	10.0%	13.5%	9.5%	7.1%	37.2%	51.0%
1次面接の結果通知を受けた*3	17.6%	12.8%	9.7%	11.8%	8.3%	6.1%	34.7%	47.4%
最終面接を受けた*3	18.4%	12.1%	8.9%	11.3%	6.6%	6.0%	38.8%	31.6%
内々定を得た	16.2%	10.6%	6.9%	9.8%	7.0%	3.3%	32.5%	21.9%
入社予定先を決めて就職活動を終了した	26.5%	18.9%	10.0%	23.7%	18.7%	7.8%	34.4%	16.1%
内々定を得ていないが就職活動を中止した	2.7%	1.8%	1.3%	1.9%	1.4%	0.7%	2.7%	2.4%

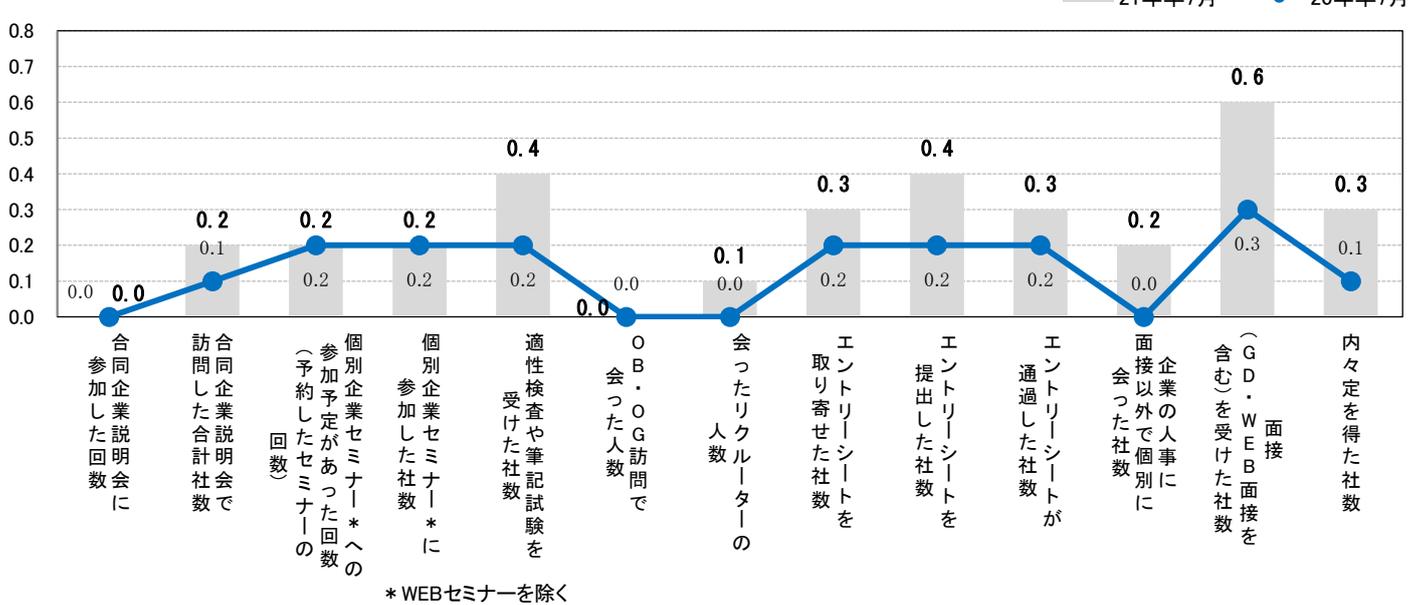
■2: エントリー状況、セミナー参加やエントリーシート提出状況、就活費用

7月のエントリー数平均は0.7社（前年同月比0.3pt増）で、前年同月より増えた。特に文系女子では0.5pt増加した。適性検査や筆記試験を受けた社数（0.4社、前年同月比0.2pt増）、エントリーシート提出社数（0.4社、前年同月比0.2pt増）、面接を受けた社数（0.6社、前年同月比0.3pt増）、内々定を得た社数（0.3社、前年同月比0.2pt増）は、それぞれ前年同月の2倍以上の数値となっている。未内定の学生や、内々定を得ても活動を継続する学生が、前年より多く、かつそれぞれ活発に活動している様子がうかがえる。2月調査から7月調査までの平均社数を累計したところ、セミナー参加、エントリーシート通過、面接受験、内々定獲得は前年より減ったが、エントリーシート提出は前年より増えた。

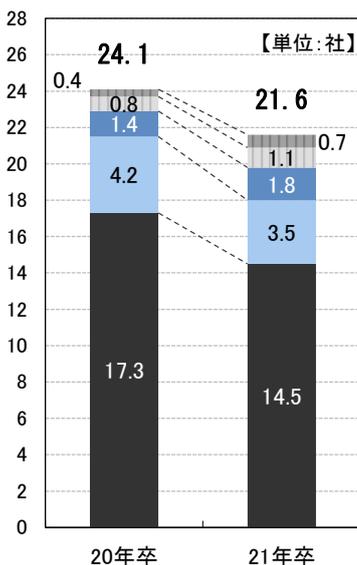
7月平均エントリー社数



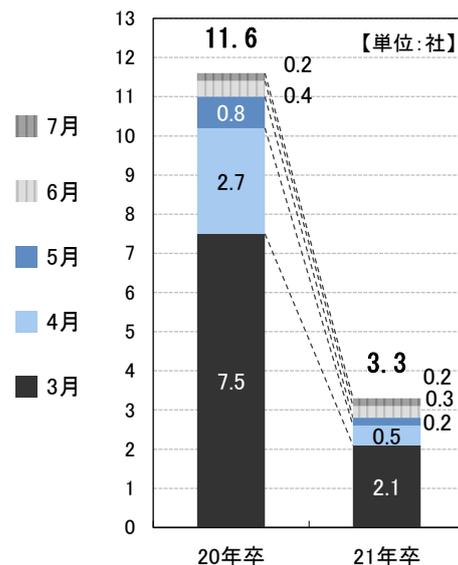
合同企業説明会、個別企業セミナーの参加社数、適性検査受験社数、エントリーシート提出社数（平均）



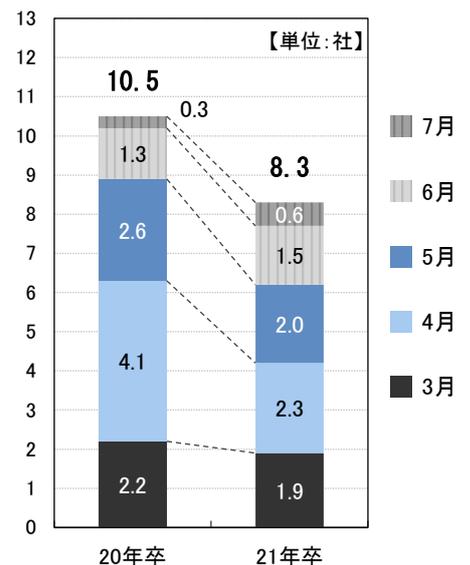
平均エントリー社数累計



平均個別企業セミナー参加社数累計

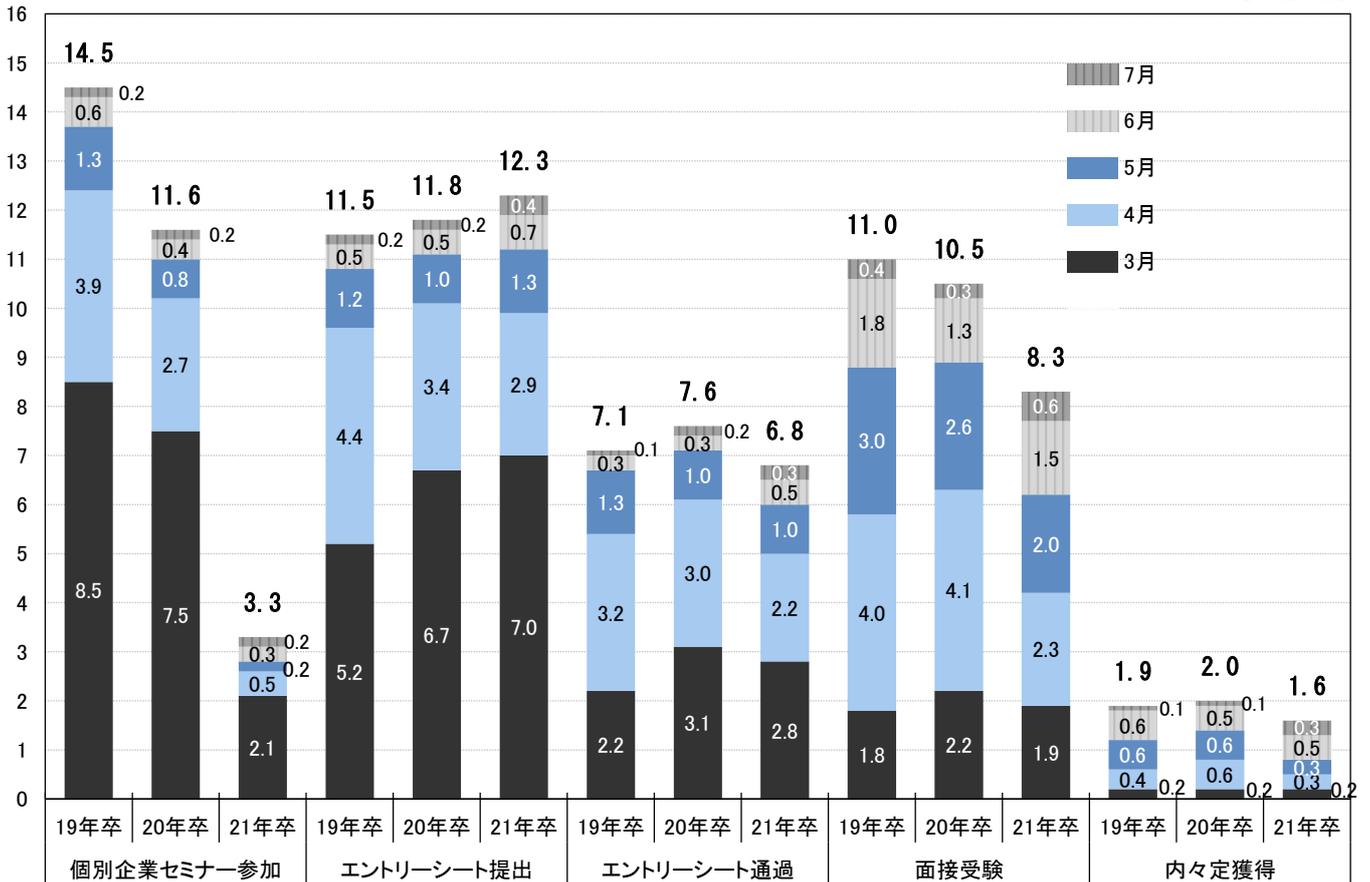


平均面接受験社数累計

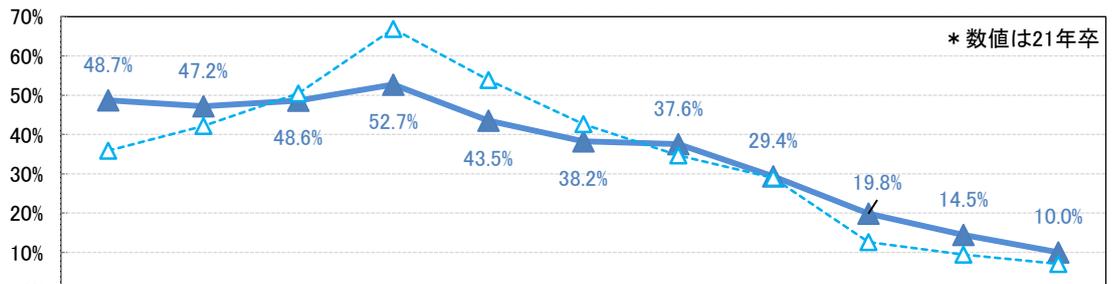


個別企業セミナー参加、エントリーシート提出・通過、面接受験、内々定獲得、平均社数累計

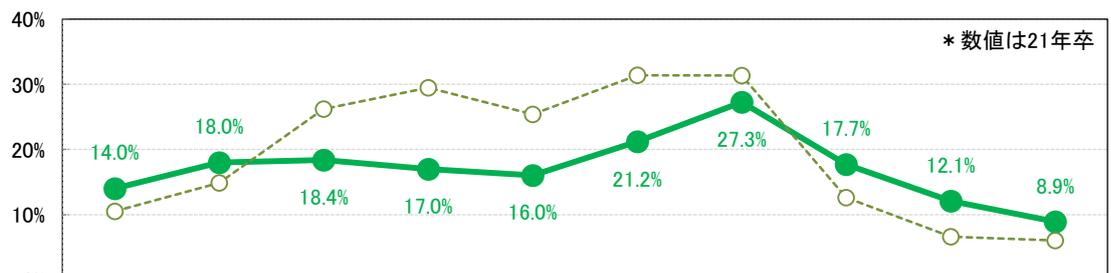
【単位：社】



1次面接を受けた割合
半月ごとの推移

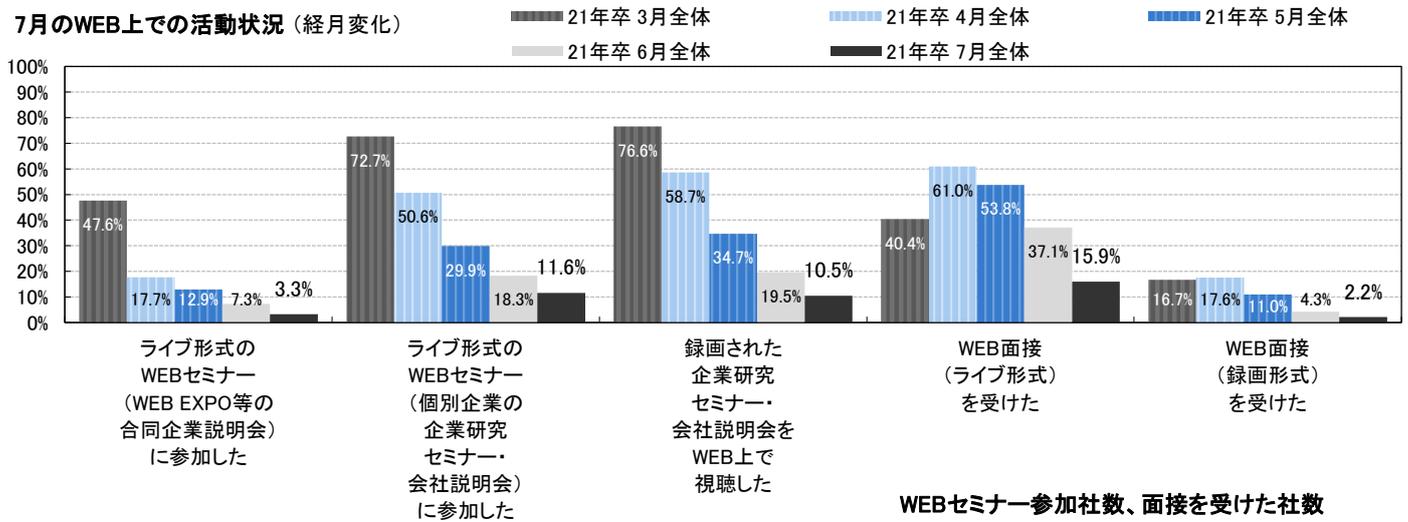


最終面接を受けた割合
半月ごとの推移

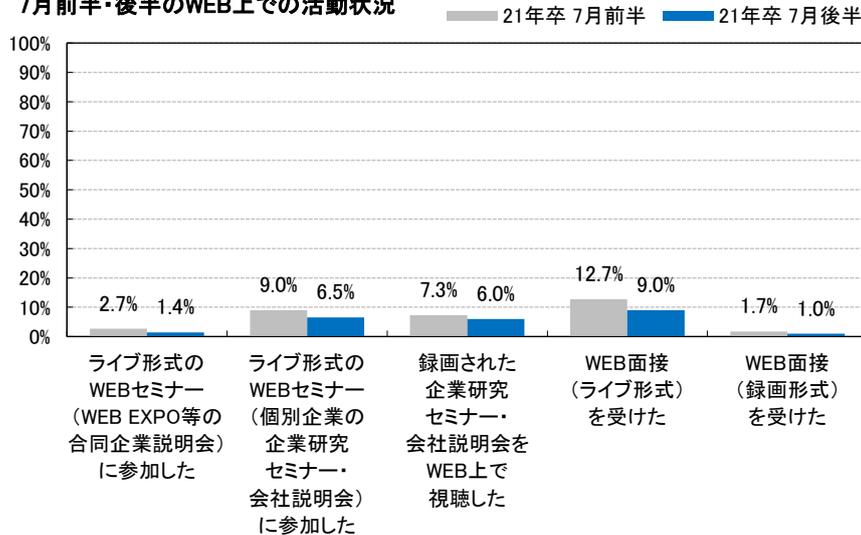


WEB面接（ライブ形式）については、7月中に受けた学生の割合は15.9%（前月比21.2pt減）と、前月の半分以下に減った。7月に学生が受けた面接のうちWEB面接が占める割合は、全体で53.9%（前月比16.0pt減）で、半分弱が対面式の面接だった。3月から7月までを振り返って、これまで学生が受けた面接のうちWEB面接が占める割合を算出したところ、全体で72.4%だった。3月から7月までのWEB上での活動状況を半月ごとに追ってみると、ライブ形式のWEBセミナー（個別の会社説明会）は3月前半がピークで次第に参加割合が下がっていき、WEB面接（ライブ形式）は4月前半から5月前半にかけてがピークで、その後徐々に受けた割合が下がっていった。

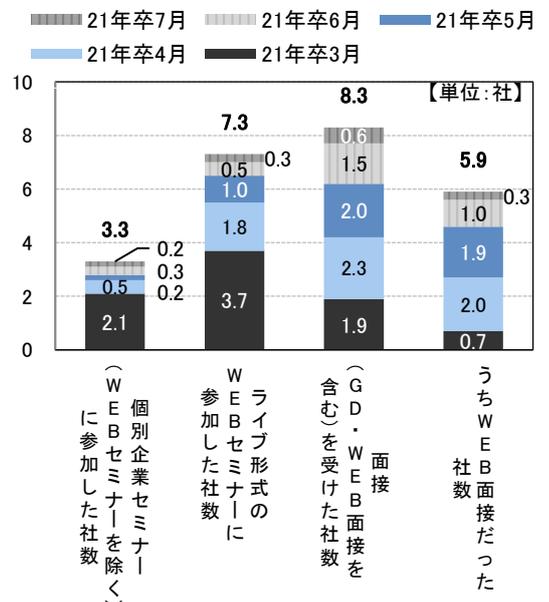
7月のWEB上での活動状況（経月変化）



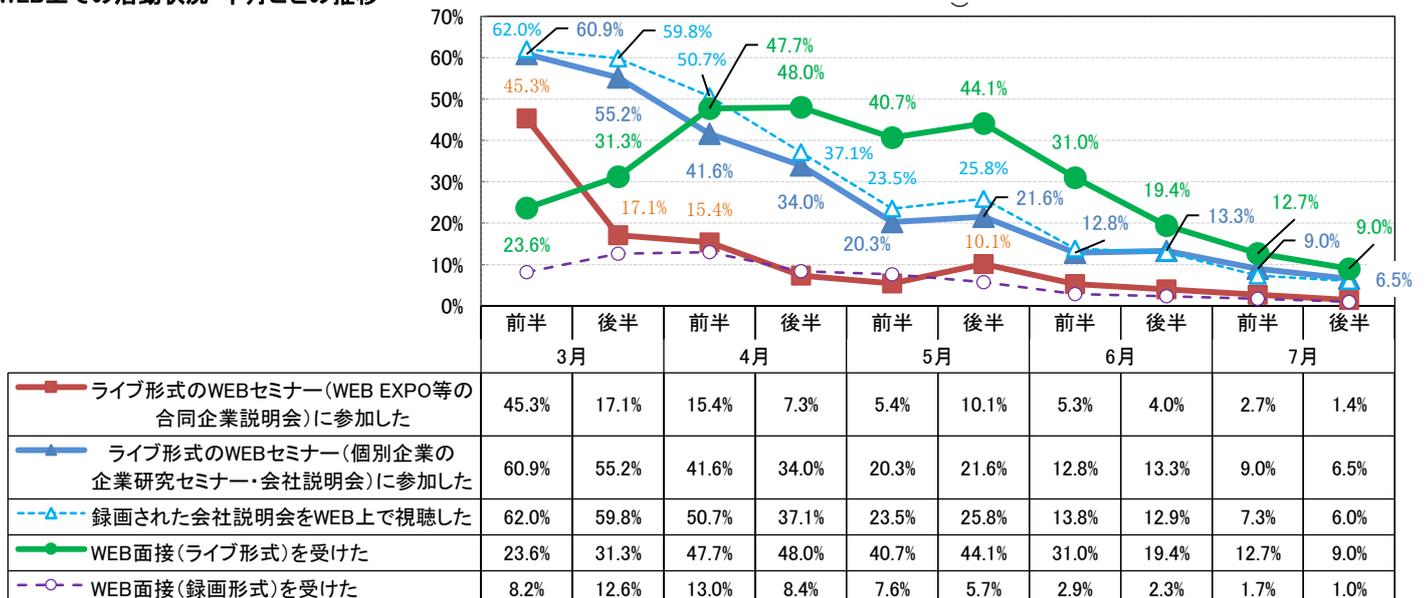
7月前半・後半のWEB上での活動状況



WEBセミナー参加社数、面接を受けた社数うちWEB面接だった社数（平均・累計）



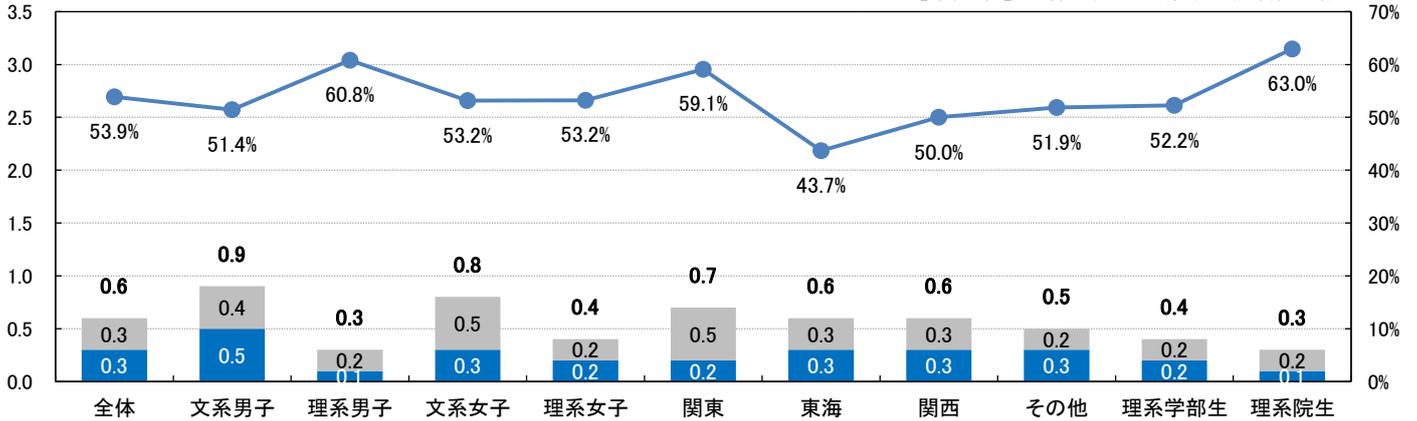
WEB上での活動状況・半月ごとの推移



7月に受けた面接が、WEB面接だった社数、WEBでない面接だった社数(平均) WEB面接が占める割合*

* その期間に受けた面接のうちWEB面接だったものの割合

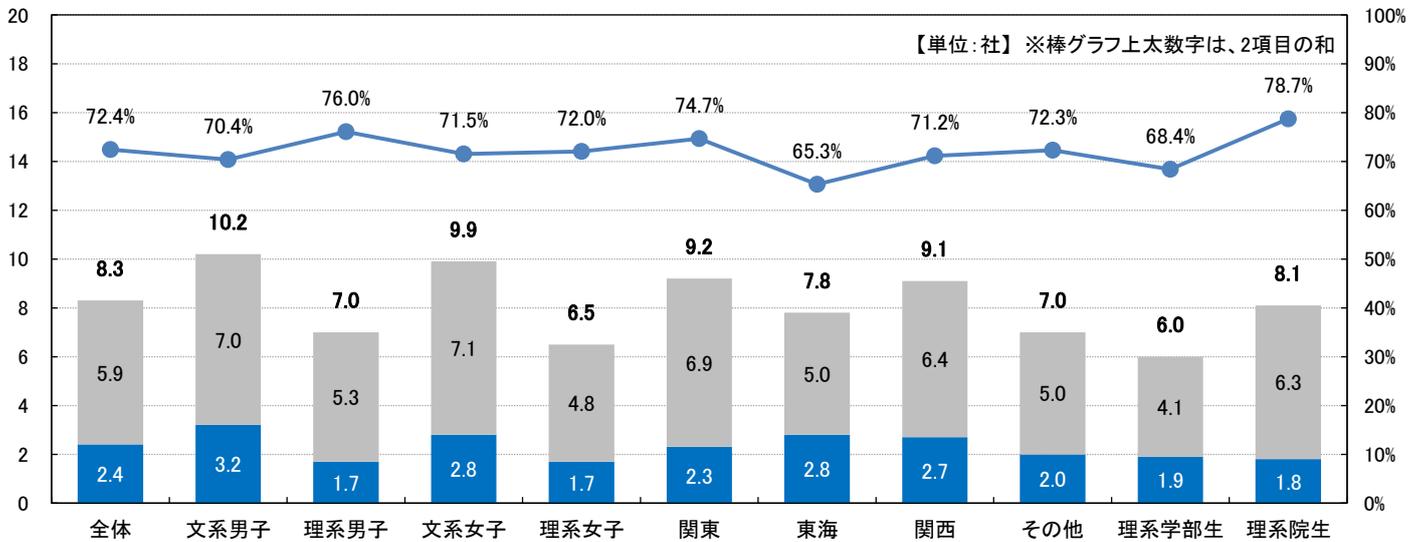
■ うちWEBでない面接だった社数(平均) ■ うちWEB面接だった社数(平均) ● WEB面接が占める割合
 (=学生が受けたWEB面接総数/受けた面接総数)
 ※7月全体分類別・エリア別 【単位:社】 ※棒グラフ上太数字は、2項目の和



【年度累計】3月～7月に受けた面接が、WEB面接だった社数、WEBでない面接だった社数(平均) WEB面接が占める割合*

* その期間に受けた面接のうちWEB面接だったものの割合

■ うちWEBでない面接だった社数(平均) ■ うちWEB面接だった社数(平均) ● WEB面接が占める割合
 (=学生が受けたWEB面接総数/受けた面接総数)
 ※3月～7月累計・全体分類別・エリア別 【単位:社】 ※棒グラフ上太数字は、2項目の和



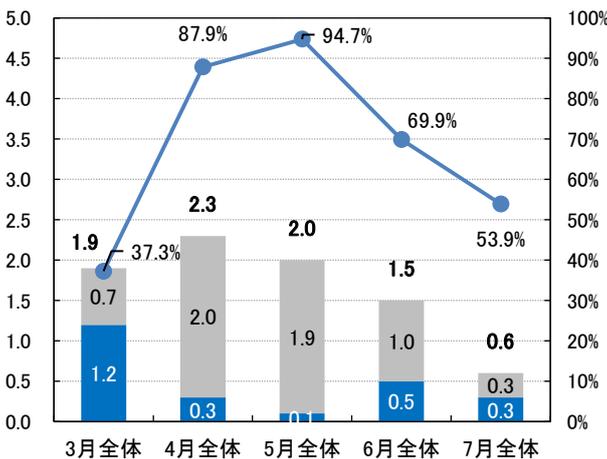
【月ごとの推移・半月ごとの推移】WEB面接だった社数、WEBでない面接だった社数(平均) WEB面接が占める割合*

* その期間に受けた面接のうちWEB面接だったものの割合

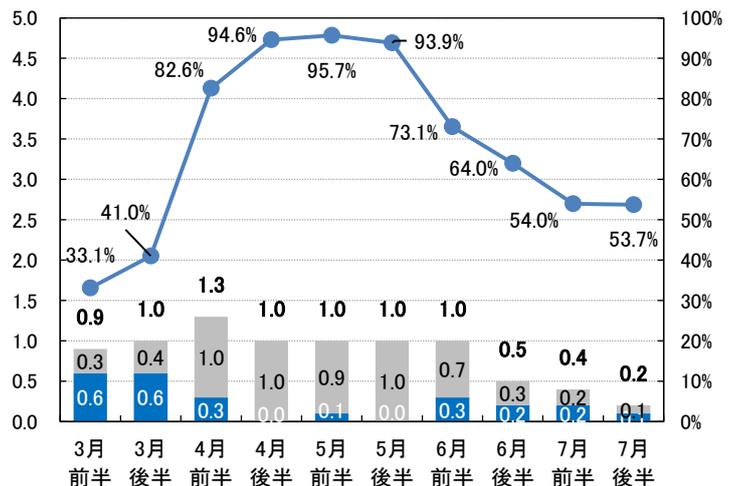
【単位:社】 ※棒グラフ上太数字は、2項目の和

■ うちWEBでない面接だった社数(平均) ■ うちWEB面接だった社数(平均) ● WEB面接が占める割合
 (=学生が受けたWEB面接総数/受けた面接総数)

※全体の月ごとの推移



※全体の半月ごとの推移

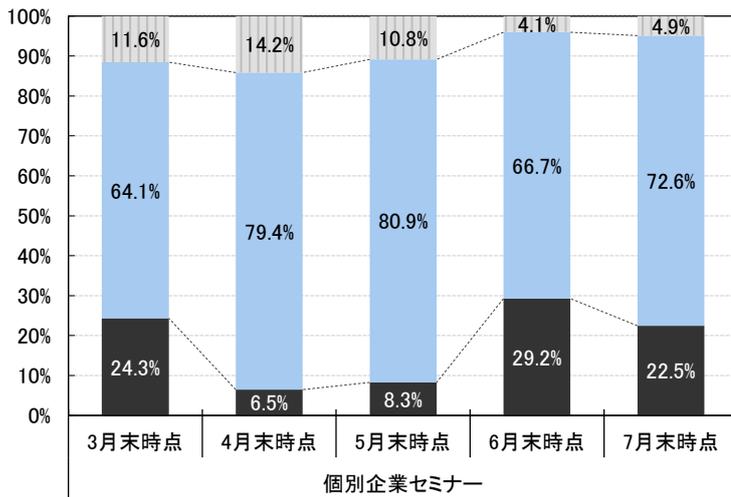


■3: 企業の対応・企業選択のポイント

面接に関する企業の対応について7月末時点で最も適切なものを聞いたところ、1次面接、最終面接ともに「ライブ形式のWEB面接として実施する」の割合が前月よりやや増加した。緊急事態の解除宣言以降、対面式の面接を適切だとする学生が一気に増えたが、直近の新型コロナウイルス感染者増を受けて、再びWEB面接を適切だと考え直した学生がいるようだ。企業選択のポイントについて、各年の7月時点の推移をグラフ化したところ、全体で最も割合が高かった「自分が成長できる環境がある（37.4%）」は、理系男子が特に割合が高く、かつ3年連続で増加している（42.6%、前年同月比2.8pt増）ことが分かった。

個別企業セミナー、会社説明会に関する企業の対応で、最も適切だと思われるもの

- セミナーの開催を延期する
- ライブ形式のWEBセミナーとして実施し、その後録画したものを視聴できるようにする
- 十分な感染対策をして対面式の個別企業セミナーを開催する

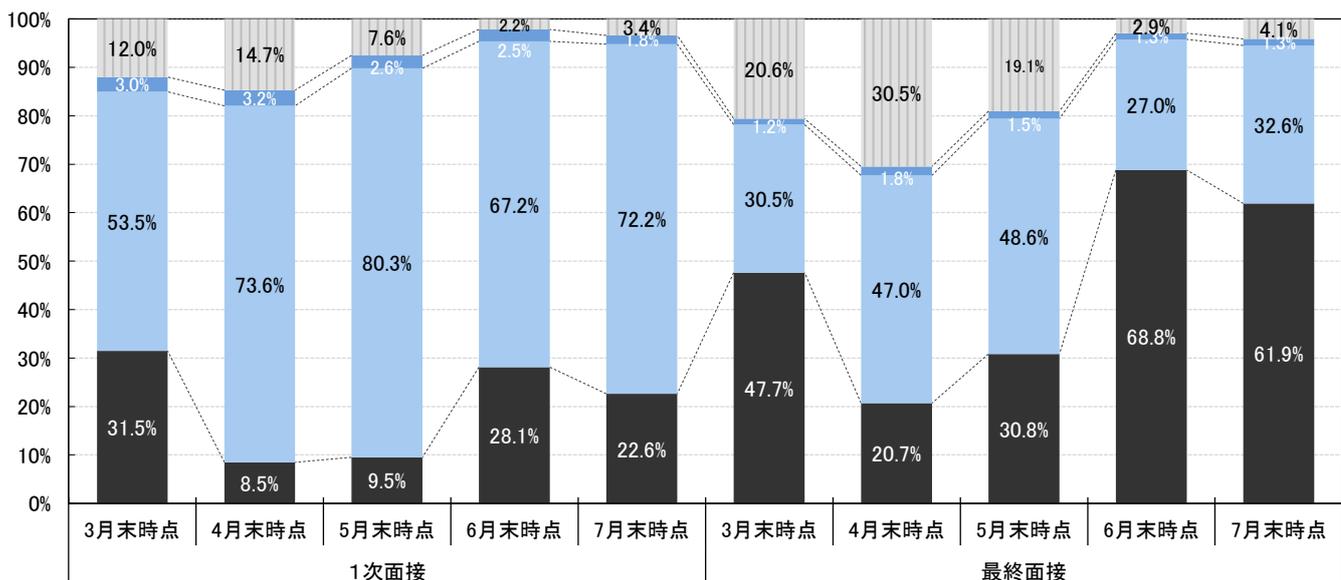


参考) 新型コロナウイルス感染症関連の出来事

日付	出来事
2月27日	全国の小中学校に臨時休校要請の考え公表
3月24日	東京オリンピック・パラリンピックの延期決定
4月7日	緊急事態宣言(7都府県)
4月16日	緊急事態宣言を全国に拡大
5月25日	緊急事態の解除宣言(全国)
6月2日	東京アラート
6月19日	都道府県をまたぐ移動の自粛を全国で緩和
7月3日	国内の1日の感染者200人超(2カ月ぶり)
7月29日	国内の1日の感染者、1,000人を超える

面接に関する企業の対応で、最も適切だと思われるもの

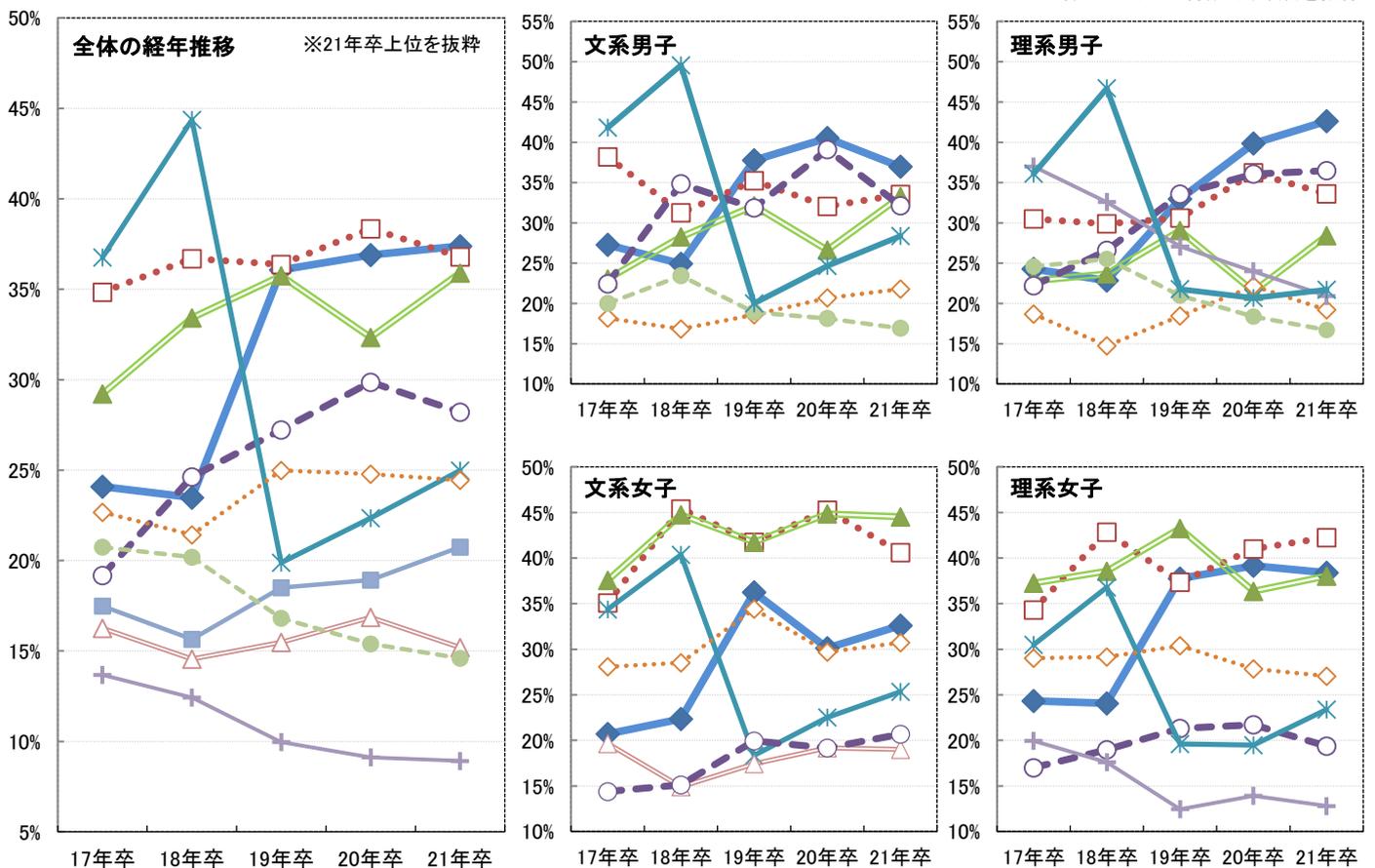
- 十分な感染対策をして対面式の面接を実施する
- ライブ形式のWEB面接として実施する
- 録画形式のWEB面接として実施する
- 面接の実施を延期する



企業を選ぶときに、あなたが特に注目するポイント

	ベスト3まで選択							最も注目するポイント		
	順位	前月順位	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	順位	前月順位	全体
			1,954	349	521	537	547			1,954
自分が成長できる環境がある	1	1	37.4%	37.0%	42.6%	32.6%	38.4%	1	1	17.2%
福利厚生制度が充実している	2	3	36.8%	33.5%	33.6%	40.6%	42.2%	5	3	8.3%
社員の人間関係が良い	3	2	35.9%	33.2%	28.4%	44.5%	38.0%	2	2	12.9%
給与や賞与が高い	4	4	28.2%	32.1%	36.5%	20.7%	19.4%	7	8	6.2%
企業経営が安定している	5	5	25.0%	28.4%	21.7%	25.3%	23.4%	3	4	10.9%
希望する勤務地で働ける	6	6	24.4%	21.8%	19.2%	30.7%	27.1%	6	6	8.0%
社会貢献度が高い	7	7	20.7%	23.8%	22.1%	17.5%	18.5%	4	5	9.1%
経営理念・企業理念に共感できる	8	9	15.2%	14.9%	10.9%	19.0%	16.1%	8	7	5.8%
企業の成長性が見込める	9	8	14.6%	16.9%	16.7%	10.6%	14.1%	9	9	4.2%
業界上位である	10	12	10.2%	12.9%	14.0%	5.2%	7.3%	10	10	3.4%
社員が親身に対応してくれる	11	10	9.2%	6.9%	6.5%	13.4%	10.6%	13	12	2.1%
技術力がある	12	11	8.9%	4.0%	20.9%	1.1%	12.8%	11	11	2.8%
仕事を任せられる	13	13	8.1%	10.6%	8.1%	6.9%	5.1%	12	13	2.2%
女性が活躍している	14	14	5.4%	1.1%	0.8%	11.7%	10.4%	18	19	0.8%
平均勤続年数が高い	15	16	5.4%	8.6%	4.0%	4.1%	3.8%	19	18	0.7%
国際的な仕事ができる	16	15	5.0%	4.9%	5.2%	6.1%	2.4%	14	14	1.8%
職種別採用がある	17	17	3.6%	3.4%	3.8%	2.8%	5.5%	15	15	1.6%
商品企画力がある	18	18	3.1%	3.4%	2.1%	3.7%	3.3%	17	17	0.9%
社員の話しに説得力があった	19	19	2.8%	2.6%	2.9%	3.4%	1.6%	16	16	1.1%

- ◆ 自分が成長できる環境がある
- 福利厚生制度が充実している
- ▲ 社員の人間関係が良い
- 給与や賞与が高い
- ✕ 企業経営が安定している
- ◇ 希望する勤務地で働ける
- 社会貢献度が高い
- △ 経営理念・企業理念に共感できる
- 企業の成長性が見込める
- + 技術力がある



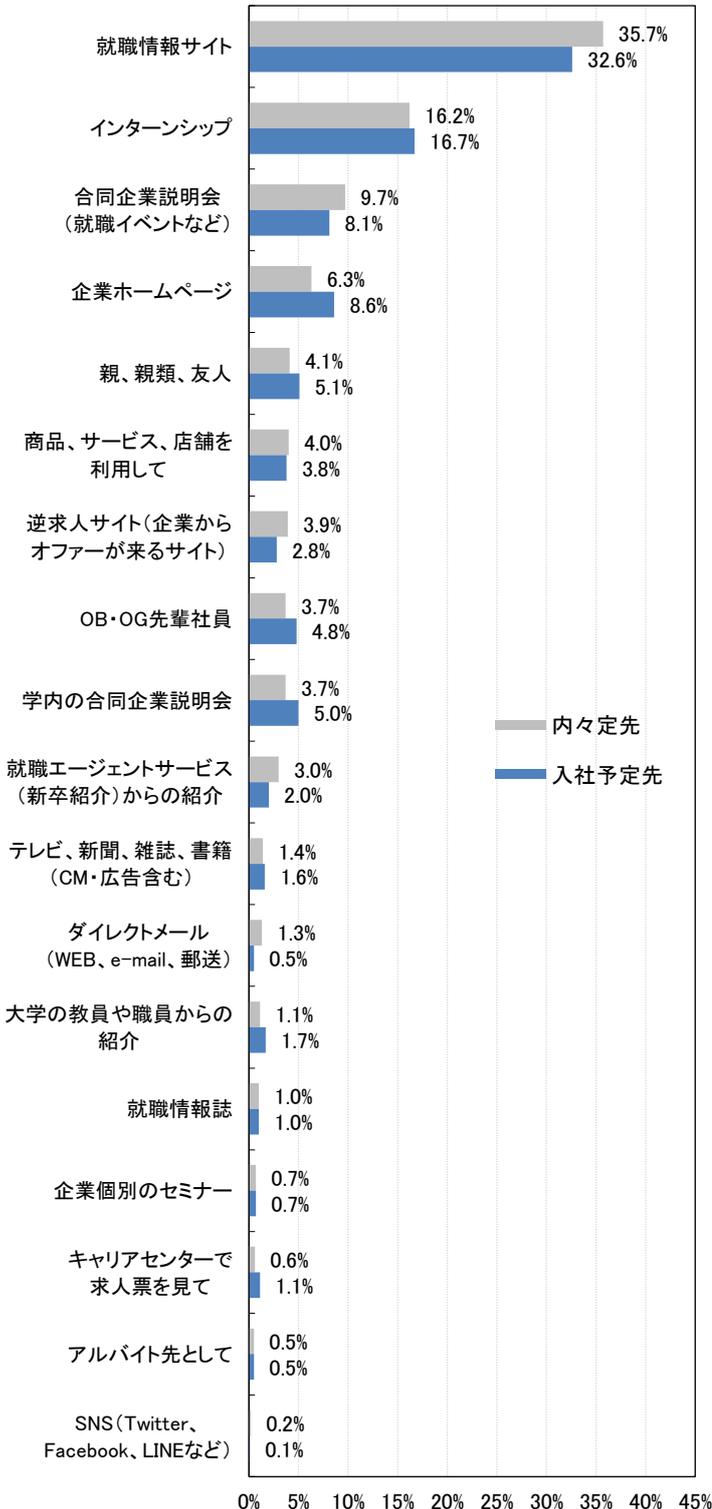
■4:内々定保有者の活動状況

内々定を獲得した企業をひとり最大4社まで回答してもらい「社数」ベースで再集計したところ、内々定先企業の主な発見ツールでは「就職情報サイト(35.7%)」が最も高い割合で、「インターンシップ(16.2%)」がそれに続いた。7月時点で現段階で内々定獲得企業の中から入社予定先を決めている割合は86.4%(前年同月比4.6pt減)で、前年同月をやや下回っている。その企業に入社したいと最初に強く思ったタイミングでは「インターンシップ参加時(23.9%、前年同月比5.9pt増)」の割合が前年同月より大きく増えて、「1次面接～最終前面接受験時(23.8%、前年同月比1.2pt増)」とほぼ同じとなった。

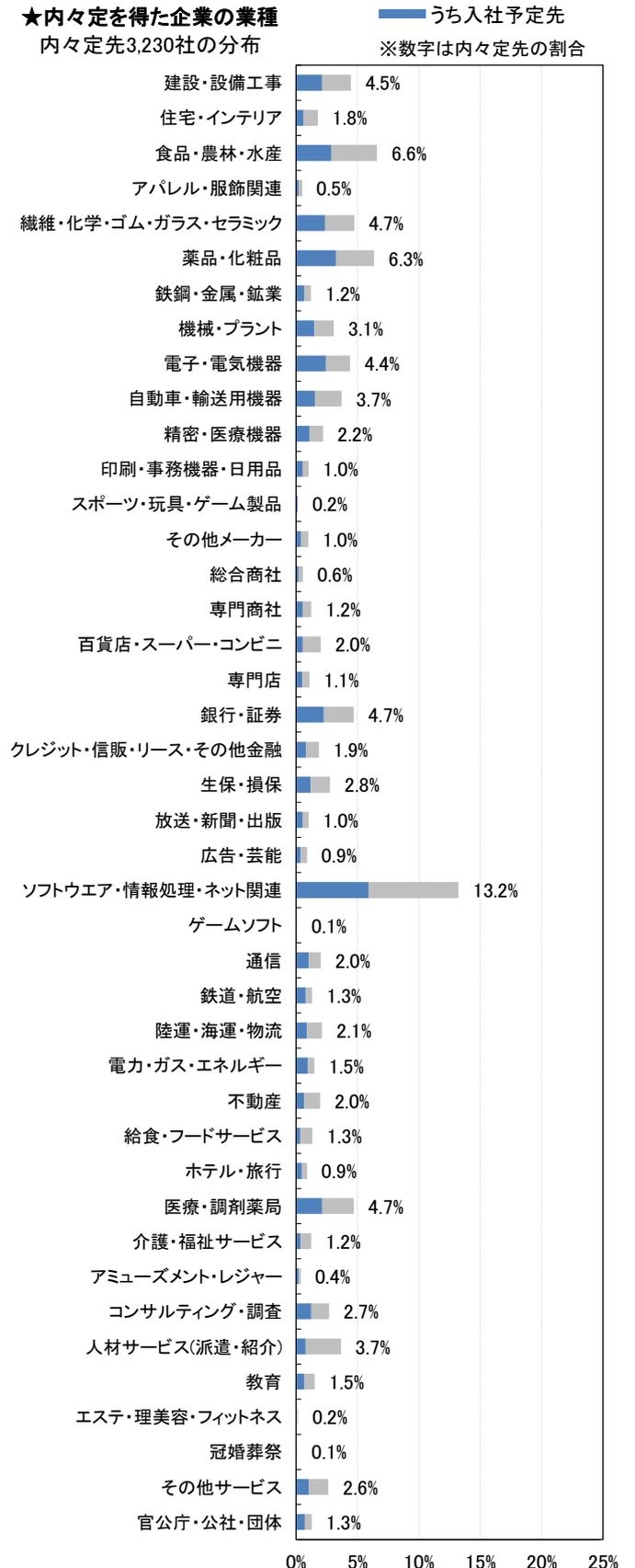
★がついている項目は、モニター学生が内々定を獲得した企業について1人当たり最大4社回答をした結果を、【社数】をベースに再集計した。

★企業の主な発見ツール

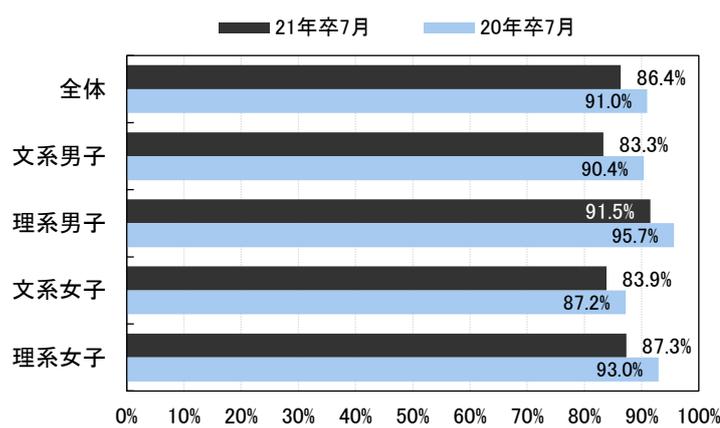
内々定先3,230社、入社予定先1,457社の分布



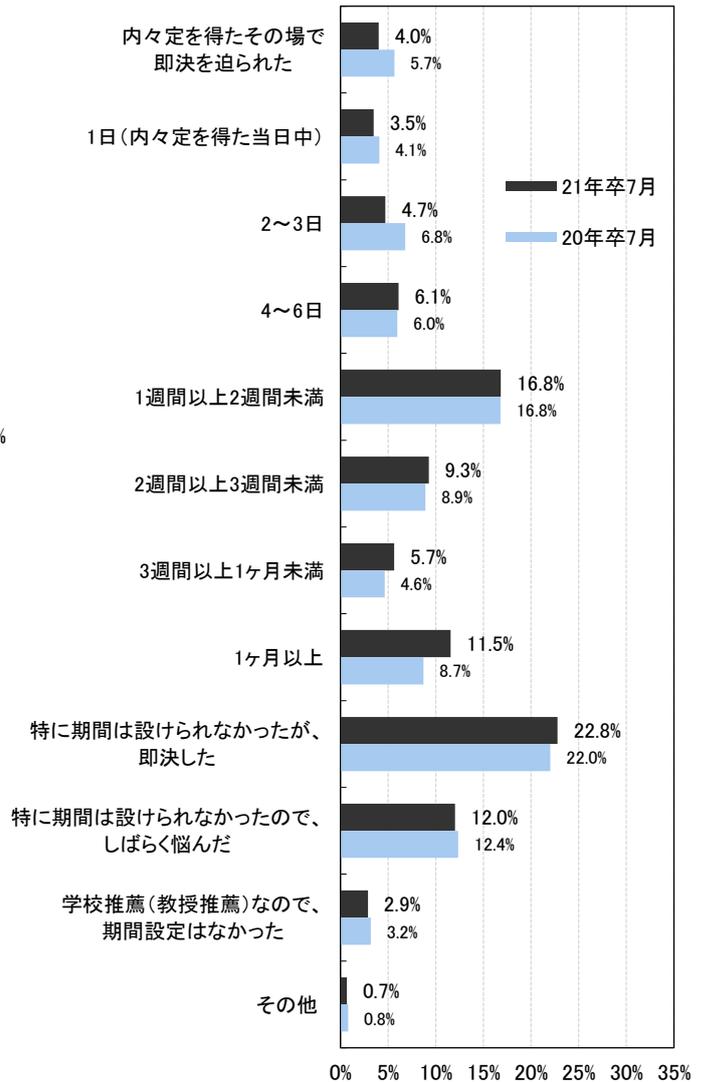
★内々定を得た企業の業種
内々定先3,230社の分布



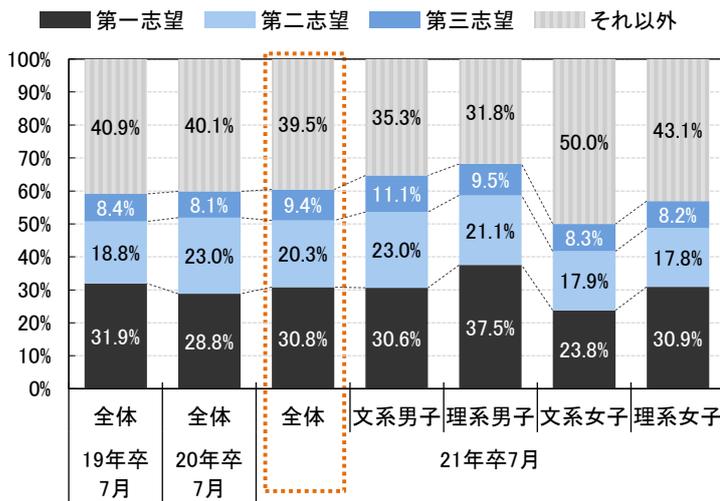
現段階で内々定獲得企業の中から
入社予定先を決めている割合 n=1,677



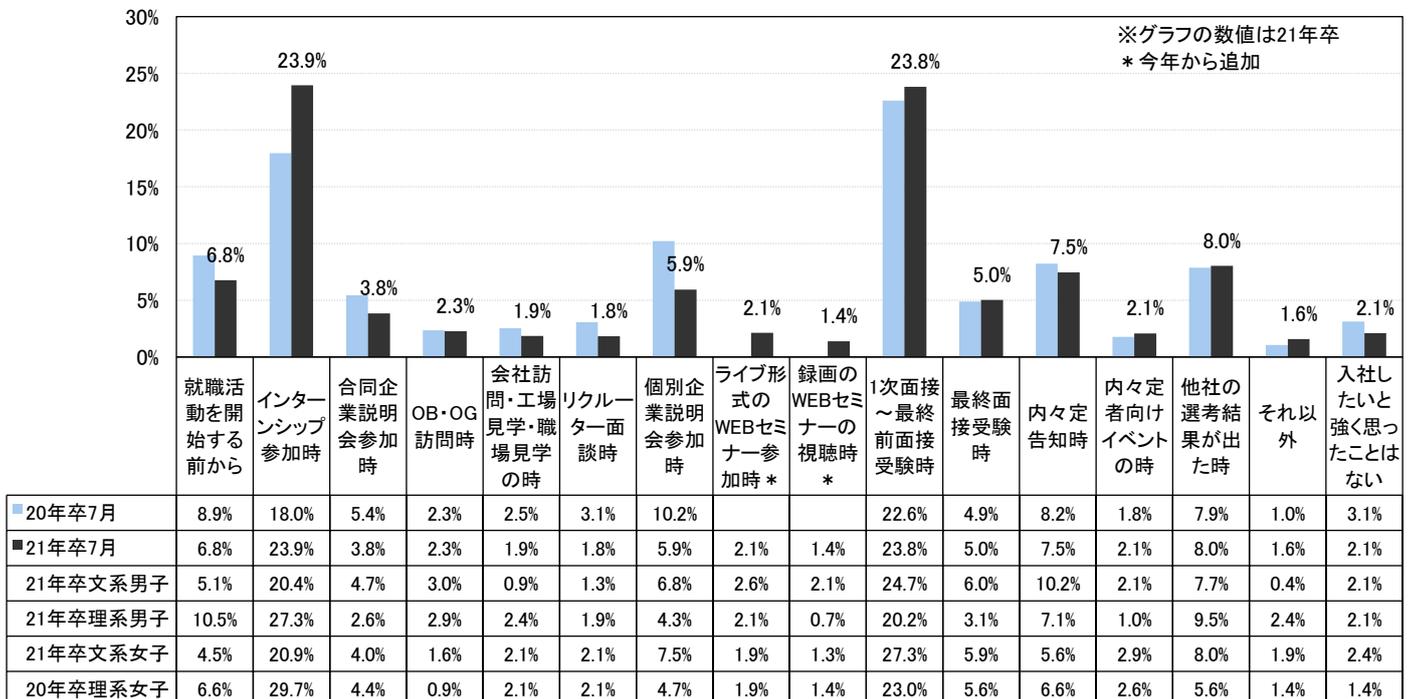
内々定獲得後、入社意思を固めるまでにもらった時間 n=1,457



入社予定先企業は、初めてその企業と接触する
前の時点では第何志望だったか n=1,457



その企業に入社したいと最初に強く思ったタイミング n=1,457



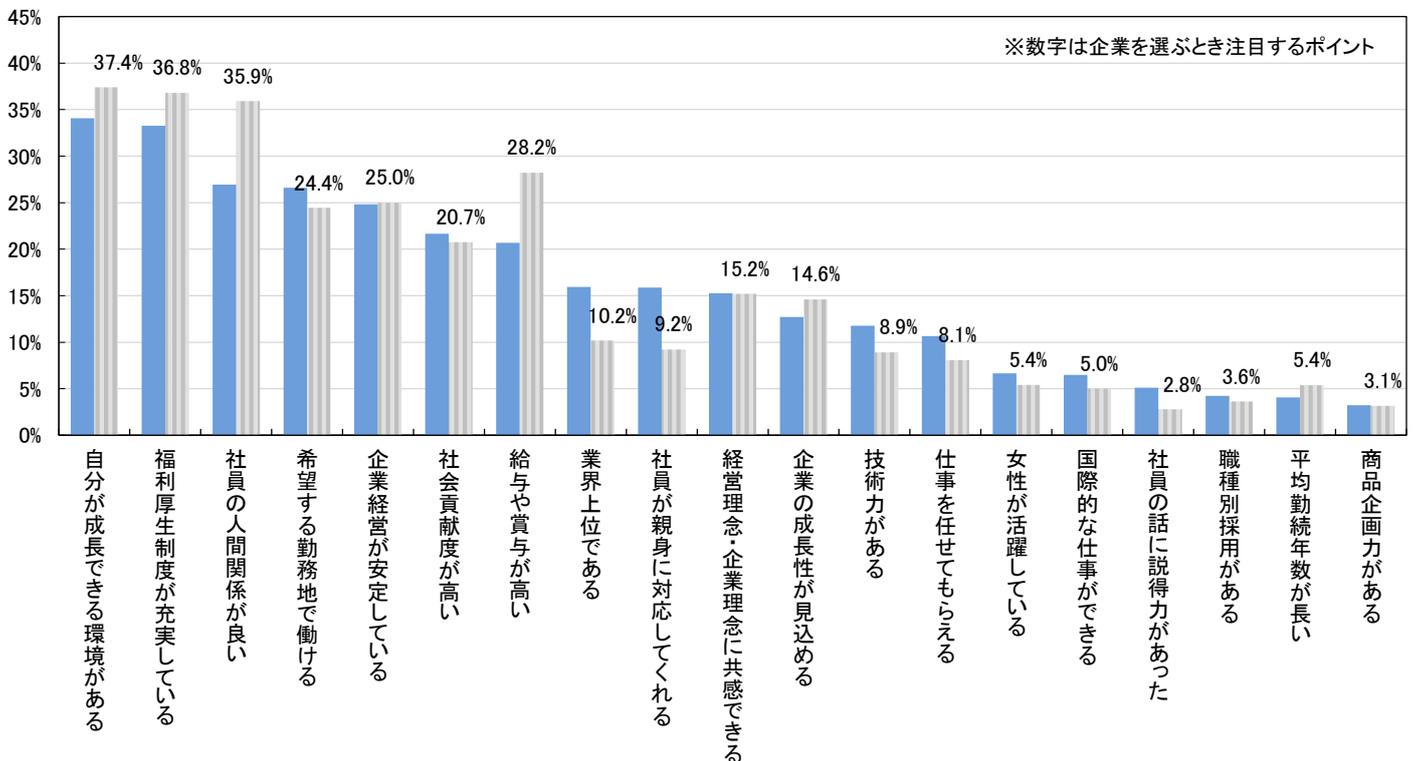
入社予定先企業を選択したポイント聞いた後、「在宅勤務など新型コロナウイルス感染症から社員を守る施策を行っている」ことにはどの程度重要だったか聞いたところ「最も重要だった」は15.3%で、他のどのポイントよりも割合が高かった。重要だったポイントのベスト3に入れた学生は41.8%と4割を超えた。入社予定先から内々定を得た時期を聞いたところ、ピークは前年同様6月上旬（16.3%、前年同月比3.5pt減）だが、前年より割合は下がり、代わって6月下旬以降の割合が前年より高くなった。新型コロナウイルス感染症流行の影響でやや内々定が出る時期が遅れたが、7月以降も順調に内々定が出ているようだ。内々定獲得後、入社を意思を固めた時期でも、6月下旬以降の割合が前年より高くなっており、7月に入社を意思を固めた学生は22.9%（前年同月比7.3pt増）と入社予定先を決めている学生の2割を超えた。入社予定先企業を認識した時期では「インターンシップを探す／参加するタイミングで初めて知った」が20.2%（前年比2.9pt増）と前年より増えて2割を超えた。入社予定先のインターンシップに参加していた割合は49.3%（前年同月比9.4pt増）で前年同月よりかなり増加した。入社予定先のインターンシップに参加していた学生のうち、2回以上参加したのは31.2%で、2回以上参加した学生の初回参加月は8月が最も高い割合だった。

入社予定先企業を選択したポイント（企業を選ぶとき注目するポイントの順位と比較）

	ベスト3まで選択							最も重視したポイント		
	順位	企業を選ぶとき	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	順位	企業を選ぶとき	全体
			1,457	235	421	374	427			1,457
自分が成長できる環境がある	1	1	34.1%	31.9%	39.4%	31.3%	32.3%	1	1	13.6%
福利厚生制度が充実している	2	2	33.3%	32.8%	29.0%	36.1%	37.7%	6	5	8.1%
社員の人間関係が良い	3	3	26.9%	26.8%	19.5%	32.9%	31.1%	2	2	10.8%
希望する勤務地で働ける	4	6	26.6%	24.3%	21.4%	32.9%	29.7%	3	6	9.3%
企業経営が安定している	5	5	24.8%	32.3%	22.1%	20.9%	24.1%	5	3	8.9%
社会貢献度が高い	6	7	21.6%	23.0%	27.6%	15.5%	18.7%	4	4	9.0%
給与や賞与が高い	7	4	20.7%	24.7%	27.6%	12.8%	14.1%	8	7	5.6%
業界上位である	8	10	15.9%	19.1%	19.0%	11.0%	13.1%	9	10	5.5%
社員が親身に対応してくれる	9	11	15.9%	14.9%	9.0%	24.3%	15.5%	10	13	4.7%
経営理念・企業理念に共感できる	10	8	15.3%	13.6%	11.6%	20.9%	15.0%	7	8	5.7%
企業の成長性が見込める	11	9	12.7%	13.2%	14.3%	9.6%	14.8%	12	9	3.8%
技術力がある	12	12	11.8%	4.7%	26.6%	1.1%	15.2%	11	11	4.1%
仕事を任せてもらえる	13	13	10.7%	14.0%	10.5%	10.2%	5.6%	13	12	2.6%
女性が活躍している	14	14	6.6%	1.3%	0.2%	15.8%	12.4%	16	18	1.2%
国際的な仕事ができる	15	16	6.5%	7.2%	7.4%	6.1%	3.7%	14	14	1.9%
社員の話に説得力があった	16	19	5.1%	3.8%	5.2%	6.1%	5.2%	18	16	1.2%
職種別採用がある	17	17	4.2%	2.1%	5.5%	4.5%	5.2%	15	15	1.7%
平均勤続年数が高い	18	15	4.1%	6.4%	2.4%	3.7%	3.7%	17	19	1.2%
商品企画力がある	19	18	3.2%	3.8%	1.9%	4.3%	2.8%	19	17	1.0%

入社予定先企業を選択したポイントと企業を選ぶとき注目するポイント(7月)

■ 入社予定先選択ポイント ■■■ 企業を選ぶとき注目するポイント

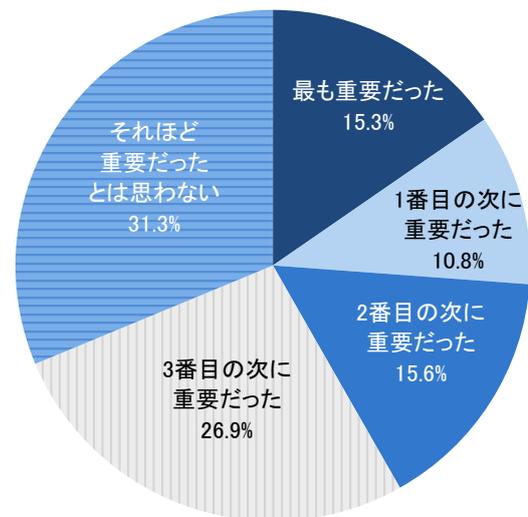


「在宅勤務など新型コロナウイルス感染症から社員を守る施策を行っている」を入れた場合の、
入社予定先企業を選択したポイント

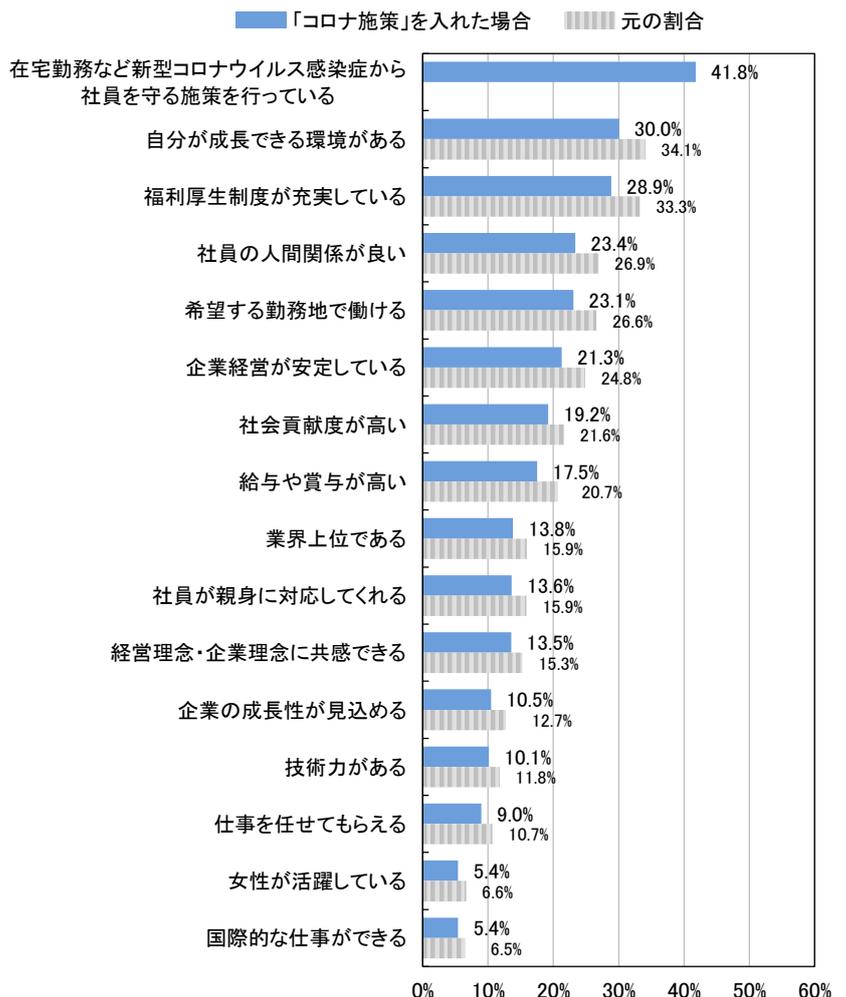
※「在宅勤務など新型コロナウイルス感染症から社員を守る施策を行っている」を入れる前の全体の割合

	ベスト3まで選択							最も注目するポイント		
	順位	全体	文系男子	理系男子	文系女子	理系女子	※	順位	全体	※
		1,457	235	421	374	427	1,457		1,457	1,457
在宅勤務など新型コロナウイルス感染症から社員を守る施策を行っている	1	41.8%	40.0%	41.1%	42.0%	46.4%		1	15.3%	
自分が成長できる環境がある	2	30.0%	27.7%	36.3%	26.7%	27.9%	34.1%	2	11.5%	13.6%
福利厚生制度が充実している	3	28.9%	29.4%	24.7%	31.6%	31.4%	33.3%	7	6.3%	8.1%
社員の人間関係が良い	4	23.4%	22.1%	16.6%	29.9%	26.9%	26.9%	3	9.7%	10.8%
希望する勤務地で働ける	5	23.1%	21.3%	18.1%	27.8%	27.6%	26.6%	5	8.1%	9.3%
企業経営が安定している	6	21.3%	27.7%	18.1%	18.7%	21.1%	24.8%	4	8.2%	8.9%
社会貢献度が高い	7	19.2%	21.3%	23.8%	14.2%	15.5%	21.6%	6	7.8%	9.0%
給与や賞与が高い	8	17.5%	20.4%	23.8%	11.2%	11.0%	20.7%	9	4.6%	5.6%
業界上位である	9	13.8%	17.0%	16.6%	9.1%	11.0%	15.9%	10	4.2%	5.5%
社員が親身に対応してくれる	10	13.6%	12.8%	7.6%	21.4%	12.4%	15.9%	11	4.0%	4.7%
経営理念・企業理念に共感できる	11	13.5%	12.8%	10.7%	17.6%	12.9%	15.3%	8	4.8%	5.7%
企業の成長性が見込める	12	10.5%	11.1%	11.9%	7.5%	12.2%	12.7%	12	3.5%	3.8%
技術力がある	13	10.1%	3.4%	23.5%	1.1%	12.6%	11.8%	13	3.4%	4.1%
仕事を任せてもらえる	14	9.0%	11.9%	8.8%	8.3%	4.9%	10.7%	14	2.0%	2.6%
女性が活躍している	15	5.4%	0.9%	0.2%	13.4%	9.1%	6.6%	18	0.9%	1.2%
国際的な仕事ができる	16	5.4%	6.4%	5.9%	5.1%	2.8%	6.5%	15	1.7%	1.9%
社員の話に説得力があった	17	4.0%	3.0%	3.8%	4.8%	4.4%	5.1%	17	1.0%	1.2%
平均勤続年数が高い	18	3.5%	6.0%	2.1%	2.9%	3.0%	4.1%	19	0.8%	1.2%
職種別採用がある	19	3.4%	1.7%	4.8%	3.5%	4.0%	4.2%	16	1.5%	1.7%
商品企画力がある	20	2.7%	3.4%	1.7%	3.2%	2.8%	3.2%	20	0.8%	1.0%

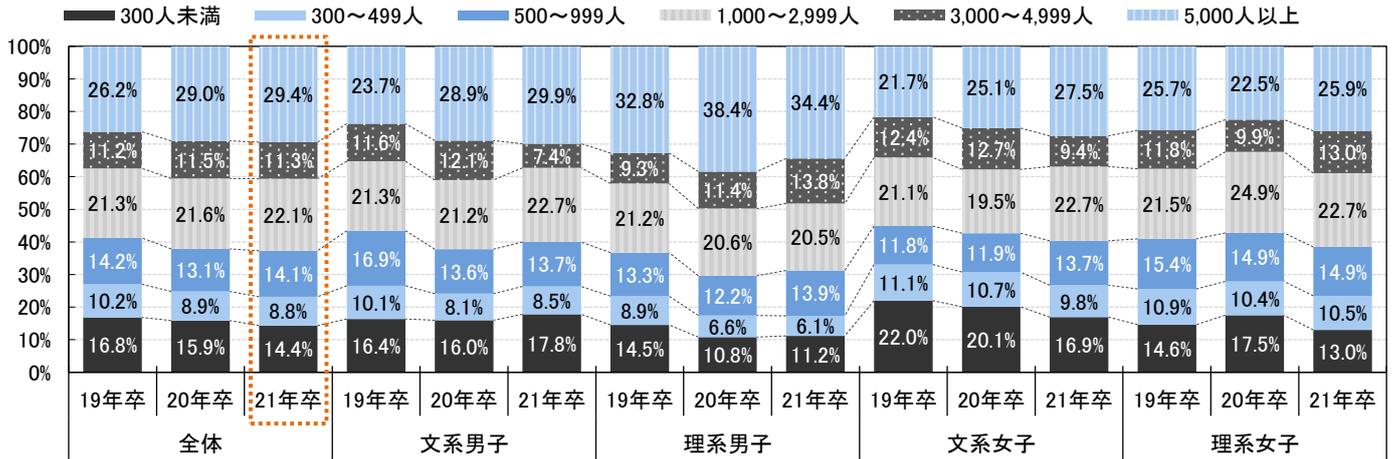
入社予定先を選択した際のポイントで
「在宅勤務など新型コロナウイルス感染症から社員を守る施策を行っている」とは、
どの程度重要だったか



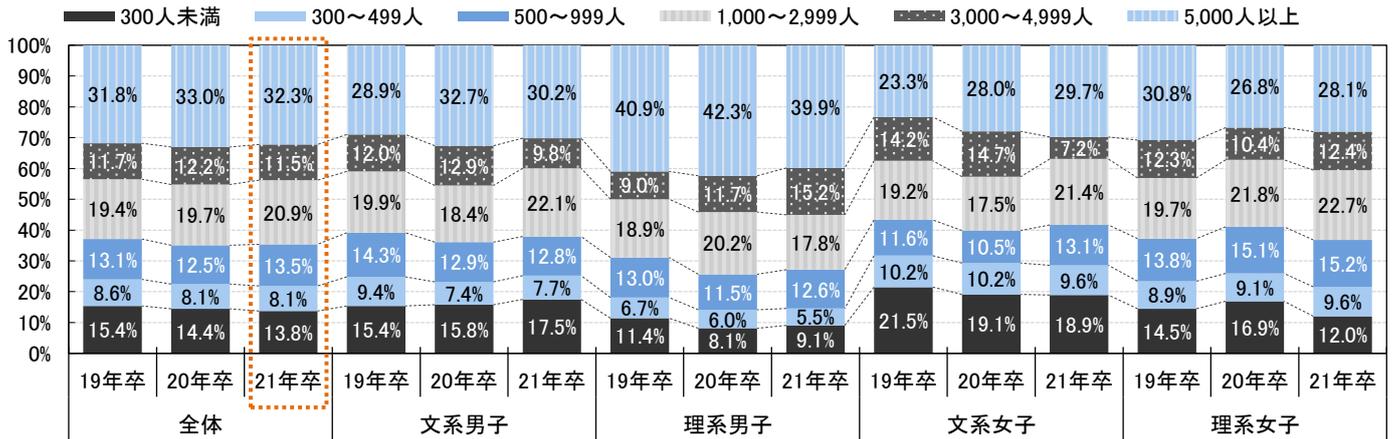
※「コロナ施策」を入れた場合の割合と、元の割合の比較 上位抜粋



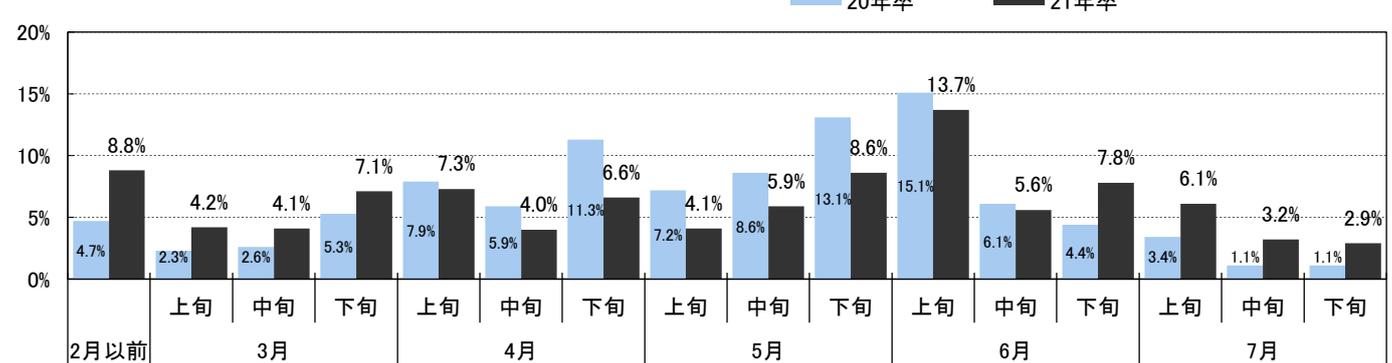
★内々定を得た企業の規模 (内々定先3,230社の分布) *各卒年の7月調査



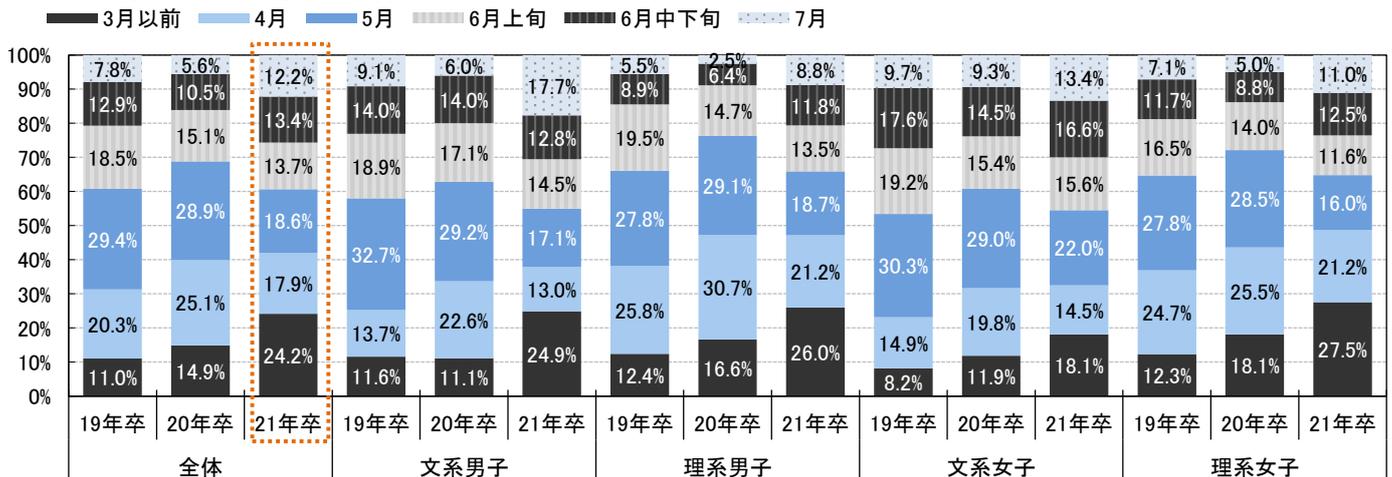
★入社予定先企業の規模 (入社予定先1,457社の分布) *各卒年の7月調査



★内々定を得た時期 内々定先3,230社の分布

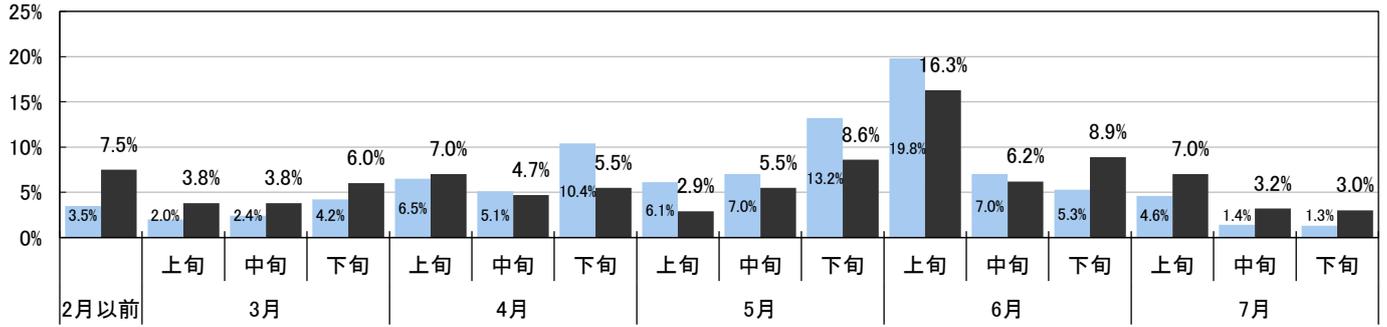


★内々定を得た時期・文理男女経年比較 内々定先3,230社の分布



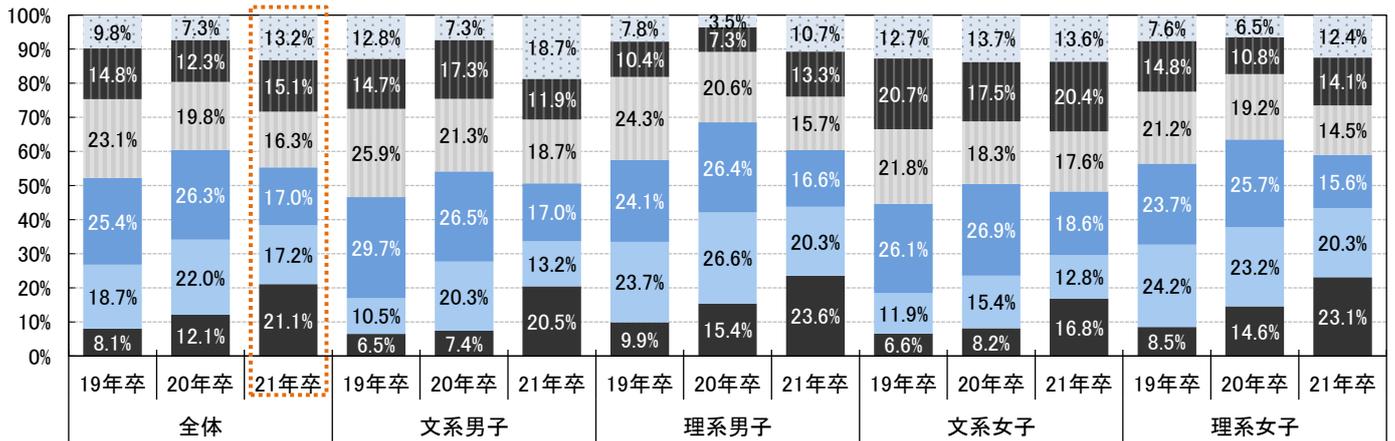
★入社予定先の企業から内々定を得た時期 入社予定先1,457社の分布

20年卒 21年卒



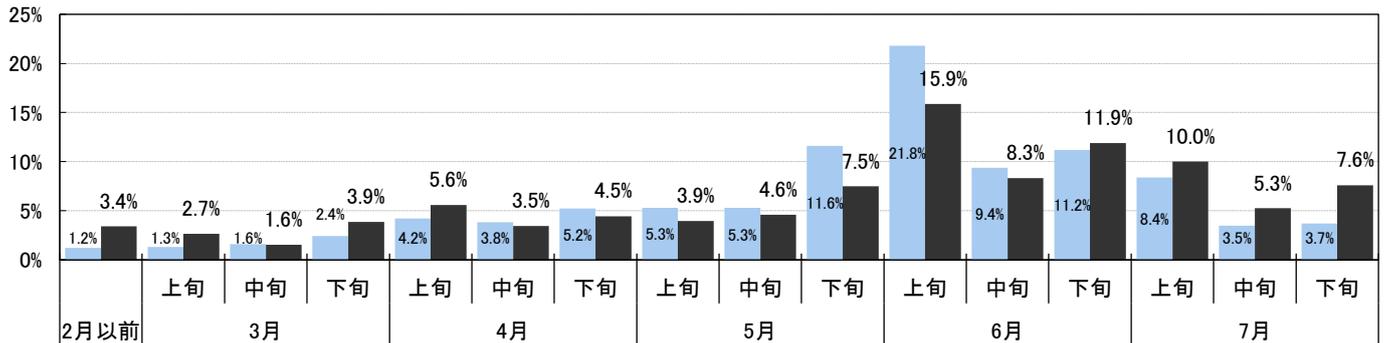
★入社予定先の企業から内々定を得た時期・文理男女経年比較 入社予定先1,457社の分布

3月以前 4月 5月 6月上旬 6月中下旬 7月



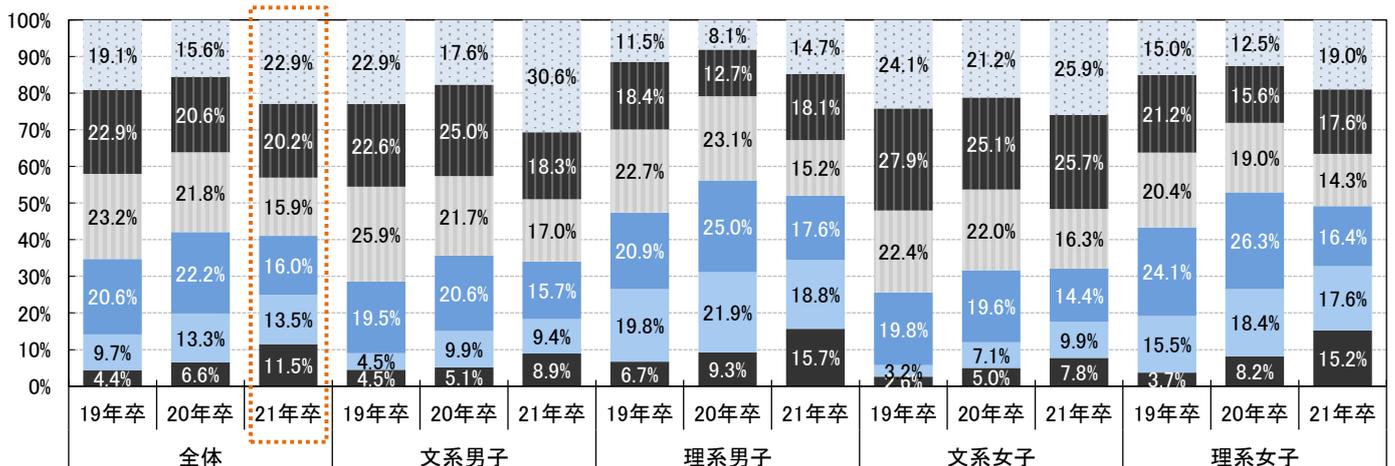
内々定獲得後、入社を固めた時期 入社予定先1,457社の分布

20年卒 21年卒



内々定獲得後、入社を固めた時期・文理男女経年比較 入社予定先1,457社の分布

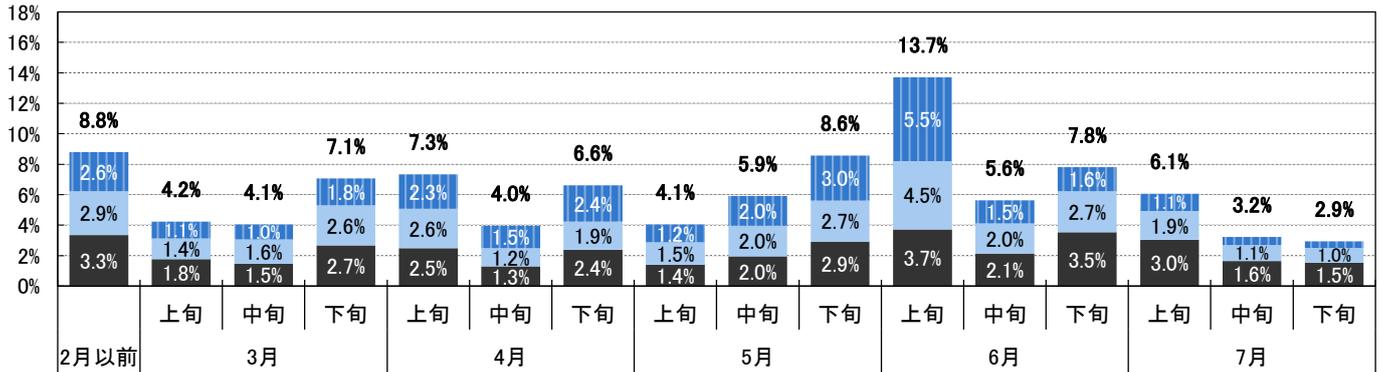
3月以前 4月 5月 6月上旬 6月中下旬 7月



★内々定を得た時期別・内々定先企業規模

内々定先3,230社の分布 ※分母は内々定先全部

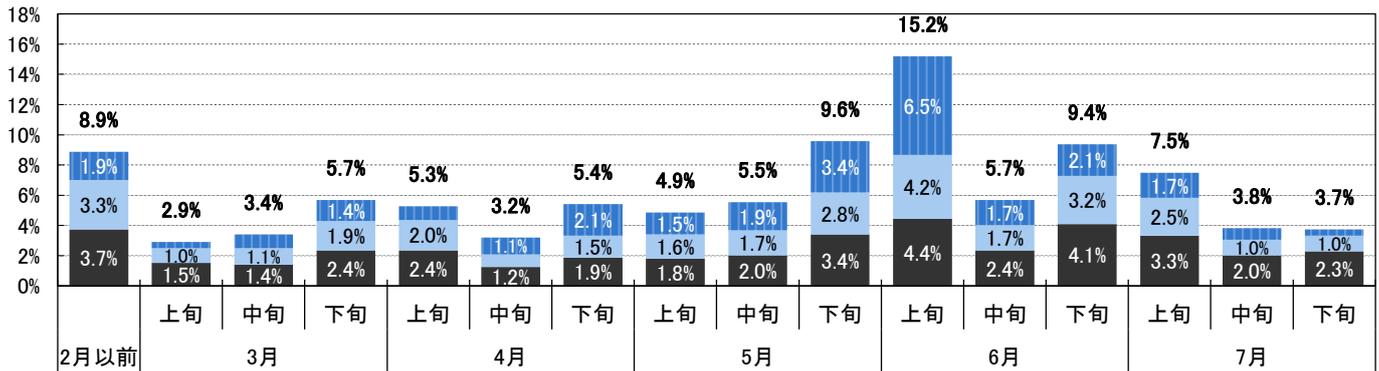
1,000人未満 1,000~4,999人 5,000人以上



★文系学生の内々定を得た時期別・内々定先企業規模

文系学生の内々定先1,442社の分布 ※分母は文系学生の内々定先全部

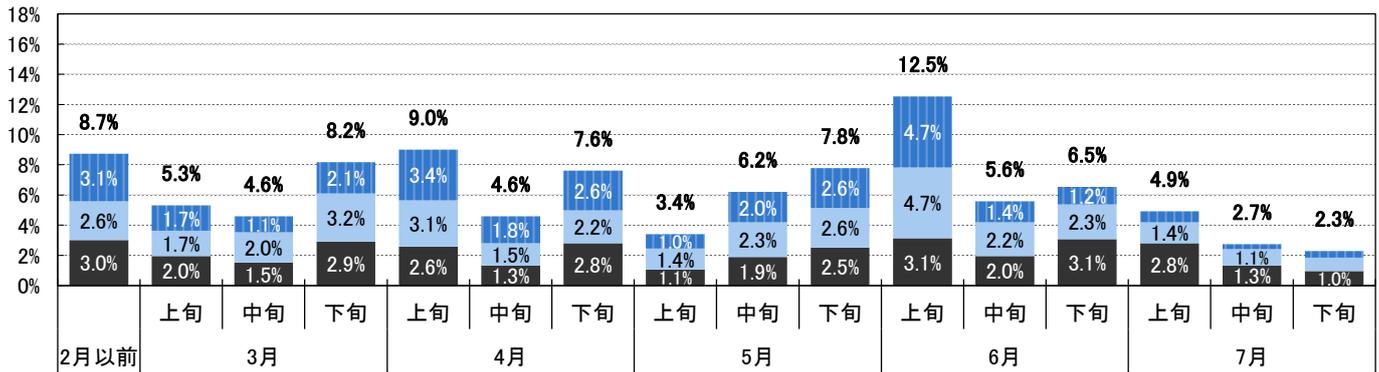
1,000人未満 1,000~4,999人 5,000人以上



★理系学生の内々定を得た時期別・内々定先企業規模

理系学生の内々定先1,788社の分布 ※分母は理系学生の内々定先全部

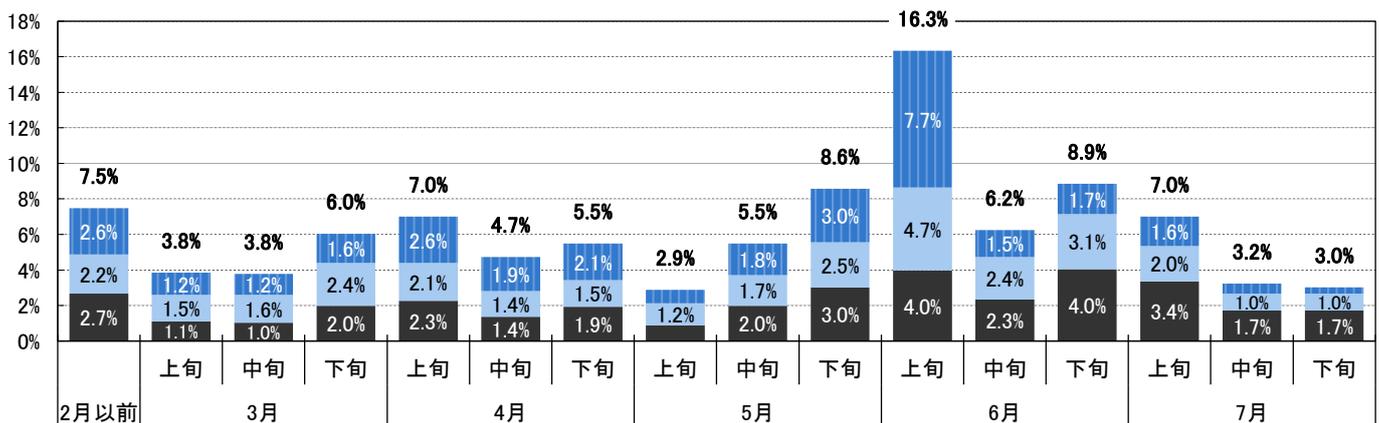
1,000人未満 1,000~4,999人 5,000人以上



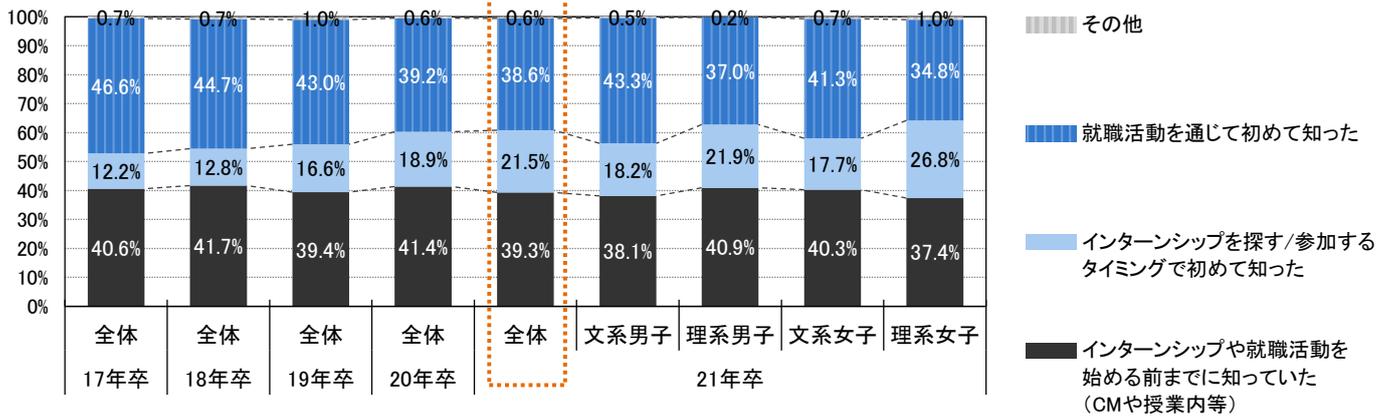
★入社予定先の内々定を得た時期別・入社予定先企業規模

入社予定先1,457社の分布 ※分母は入社予定先全部

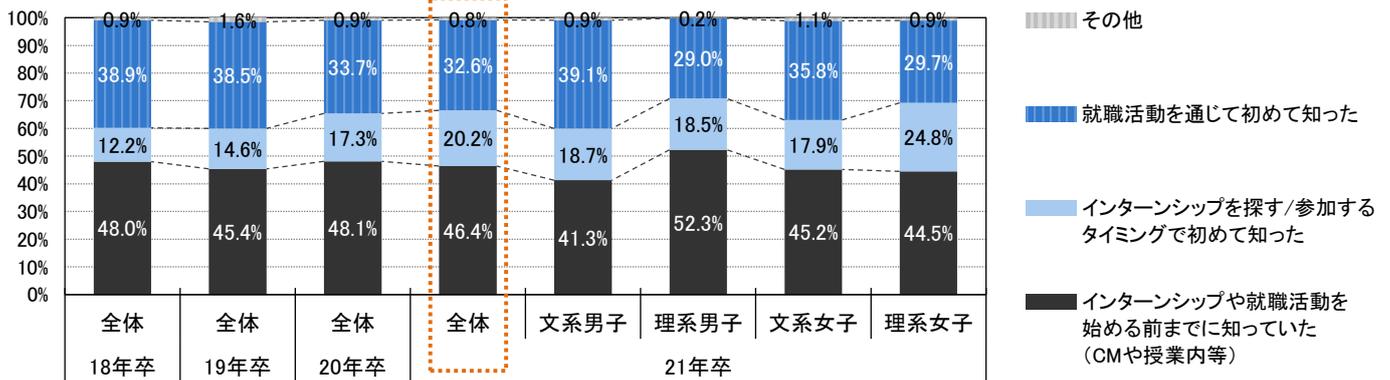
1,000人未満 1,000~4,999人 5,000人以上



★内々定もらった企業を認識した時期 n=3,230

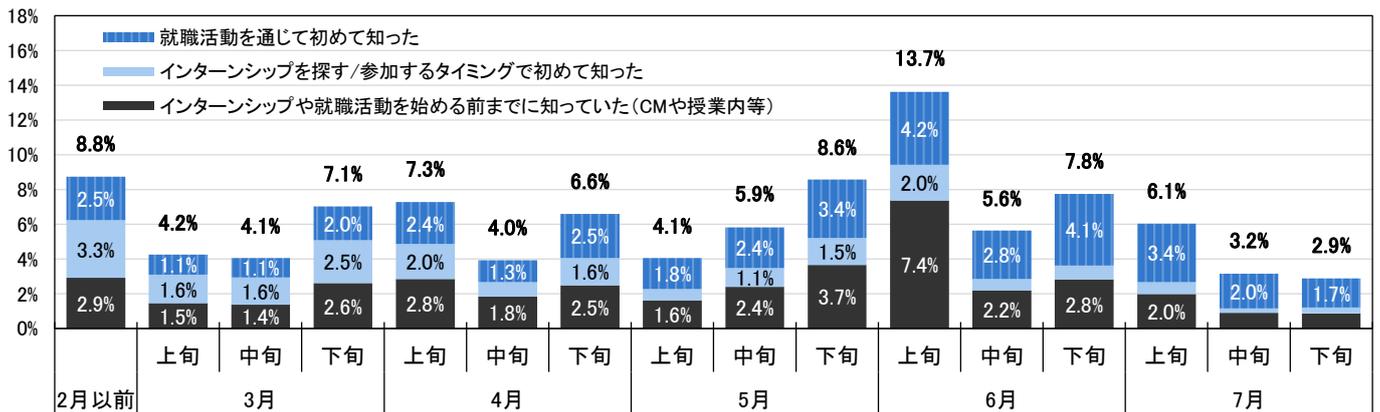


★入社予定先企業を認識した時期 n=1,457



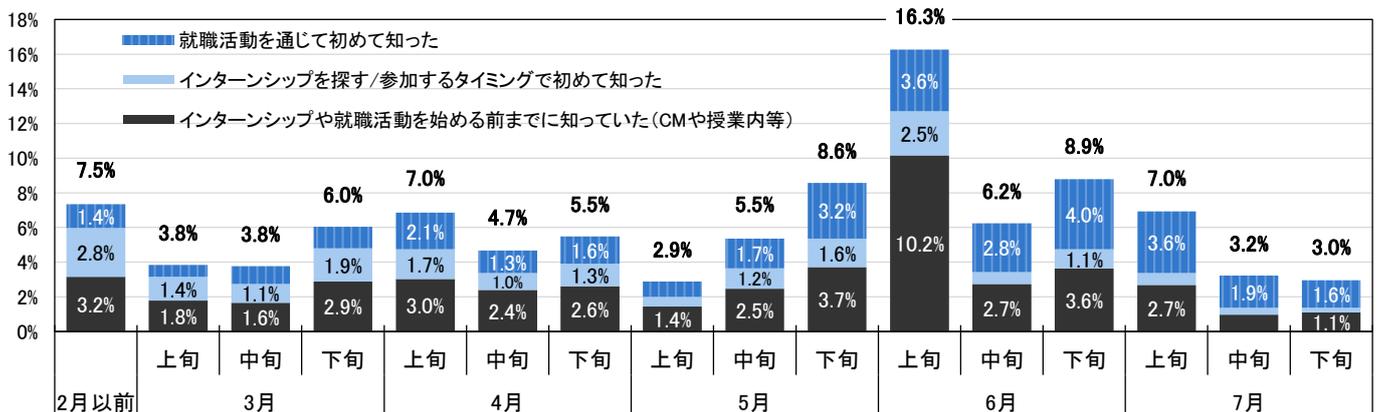
★内々定を得た時期別・企業を認識した時期

内々定先3,230社の分布 ※分母は内々定先全部



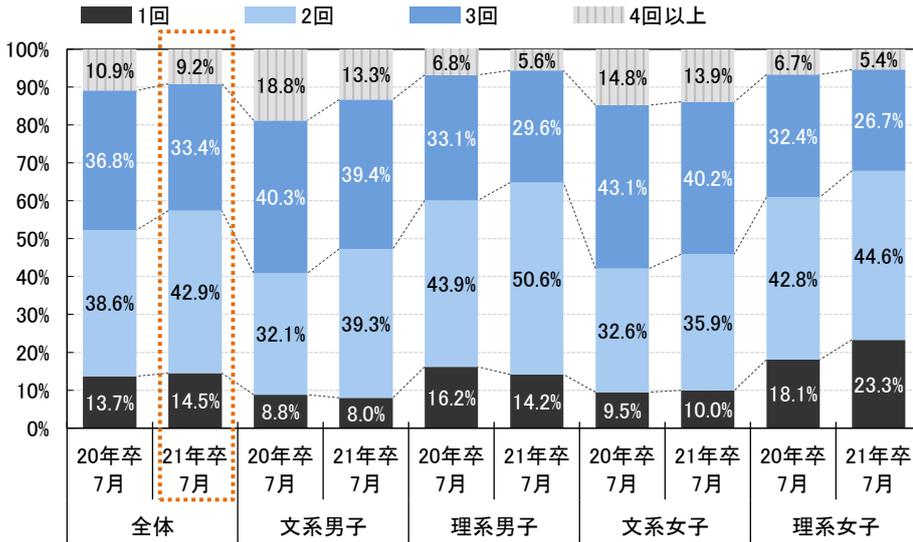
★入社予定先の内々定を得た時期別・企業を認識した時期

内々定先1,457社の分布 ※分母は入社予定先全部



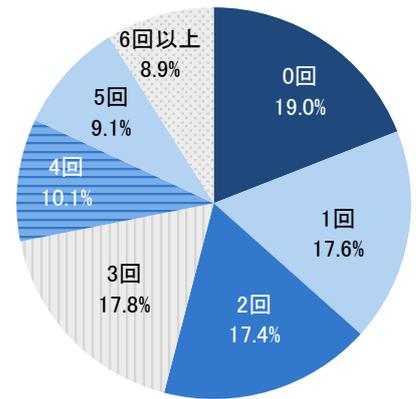
★1次面接～内々定までの選考回数

内々定先3,230社の分布



★内々定を得るまでに入社予定先企業の社員に直接会った回数

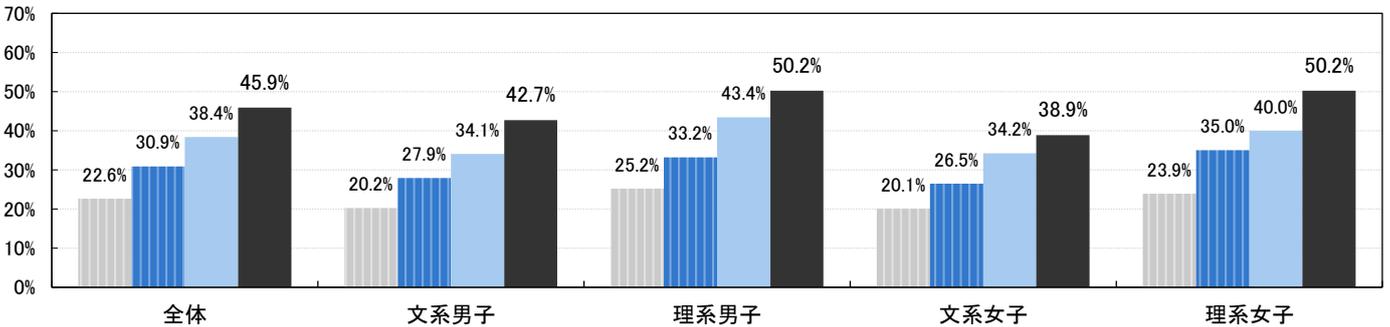
入社予定先1,457社の分布



★内々定先のインターンシップに参加した割合

(n=3,230)

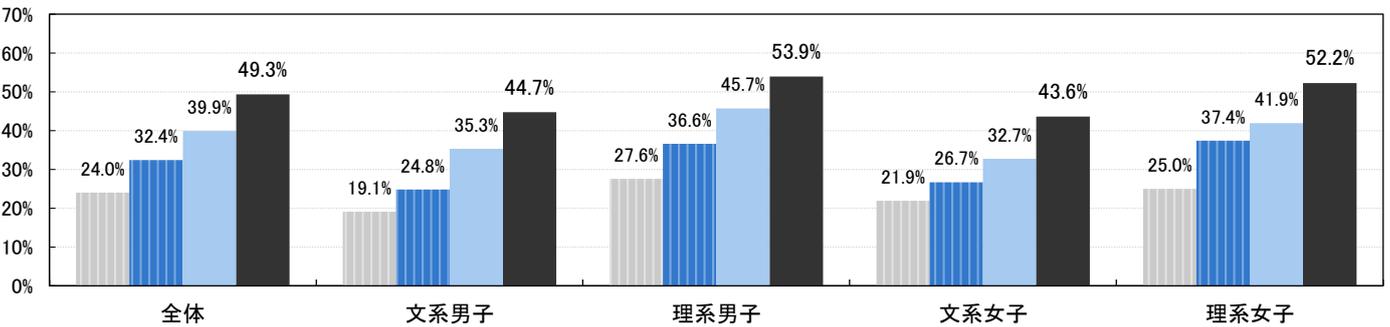
18年卒7月 19年卒7月 20年卒7月 21年卒7月



★入社予定先のインターンシップに参加した割合

(n=1,457)

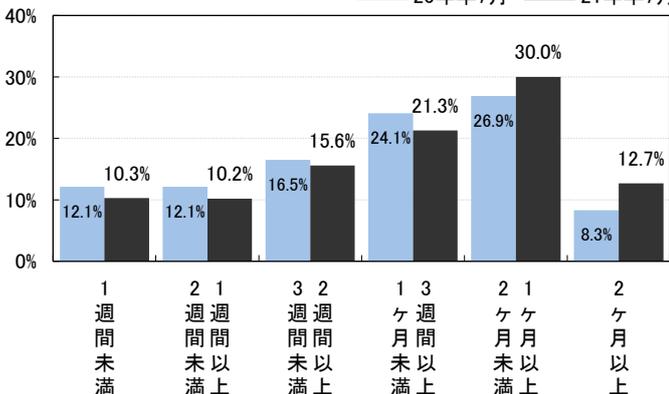
18年卒7月 19年卒7月 20年卒7月 21年卒7月



★内々定先の1次面接を受けてから 内々定をもらうまでの期間

内々定先3,230社の分布

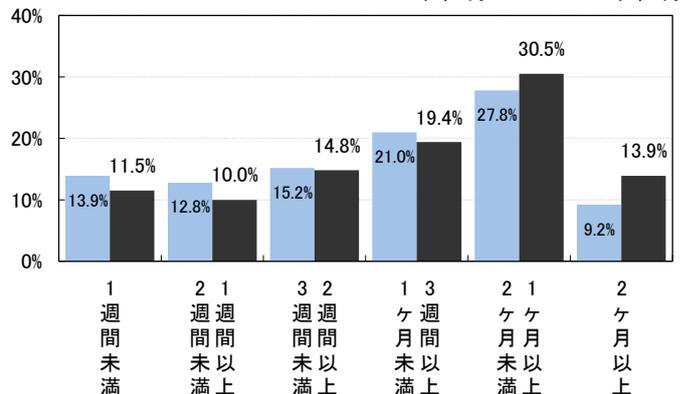
20年卒7月 21年卒7月



★入社予定先の1次面接を受けてから 内々定をもらうまでの期間

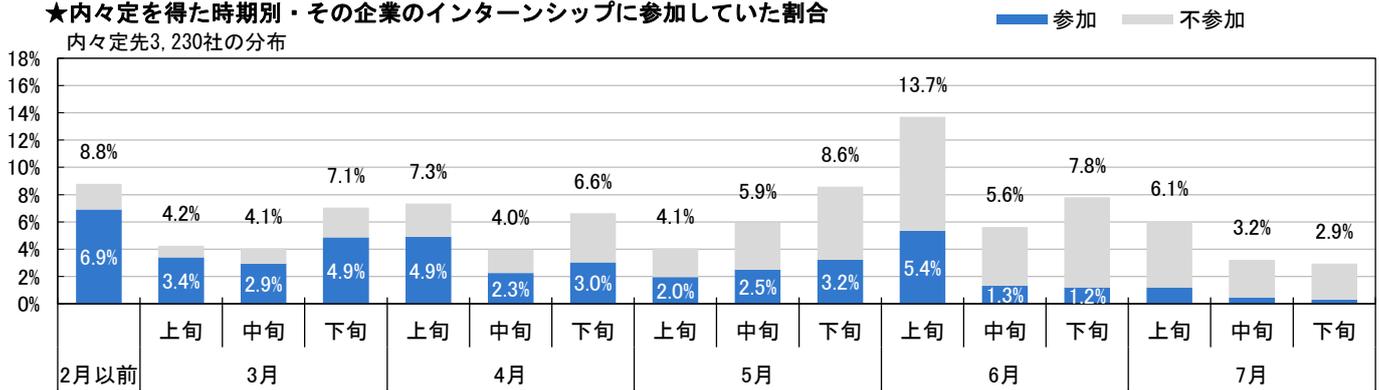
入社予定先1,457社の分布

20年卒7月 21年卒7月

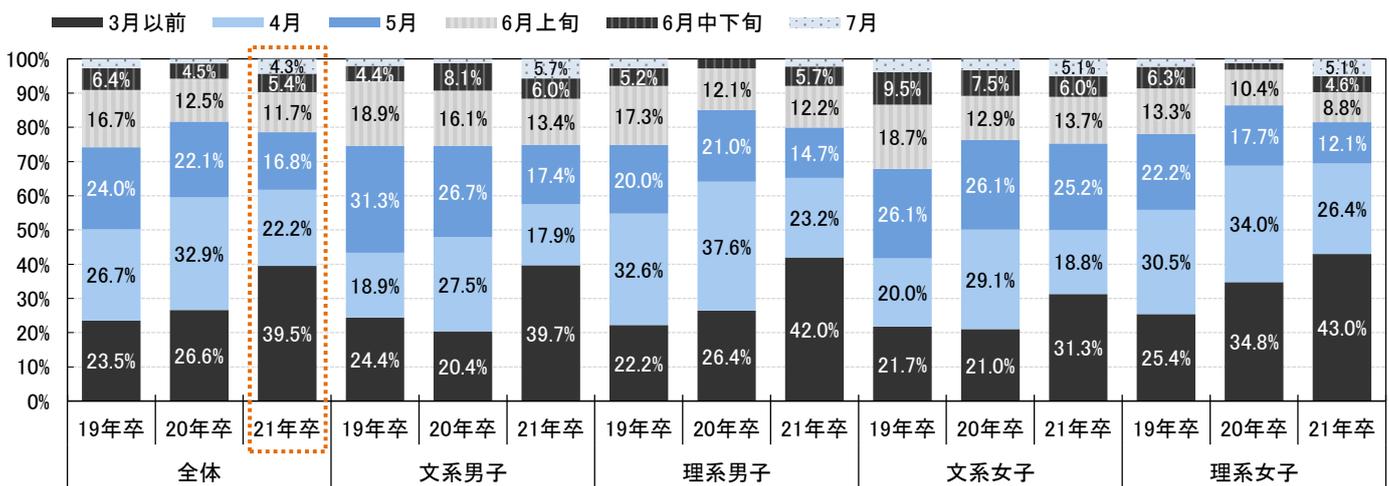


※グラフ上の黒数字 = その時期に得た内々定の数 / すべての内々定数

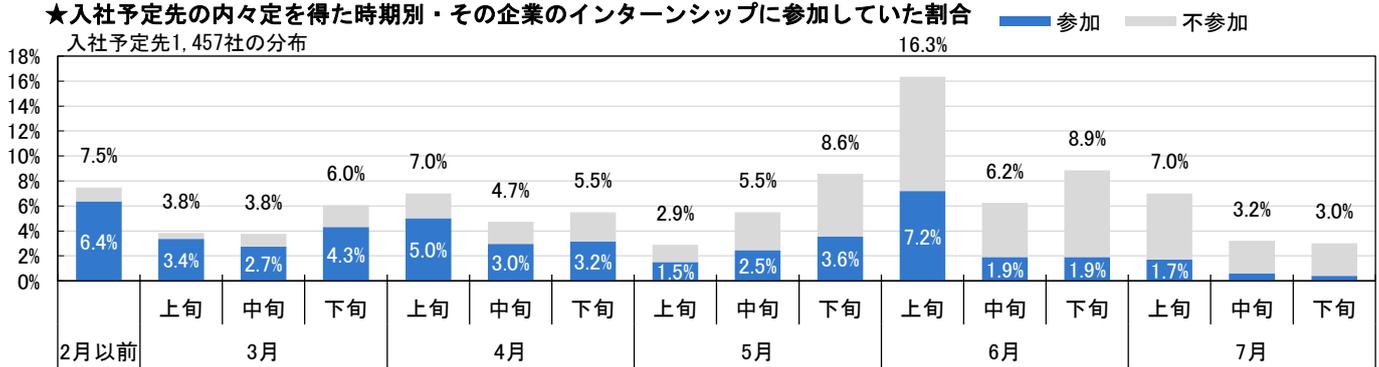
★内々定を得た時期別・その企業のインターンシップに参加していた割合
内々定先3,230社の分布



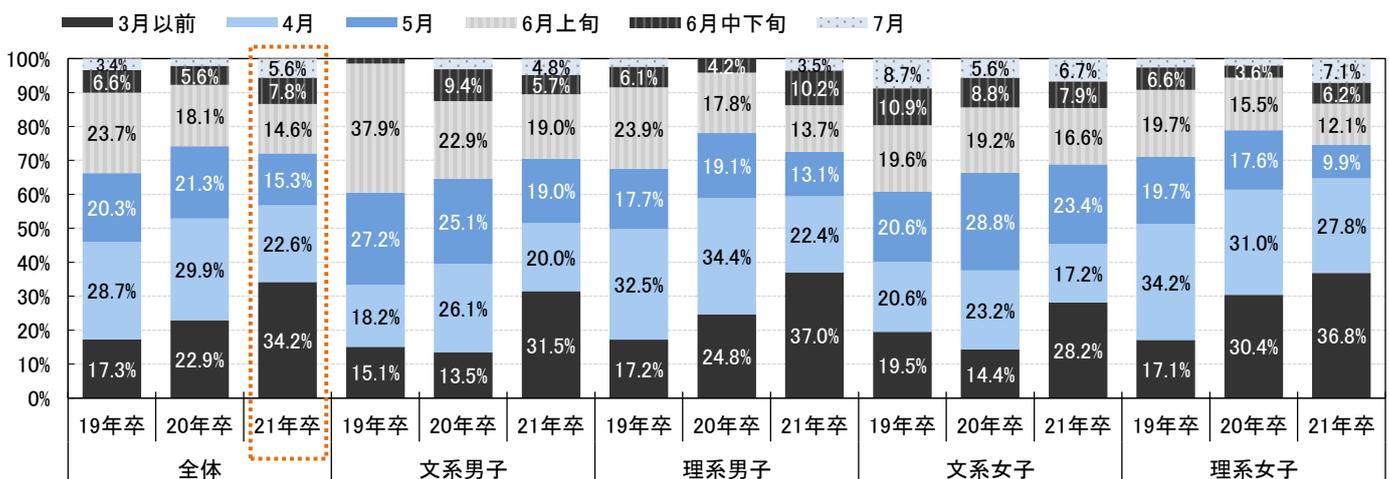
★インターンシップに参加した企業から内々定を得た時期・文理男女経年比較 インターンシップ参加の内々定先1,481社の分布



★入社予定先の内々定を得た時期別・その企業のインターンシップに参加していた割合
入社予定先1,457社の分布

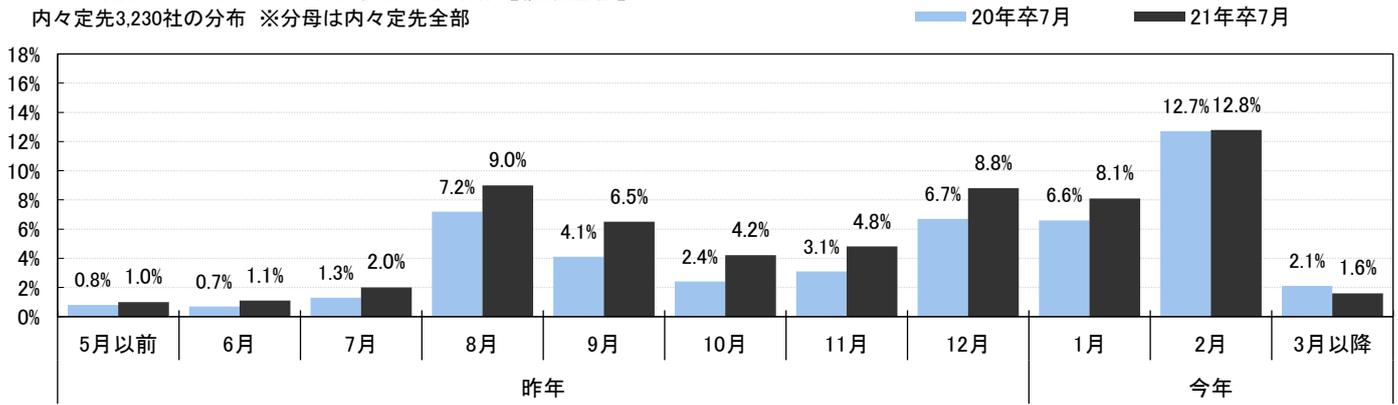


★インターンシップ参加した入社予定先から内々定を得た時期・文理男女経年比較 インターンシップ参加の入社予定先718社の分布



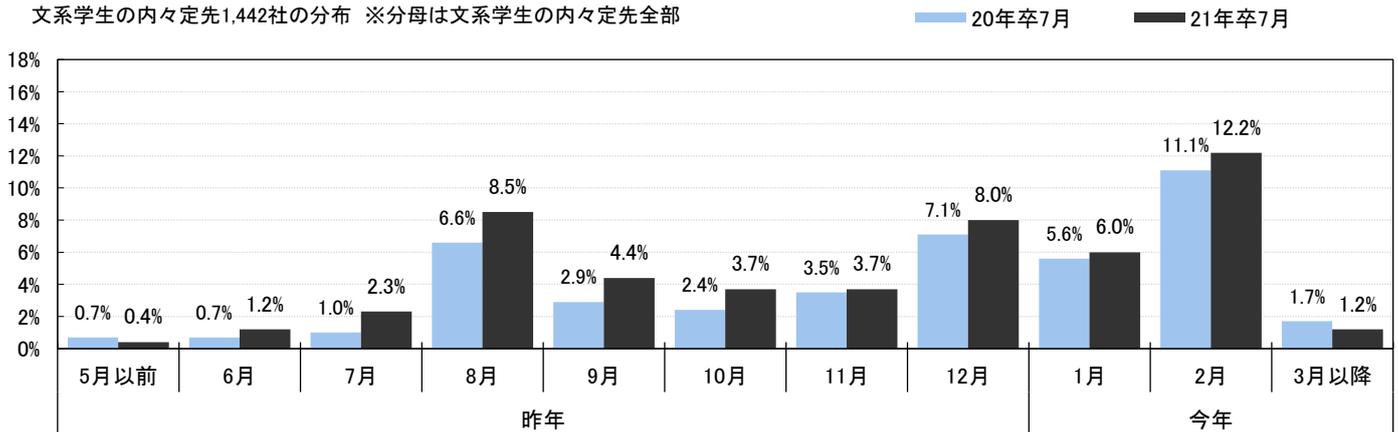
★内々定先のインターンシップに参加した時期【複数回答】

内々定先3,230社の分布 ※分母は内々定先全部



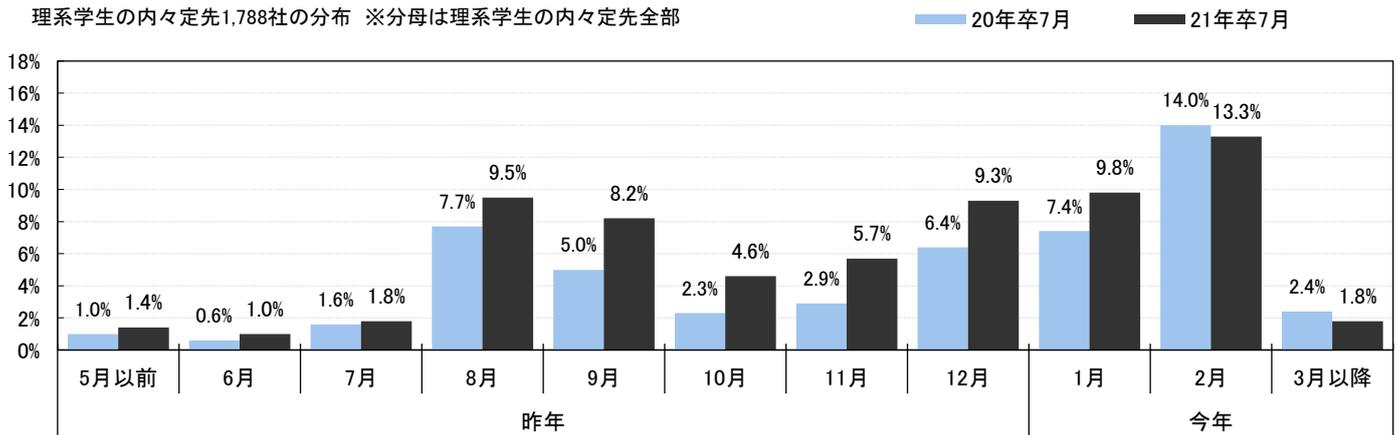
★文系学生が内々定先のインターンシップに参加した時期【複数回答】

文系学生の内々定先1,442社の分布 ※分母は文系学生の内々定先全部



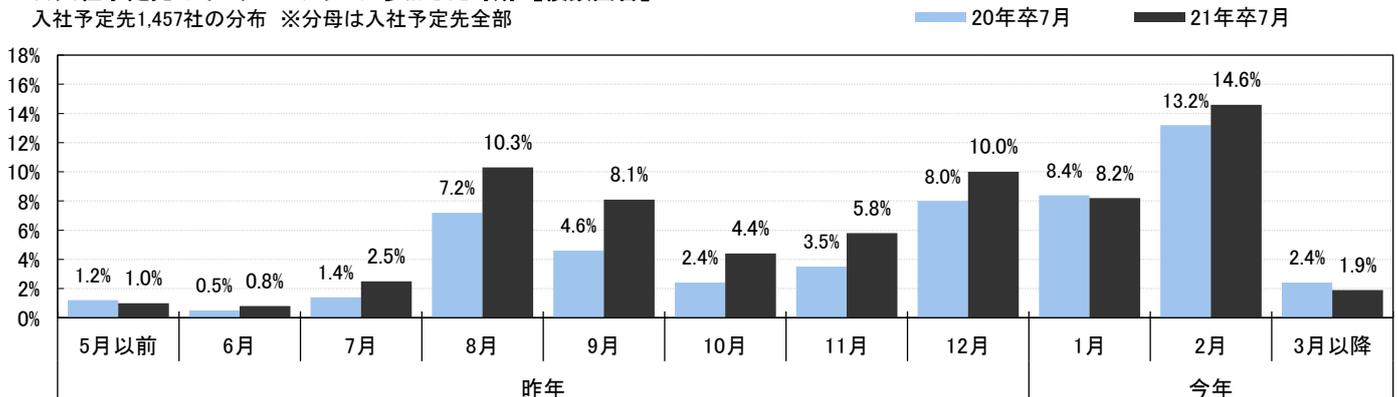
★理系学生が内々定先のインターンシップに参加した時期【複数回答】

理系学生の内々定先1,788社の分布 ※分母は理系学生の内々定先全部



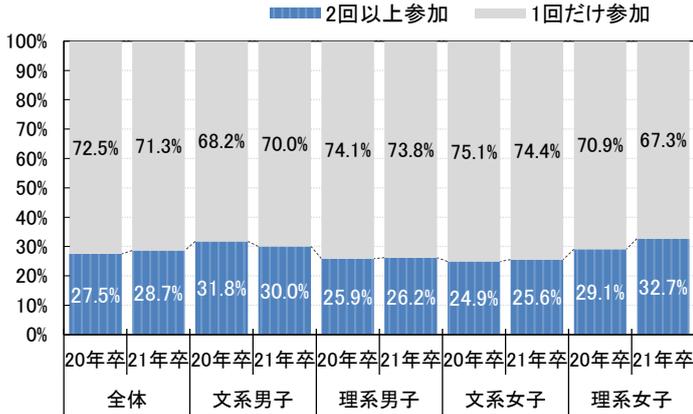
★入社予定先のインターンシップに参加した時期【複数回答】

入社予定先1,457社の分布 ※分母は入社予定先全部



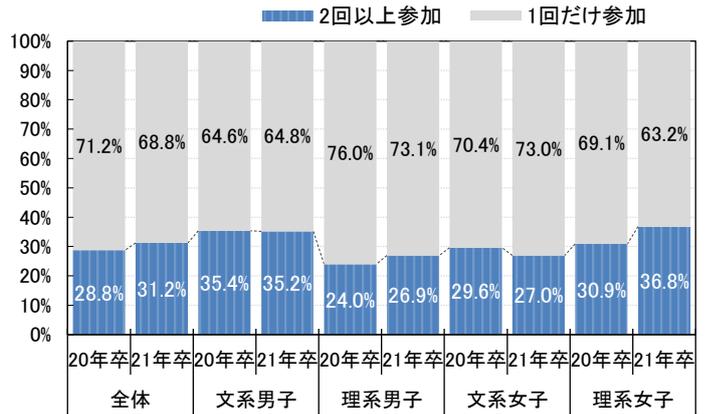
★内々定先の企業のインターンシップに2回以上参加したか

分母はインターンシップに参加した内々定先1,469社



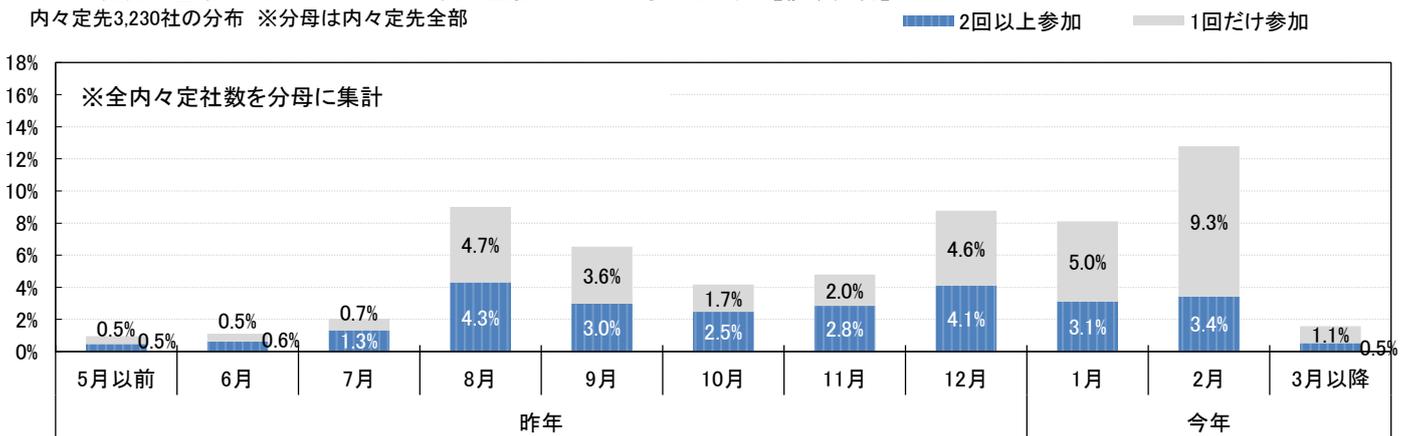
★入社予定先の企業のインターンシップに2回以上参加したか

分母はインターンシップに参加した入社予定先718社



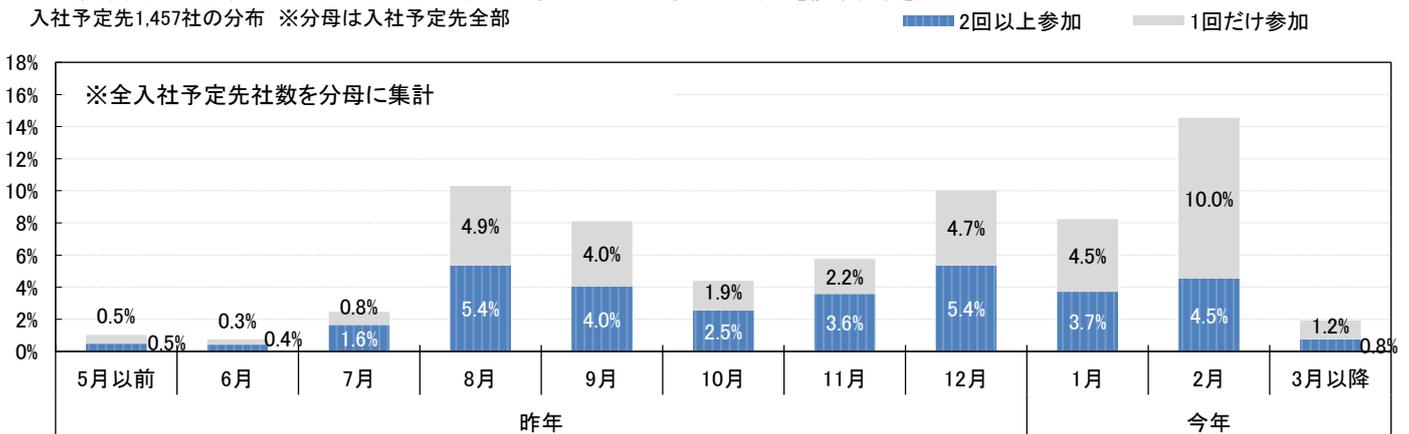
★内々定先の企業のインターンシップに2回以上参加したか×参加した月【複数回答】

内々定先3,230社の分布 ※分母は内々定先全部



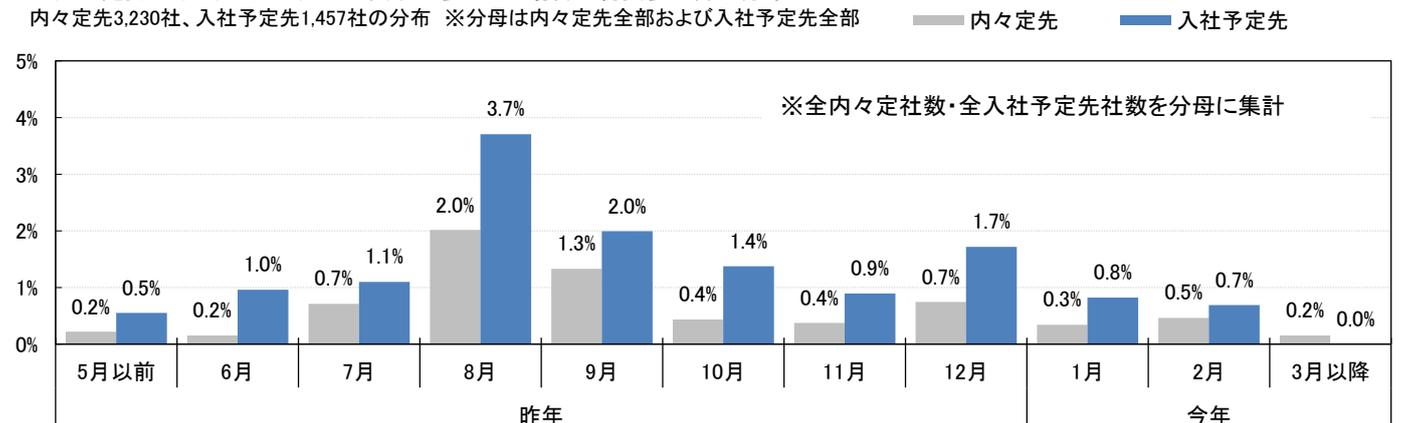
★入社予定先の企業のインターンシップに2回以上参加したか×参加した月【複数回答】

入社予定先1,457社の分布 ※分母は入社予定先全部

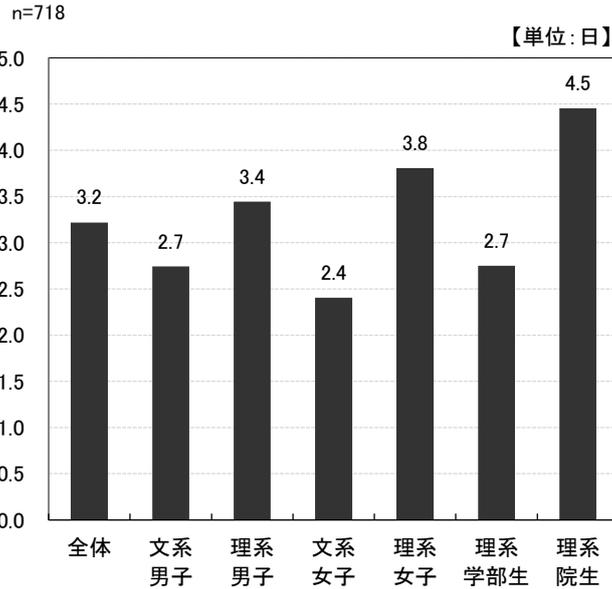


★内々定先のインターンシップに2回以上参加した場合の初回参加月の分布

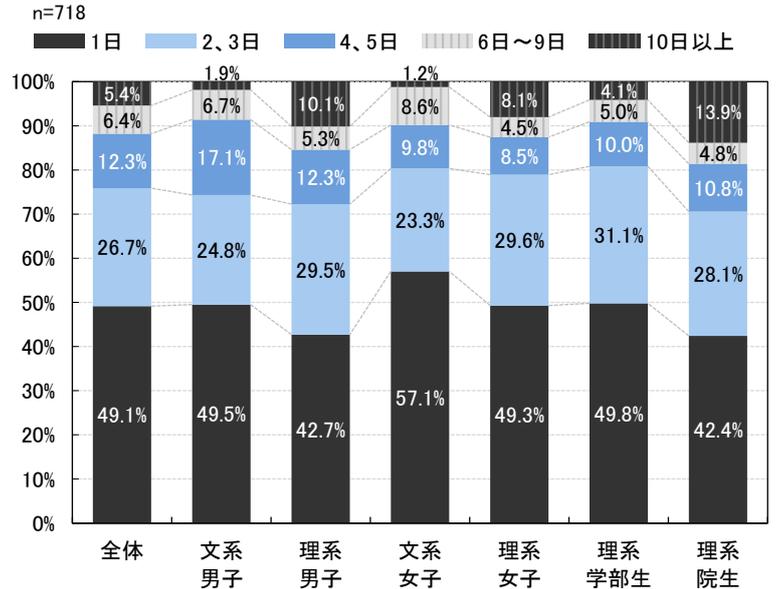
内々定先3,230社、入社予定先1,457社の分布 ※分母は内々定先全部および入社予定先全部



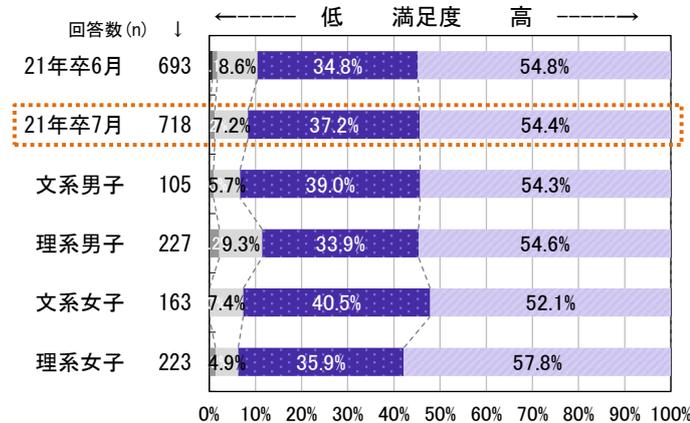
入社予定先のインターンシップ参加日数(平均)



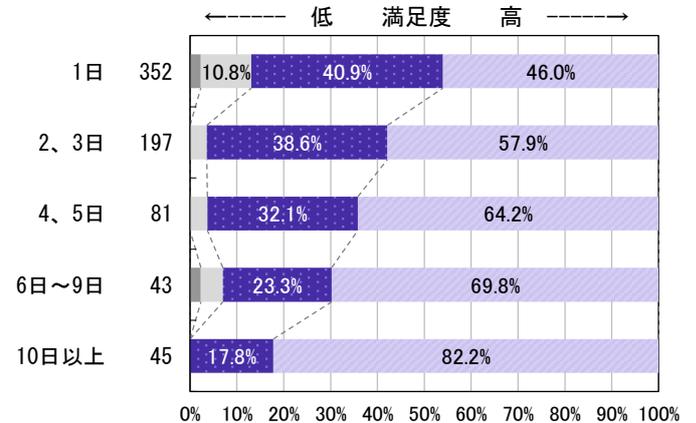
入社予定先のインターンシップ参加日数(分布)



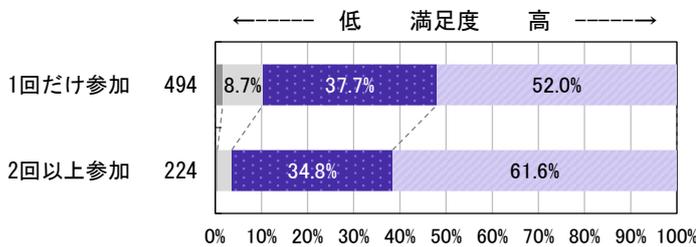
入社予定先のインターンシップの満足度



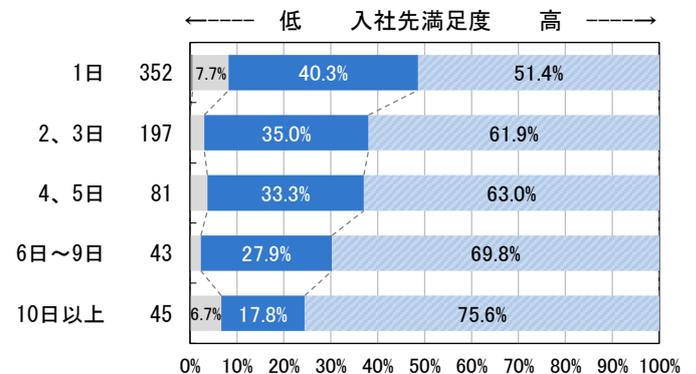
参加日数別・入社予定先のインターンシップの満足度



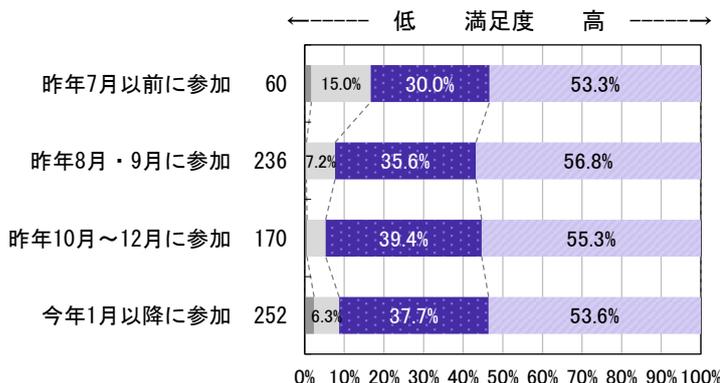
入社予定先のインターンシップ参加回数別
・入社予定先のインターンシップの満足度



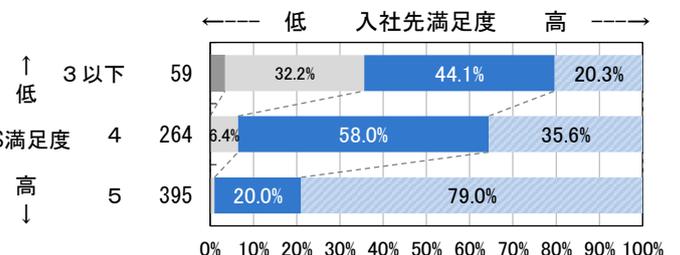
参加日数別・入社予定先総合満足度



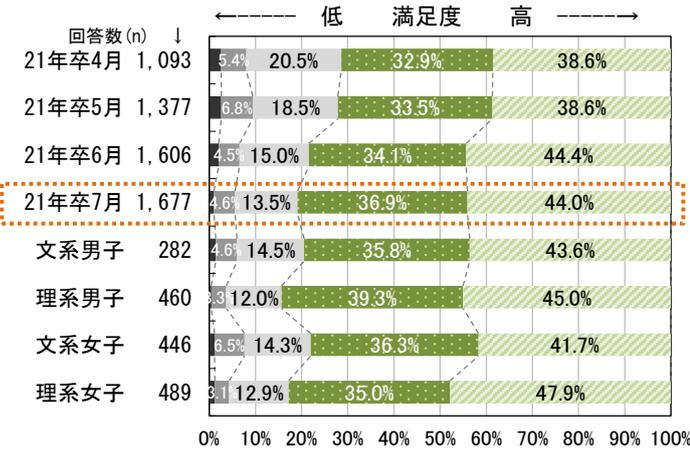
入社予定先のインターンシップ初回参加月別
・入社予定先のインターンシップの満足度



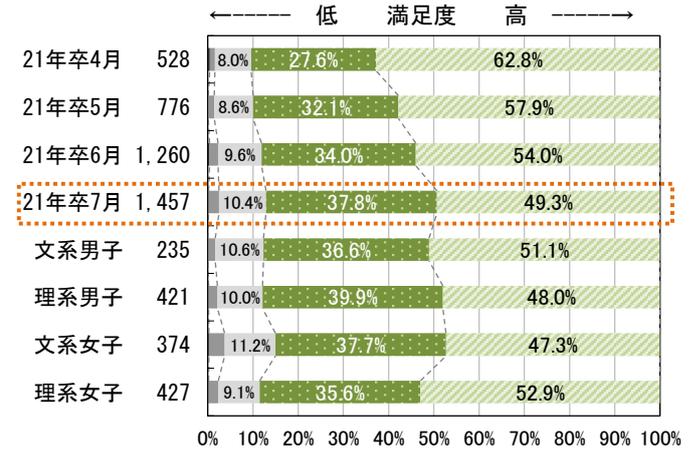
入社予定先のインターンシップ満足度別
・入社予定先総合満足度



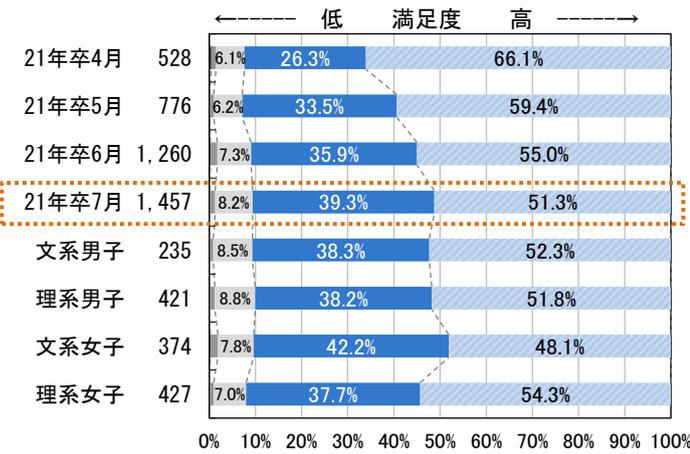
内々定先満足度 ※内々定を得た先全部に対する満足度



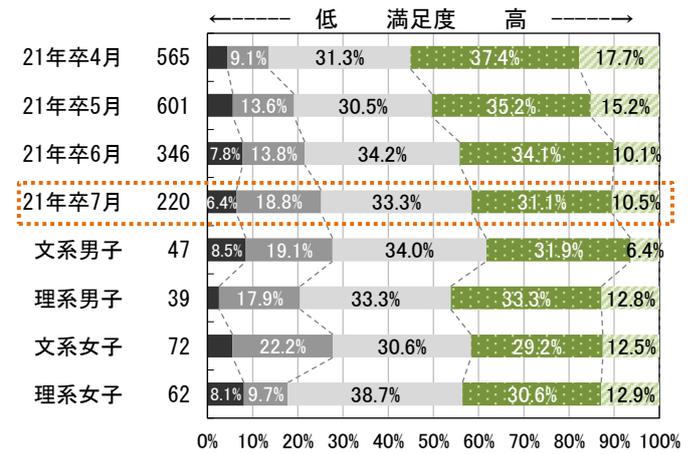
入社予定先が決まっている学生の内々定先満足度



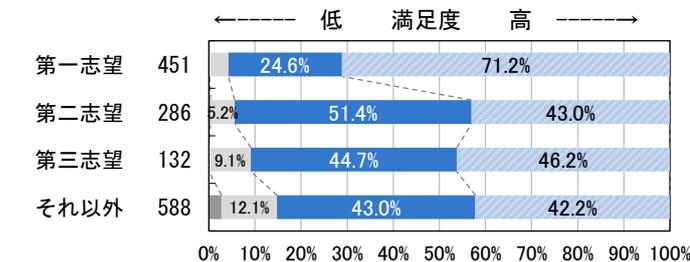
入社予定先総合満足度



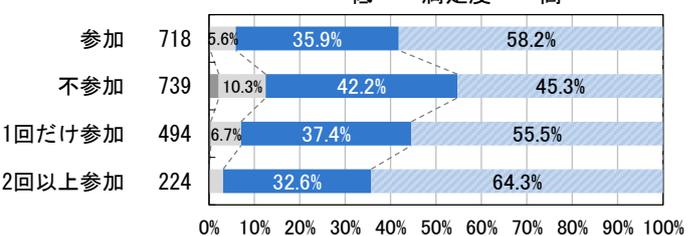
入社予定先未決定者の内々定先満足度



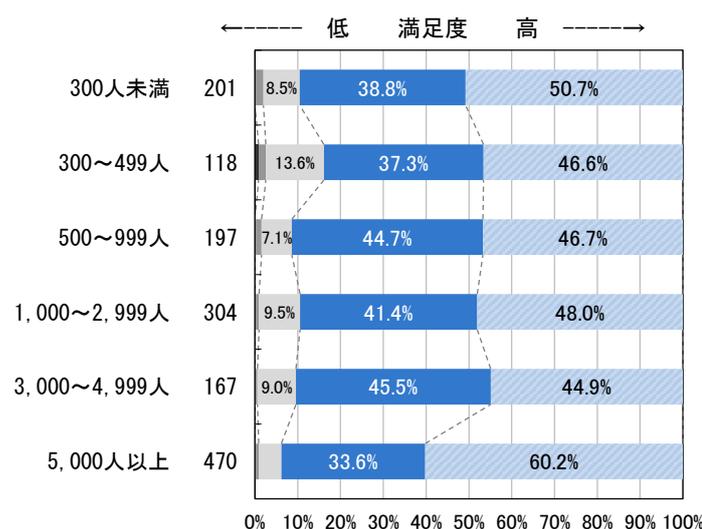
入社予定先当初志望度別・入社予定先総合満足度



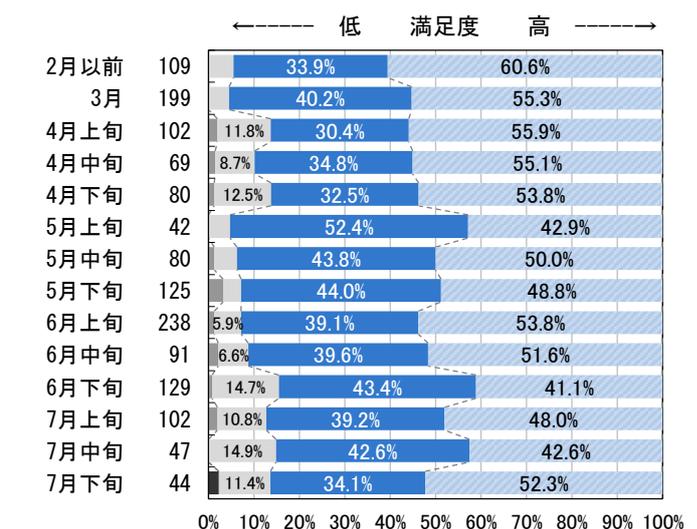
入社予定先のインターンシップ参加不参加参加回数別・入社予定先総合満足度



入社予定先従業員規模別・入社予定先総合満足度

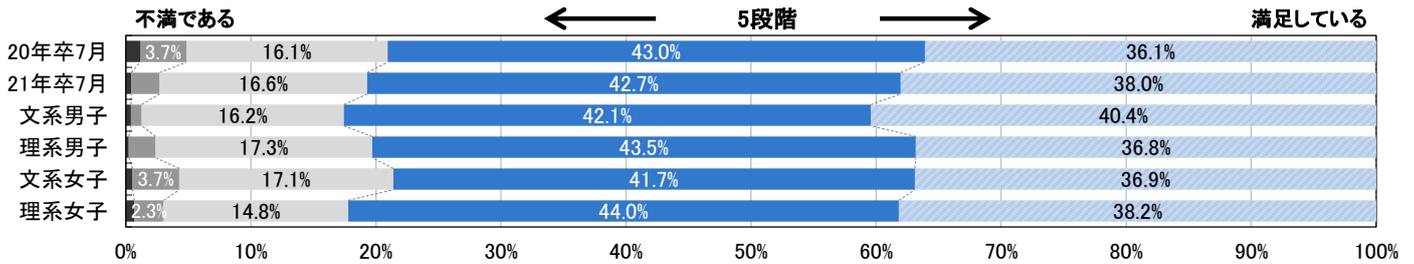


入社予定先内々定獲得時期別・入社予定先総合満足度



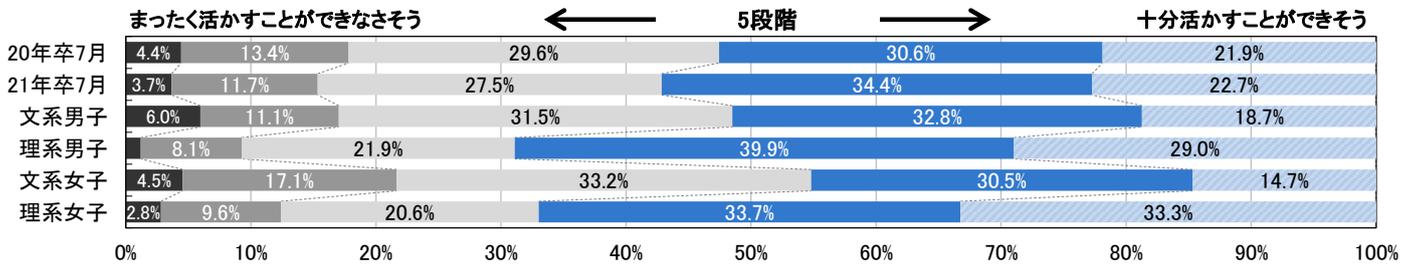
【就業条件、職場環境の満足度】

入社予定先の給与、福利厚生、休日休暇、残業時間について



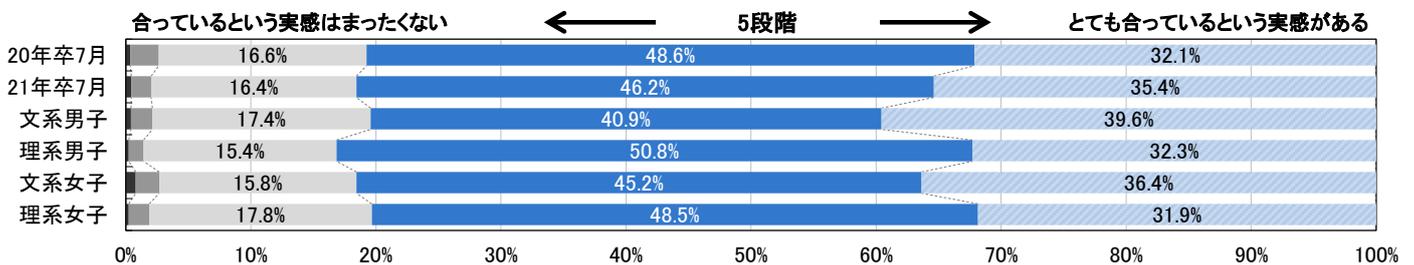
【能力を活かせるか】

入社予定先の企業では、大学や大学院で学んだことや、卒業までに取得する予定の資格、その他今持っている能力を活かせるか



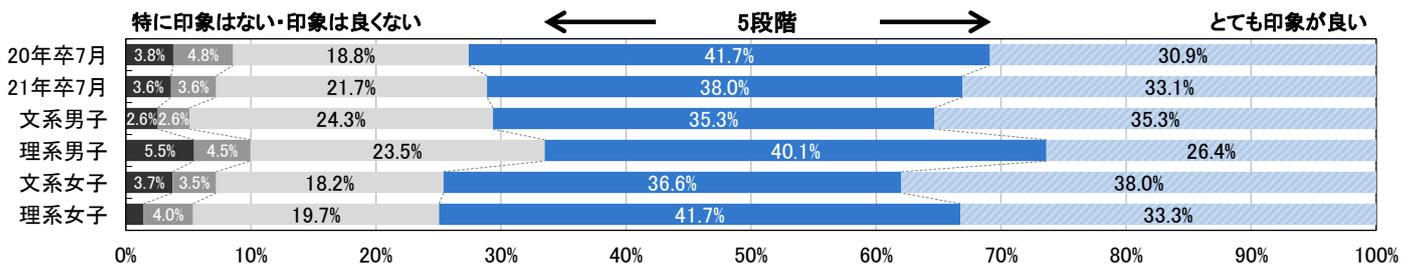
【社員の印象と帰属感】

入社予定先の企業の社員の印象から、その企業が自分に合っているという実感はあるか



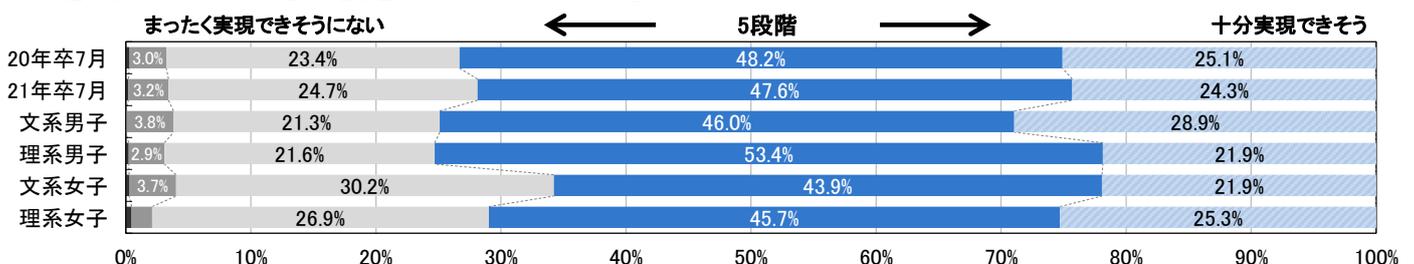
【経営者の印象】

入社予定先の企業の社長、役員、経営者の印象について



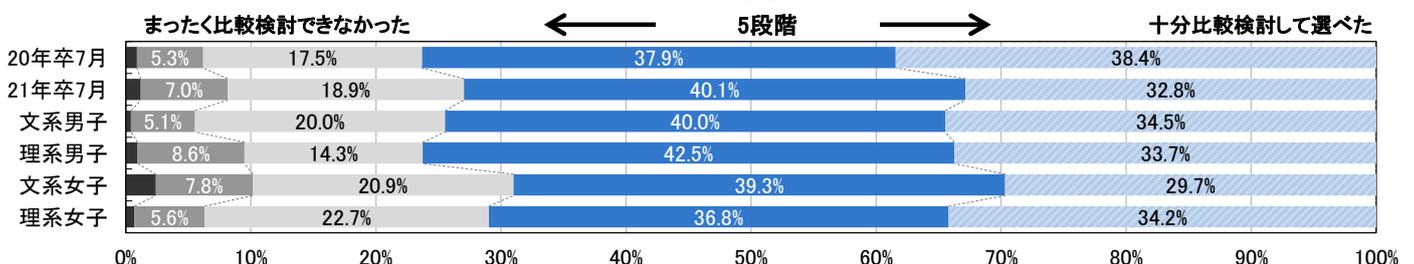
【将来のキャリア展望】

入社予定先の企業で働くことで、理想とする将来のキャリアプランを実現できそうか



【比較検討】

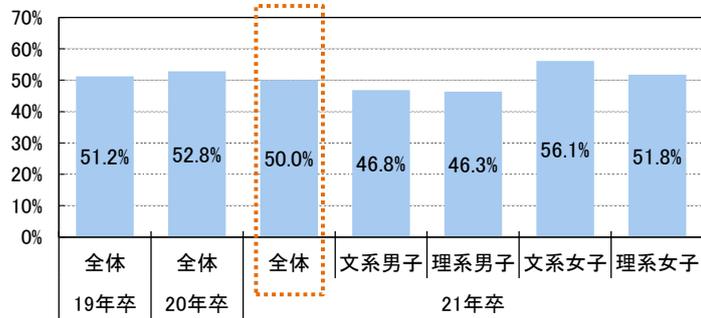
入社予定先の企業は、企業研究やセミナー参加、インターンシップや選考受験を通じて、十分な選択肢の中から比較検討して選べたか



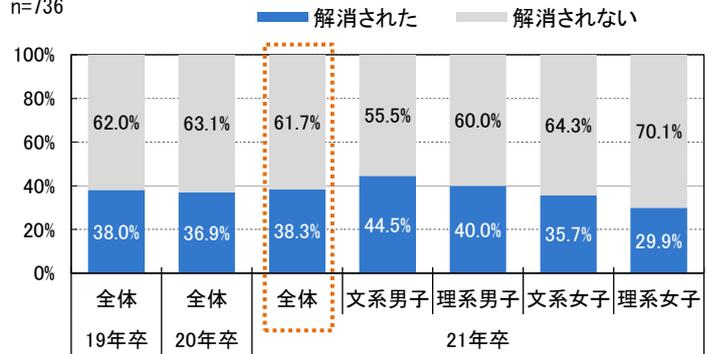
■5: 入社予定先企業を決めるにあたって

入社予定企業を決めたあとと不安になったことがある学生の割合は50.0%（前年比2.8pt減）だった。不安になった理由で最も多かったのは「この会社できちんと務まるかどうか」の36.0%だった。不安は解消されたか聞いたところ、解消されたのは38.3%だった。不安が解消されない学生に「もしこうだったら不安は解消されたのと思うこと」を聞いたところ、最も割合が高かったのは「内々定者同士で交流がある（27.0%、前年比12.5pt増）」だった。新型コロナウイルス感染症の影響で、内々定者同士で知り合う機会が減り、不安解消の妨げになっているようだ。入社予定先企業から「保護者が入社を承諾しているか」について確認されたことがあるか聞いたところ、「確認されたことがある」学生の割合は全体で28.6%（前年比2.2pt増）だった。

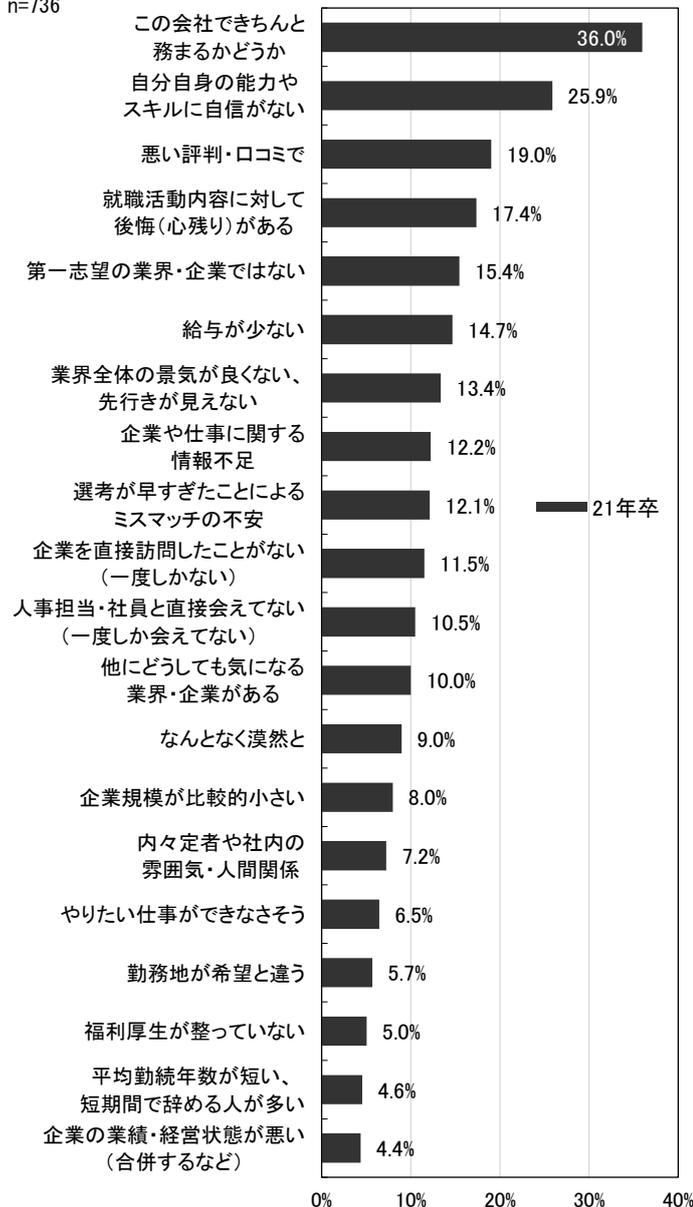
入社予定企業を決めたあとに、「本当にこの会社でいいのか」と不安になったことがある学生の割合 n=1,457



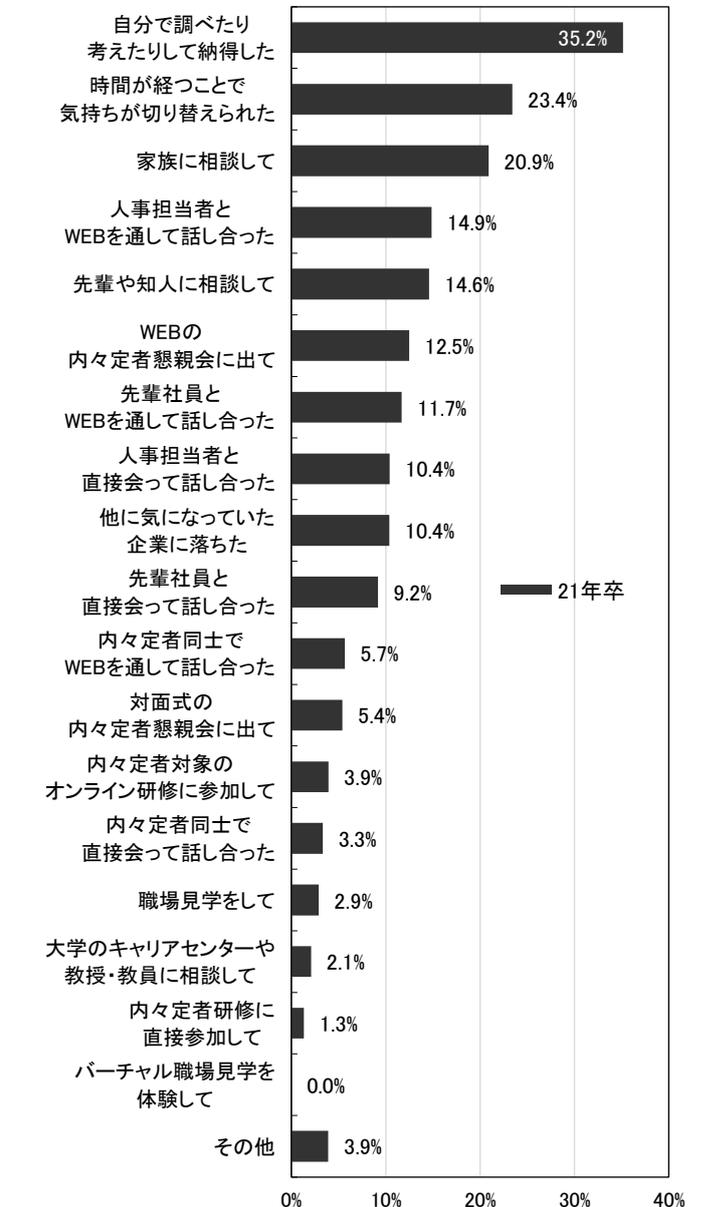
不安になったことがある学生：不安は解消されたか n=736



不安になったことがある学生：なぜ不安になったのか【複数回答】 ※上位抜粋 n=736



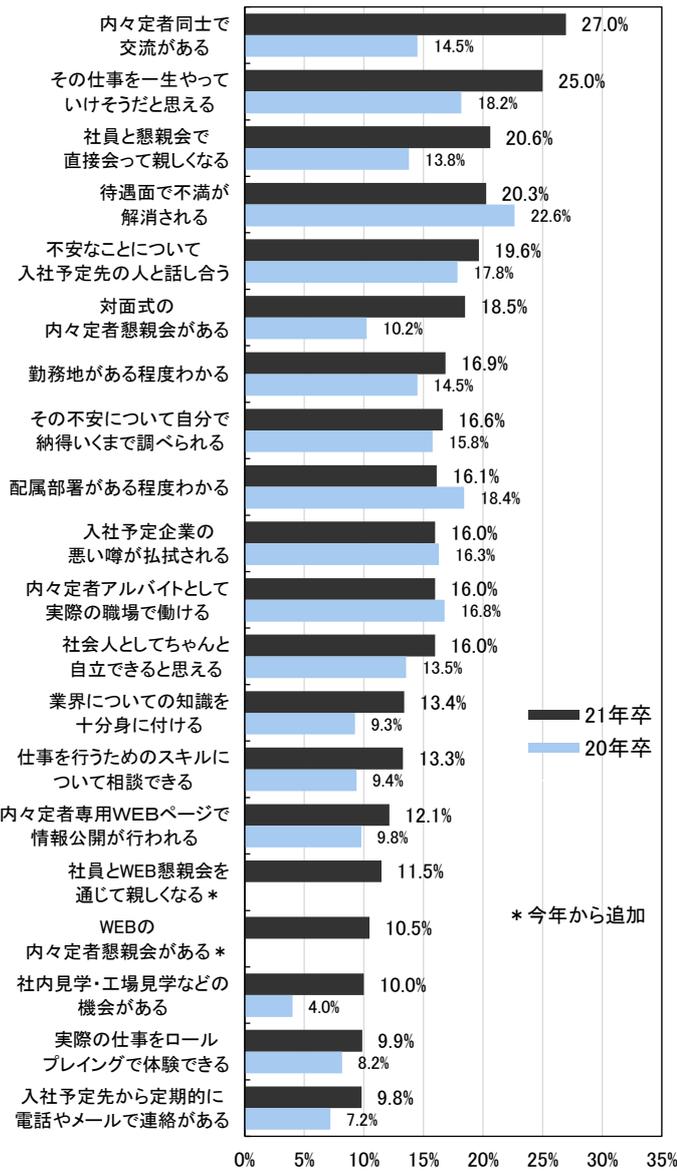
不安が解消された学生：不安が解消された理由【複数回答】 n=268



不安が解消されない学生のみ n=468

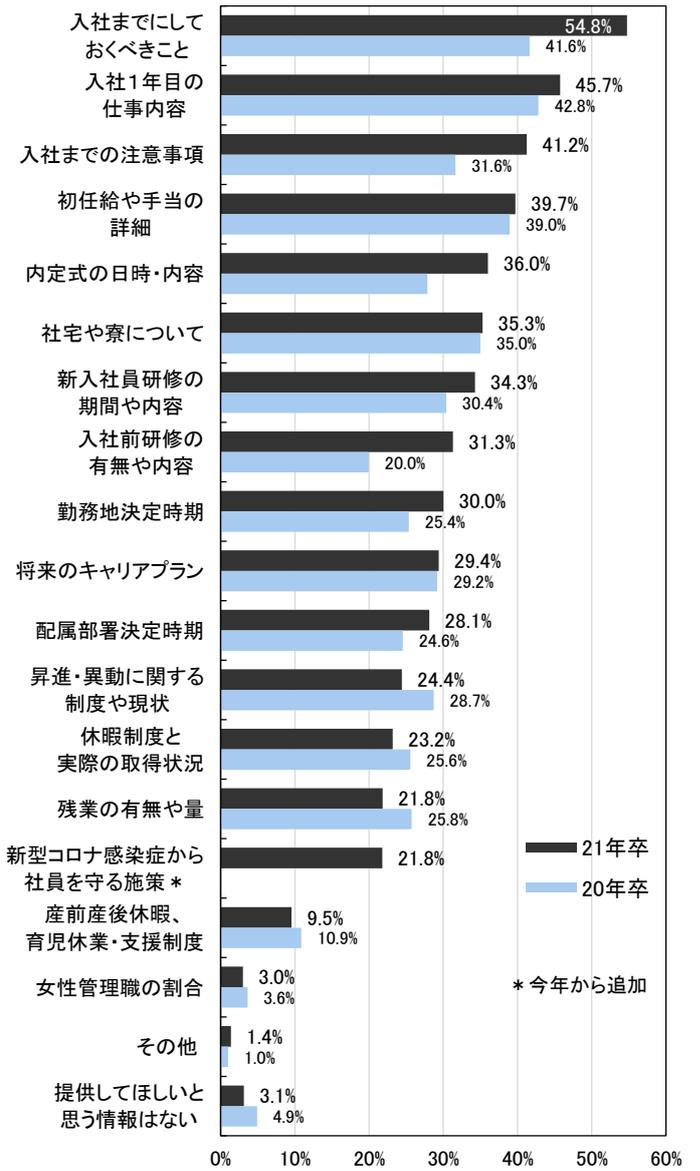
「もしこうだったら『この会社でいいの？』という

不安は解消されたのにと」思うこと【複数回答】 ※上位抜粋

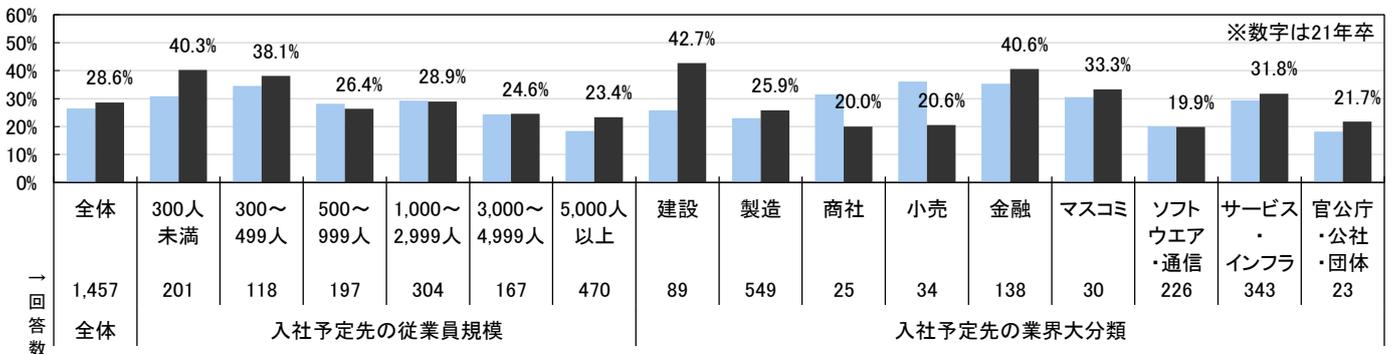


入社予定先から「今」提供してほしいと思う情報

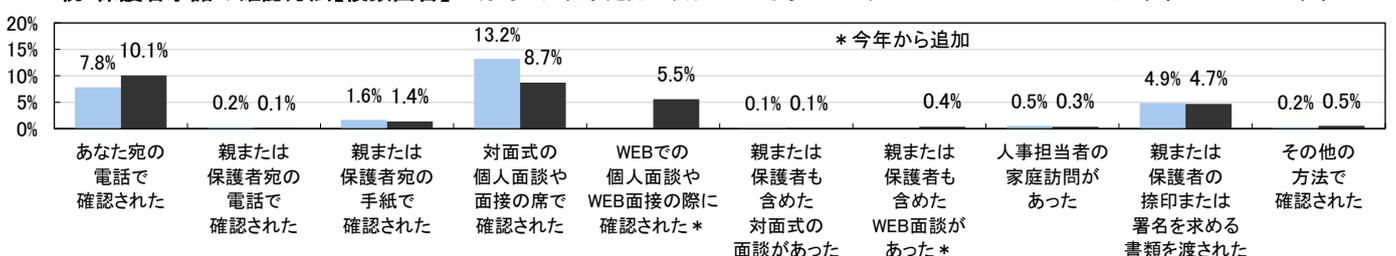
【複数回答】 n=1,457



入社予定先企業から親・保護者が入社を承諾しているか確認されたことがある割合 n=1,457



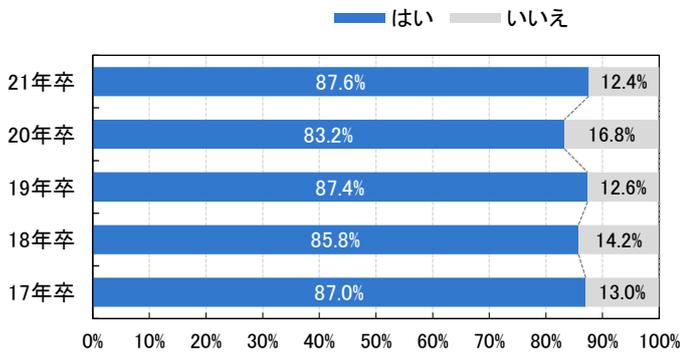
親・保護者承諾の確認方法【複数回答】 ※分母は入社予定先が決まっている学生 n=1,457



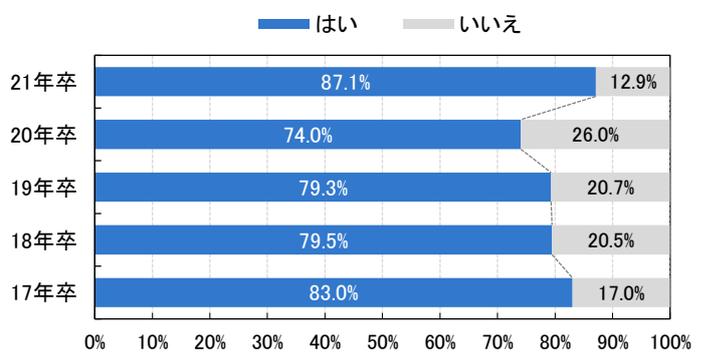
■6: 内々定後の企業との接触について

内々定後、企業と接触をもった学生は87.6%（前年比4.4pt増）だったが、接触内容は「人事担当者からのメールや電話連絡（66.9%、前年比38.7pt増）」が圧倒的に多かった。「内々定者懇親会」は、対面は11.6%と少なく、WEBが34.6%と多かった。しかし、内々定者フォローとして希望する内容では「内々定者懇親会（対面）」を希望する学生は51.6%と半数を超えた。また「内々定式」を希望する学生も44.7%と高く、内々定を得たことを実感できる機会を求めているようだ。入社までに内々定者フォロー・内々定者研修を希望する割合は87.1%で、前年より13.1pt増加した。

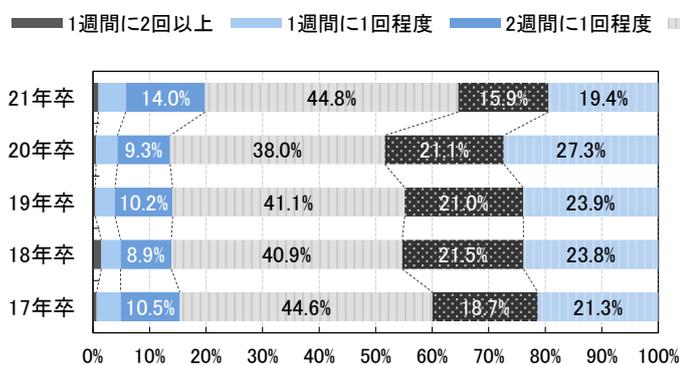
内々定後、企業と接触をもったか n=1,677



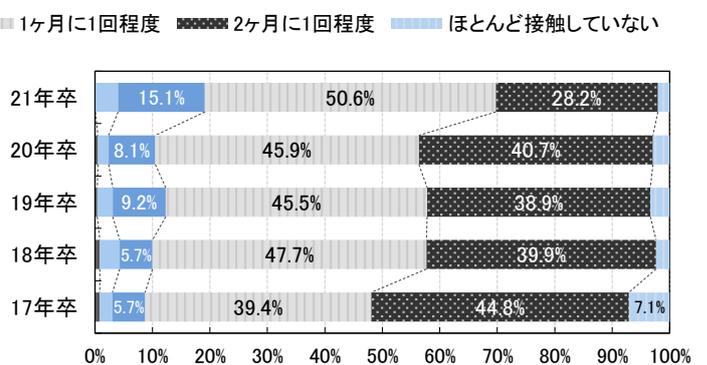
入社までに内々定者フォロー・内々定者研修を希望するか n=1,677



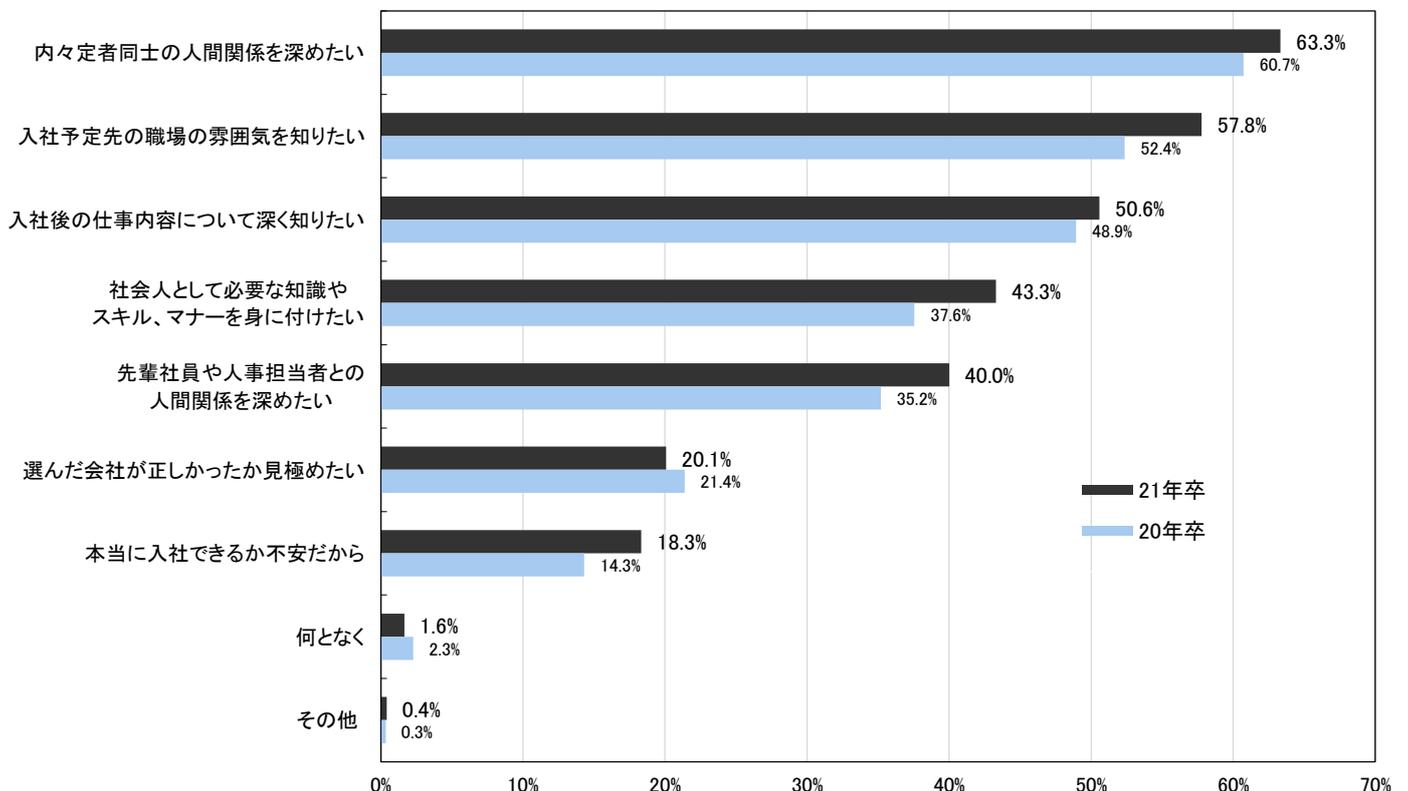
企業と接触している頻度 n=1,467



今後内々定先企業と接触する場合に希望する頻度 n=1,444



内々定者フォローや、内々定者研修を受けたい理由【複数回答】 n=1,444



内々定者フォロー・実際にあった接触の内容【複数回答】

n=1,467

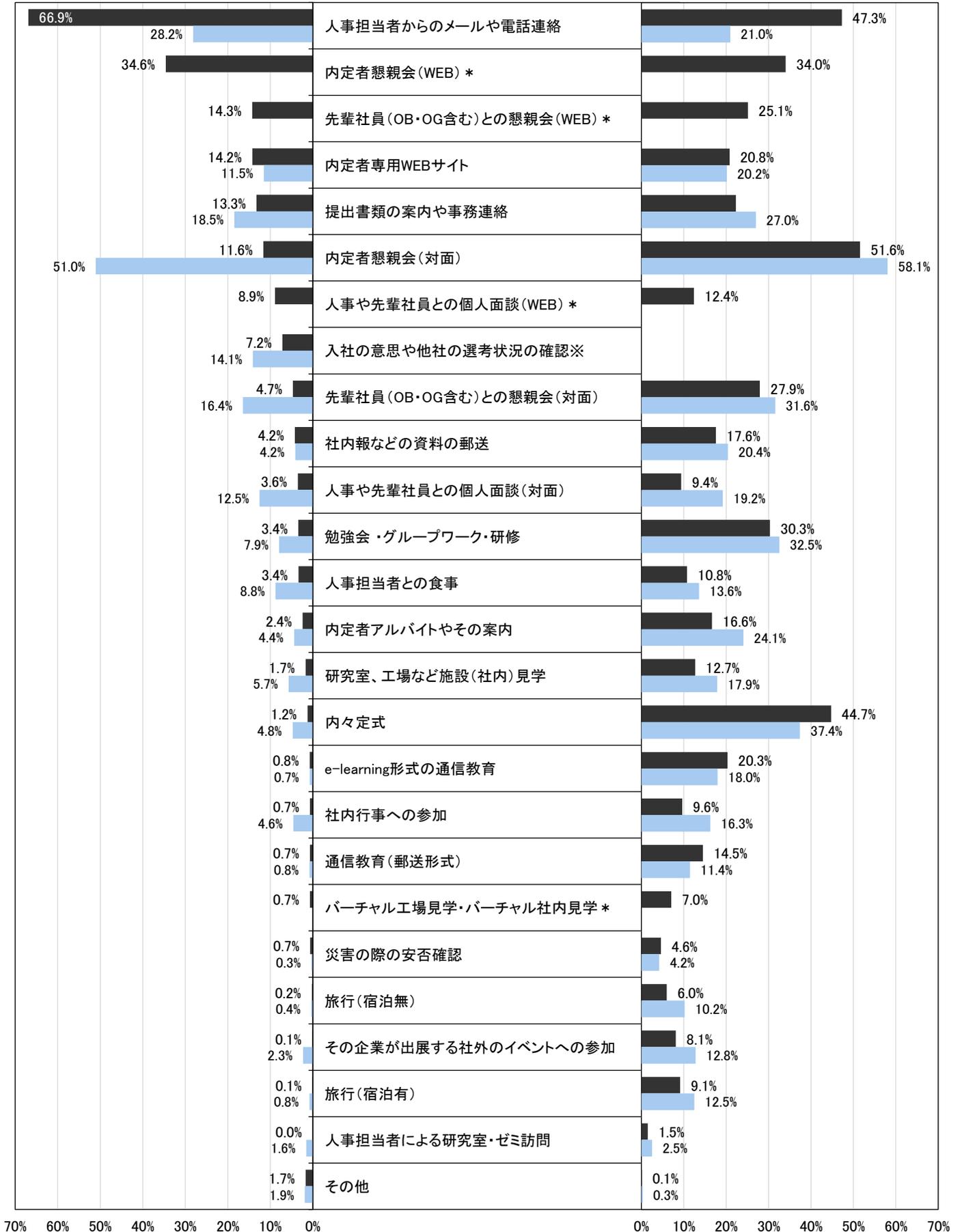
21年卒
20年卒

*は今年から追加
※は「希望する内容」の選択肢には含まない

内々定者フォロー・希望する内容【複数回答】

n=1,444

21年卒
20年卒



内々定者フォロー・実際にあった接触の内容のうち

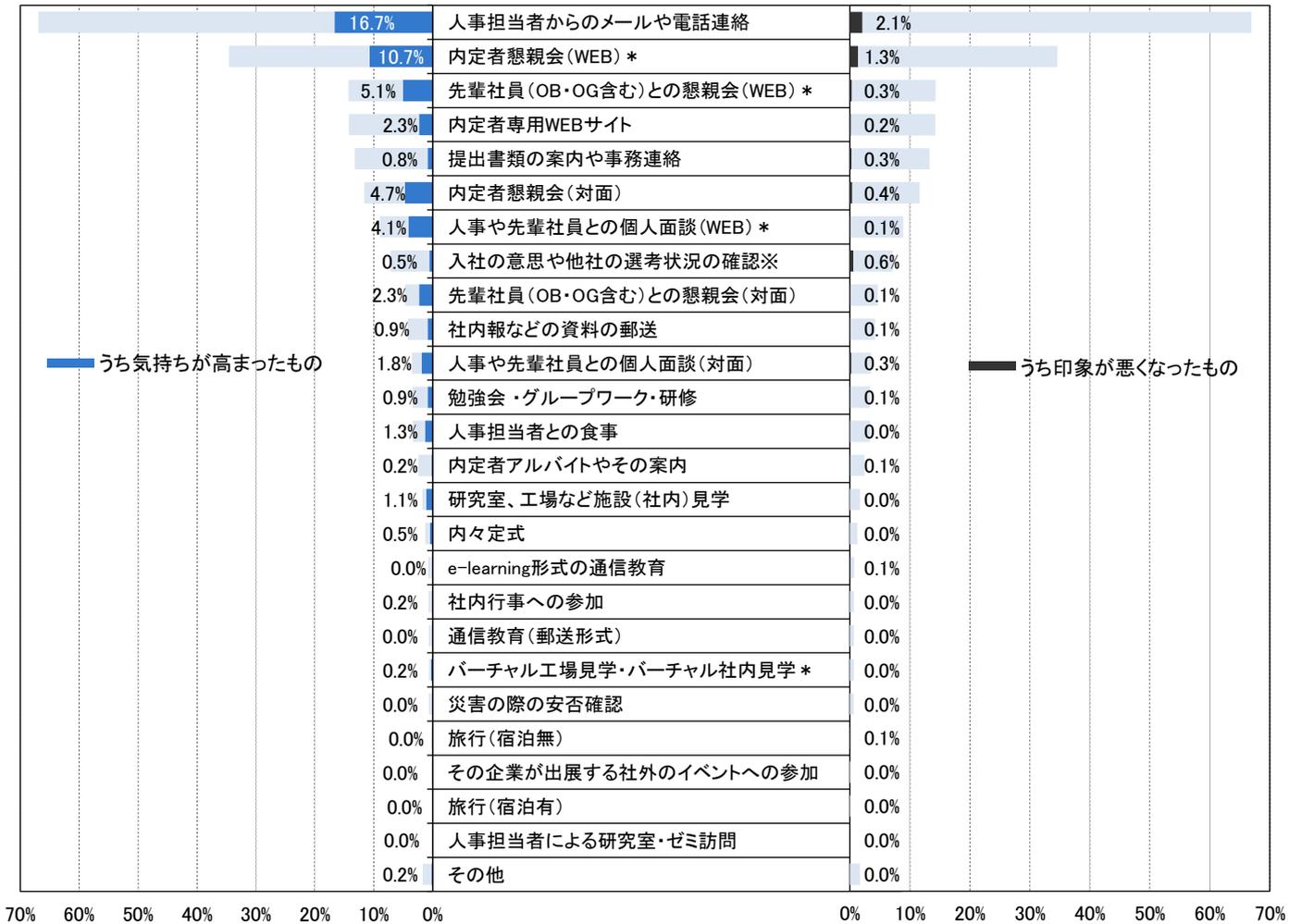
入社しようという気持ちが高まったもの【複数回答】*は今年から追加

n=1,467

※は「希望する内容」の選択肢には含まない

内々定者フォロー・実際にあった接触内容のうち

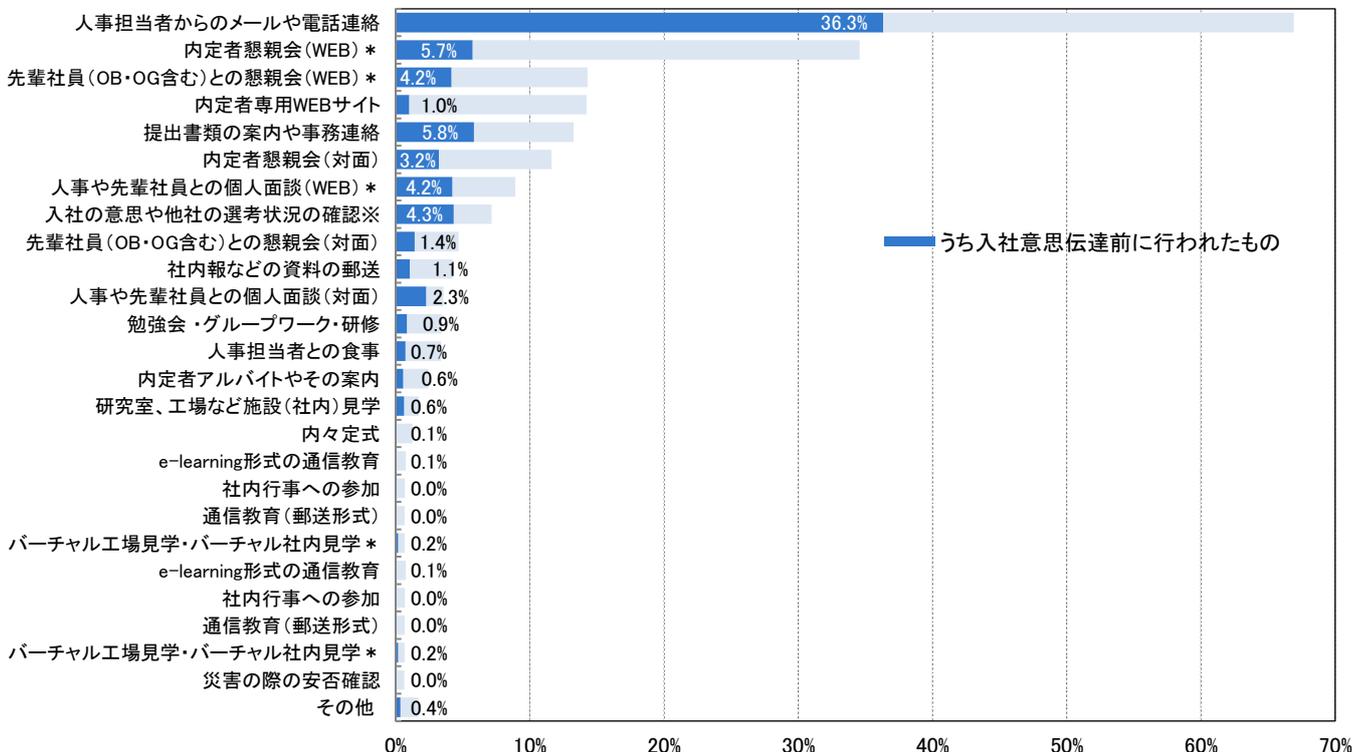
印象が悪くなったもの【複数回答】 n=1,467



内々定獲得後、入社意思を固めるまでの期間が企業から1週間以上与えられていた学生のみ

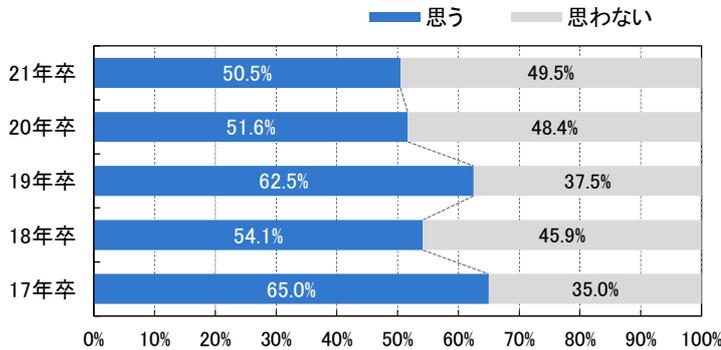
内々定者フォロー・実際に合った接触内容のうち

その企業に入社するという意思を伝える前に行われたもの【複数回答】 n=580

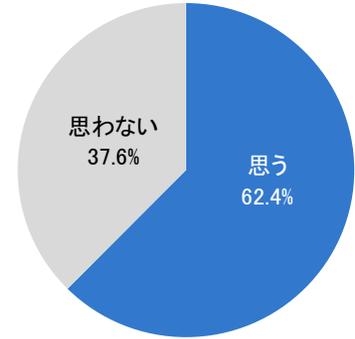


入社までに「集合研修」を受けたいと思うか聞いたところ、「思う」学生の割合は50.5%（前年比1.1pt減）と約半数で、前年と変わらなかった。「オンライン型の研修」を受けたいと思うかでは、「思う」は62.4%で「集合研修」を上回った。受けたい内容では「集合」「オンライン型」ともに「ビジネスマナー」「社会人としての心構え」「業務内容に関する専門的なスキル」が上位3つとなった。「コミュニケーションスキル」と「チームワーク強化」は「集合研修」が「オンライン型」よりかなり高い割合となった。

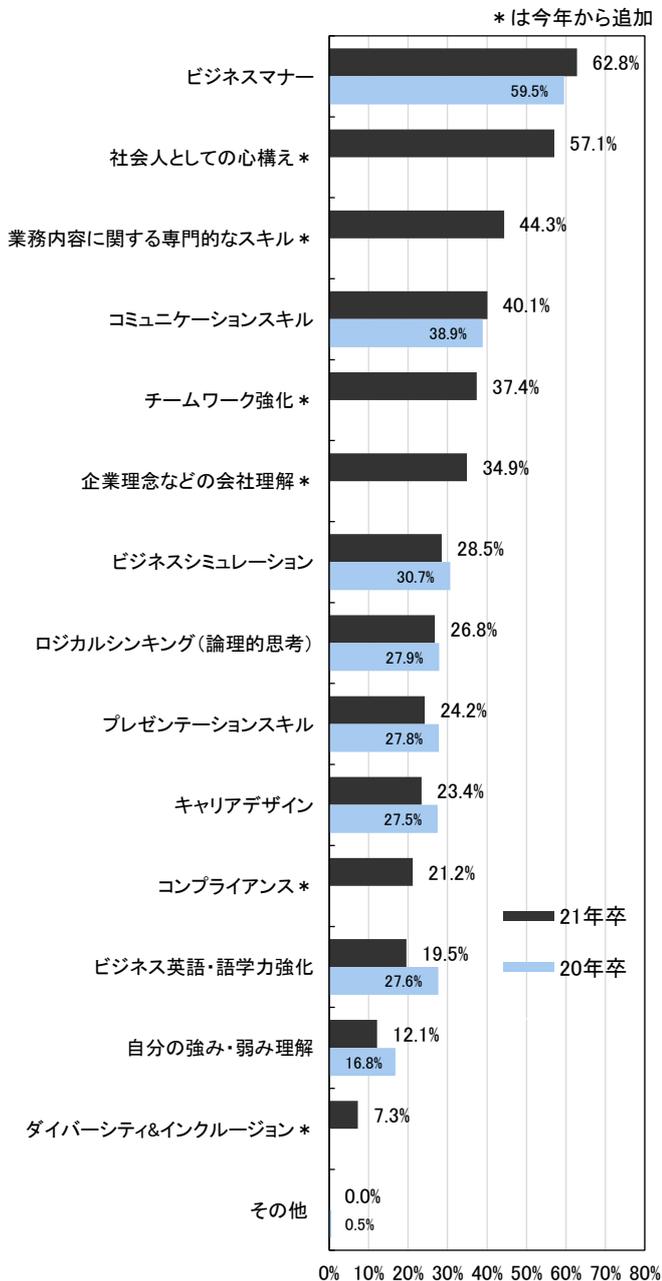
入社までに集合研修を受けたいと思うか n=1,677



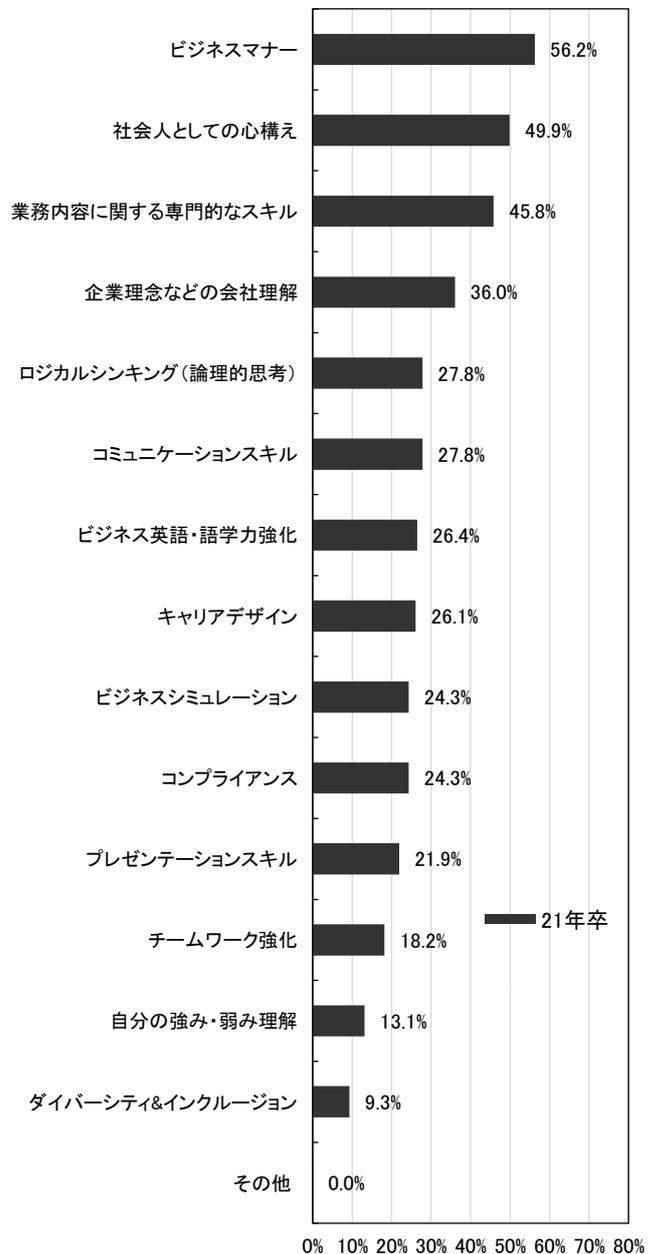
入社までの期間にオンライン型の研修を受けたいと思うか n=1,677



集合研修で受けたい内容【複数回答】 n=792



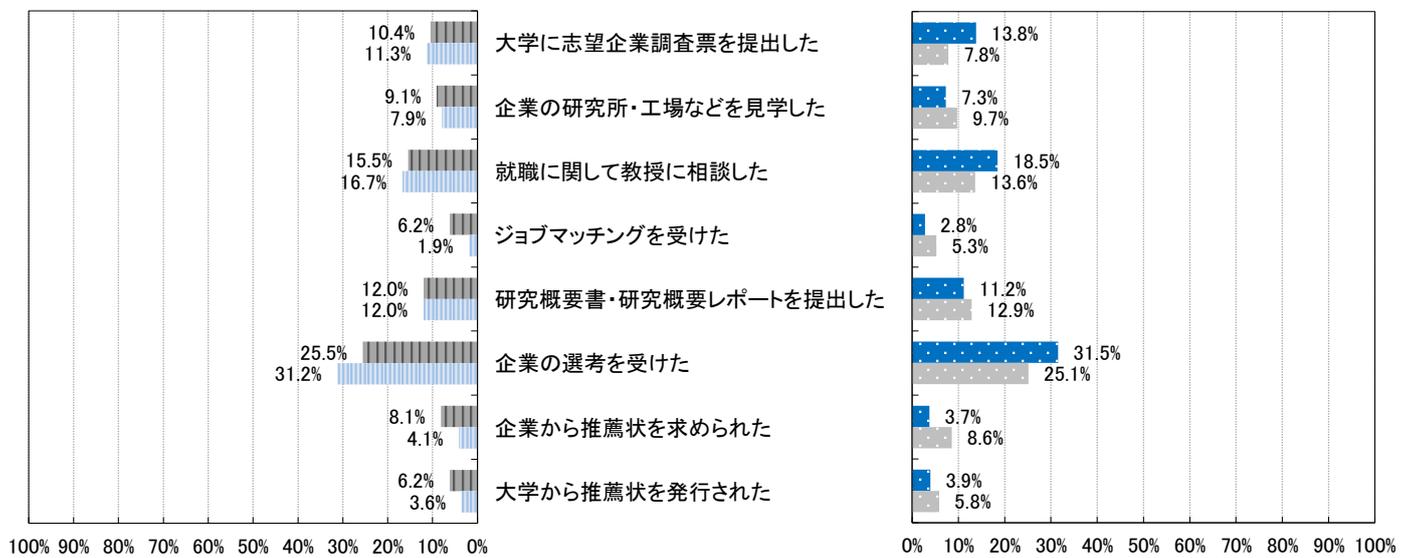
オンライン型研修で受けたい内容【複数回答】 n=1,024



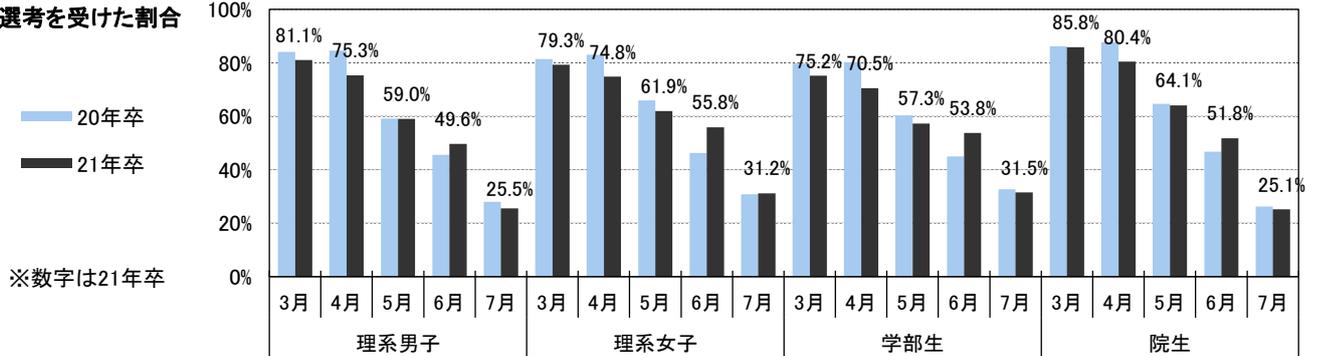
■7:【理系】7月の活動状況

理系学生の活動状況に関して、学部生、院生それぞれについて、2月調査から7月調査までの推移をグラフ化したところ、「企業の研究所・工場などを見学した」「大学に志望企業調査票を提出した」「就職に関して教授に相談した」については「2月まで」の割合が最も高くなった。院生が「ジョブマッチングを受けた」割合は、「2月まで」は前年より高かったが、4月以降は前年より低かった。「企業の選考を受けた」割合は、「2月まで」は前年より高かったが、4月は前年を下回った。院生が「企業から推薦状を求められた」割合や「大学から推薦状を発行された」割合は4月～6月にかけて前年を下回った。「研究概要書・研究概要レポートを提出した」割合は3月が最も高い割合だった。

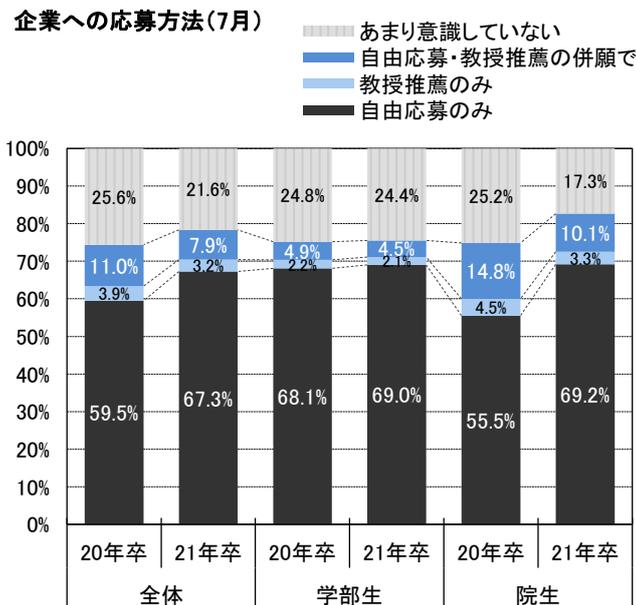
7月の理系学生の活動状況【複数回答】



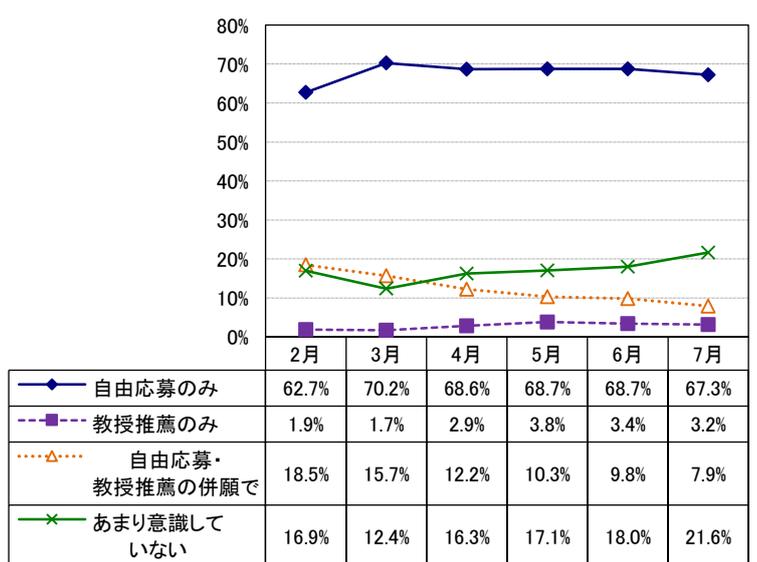
企業の選考を受けた割合



企業への応募方法(7月)

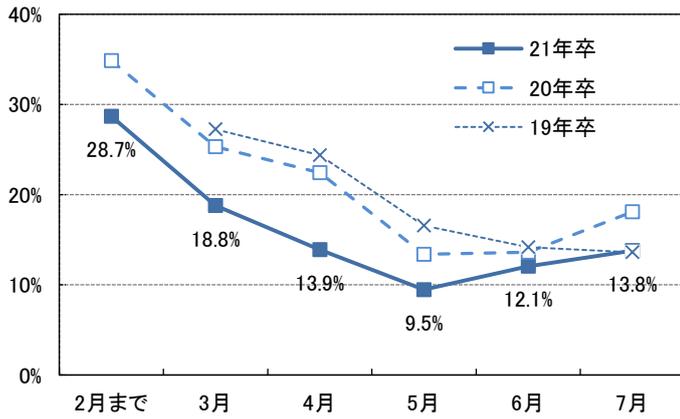


企業への応募方法(2月～7月)

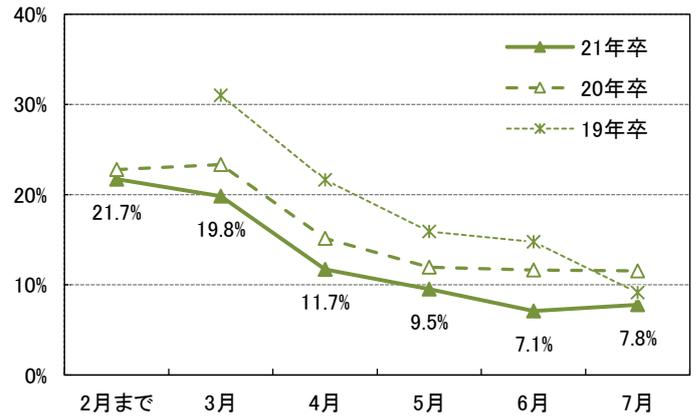


※このページの数字はすべて21年卒

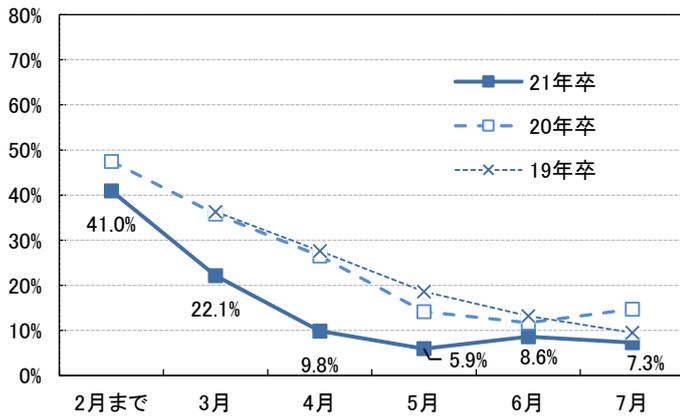
大学に志望企業調査票を提出した・学部生



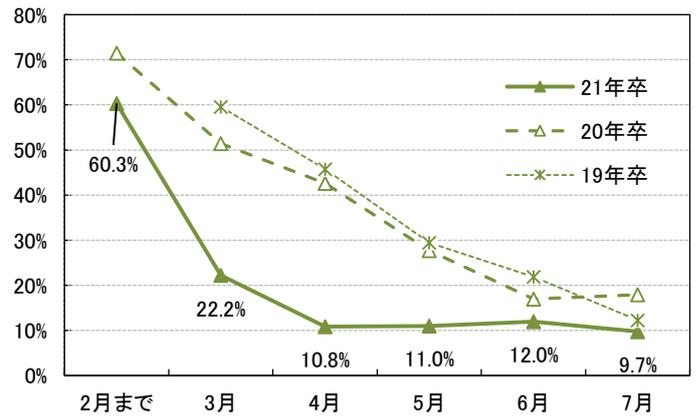
大学に志望企業調査票を提出した・院生



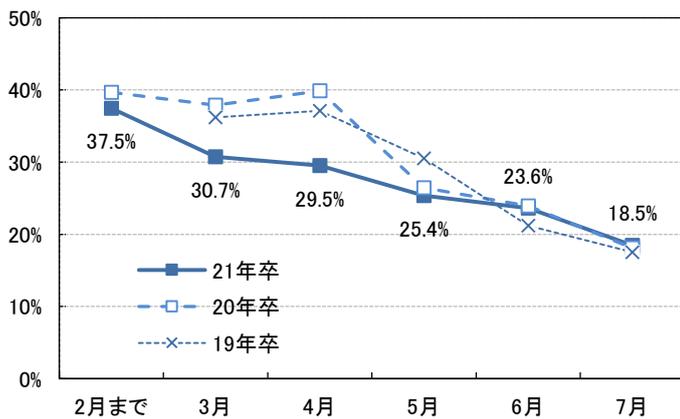
企業の研究所・工場などを見学した・学部生



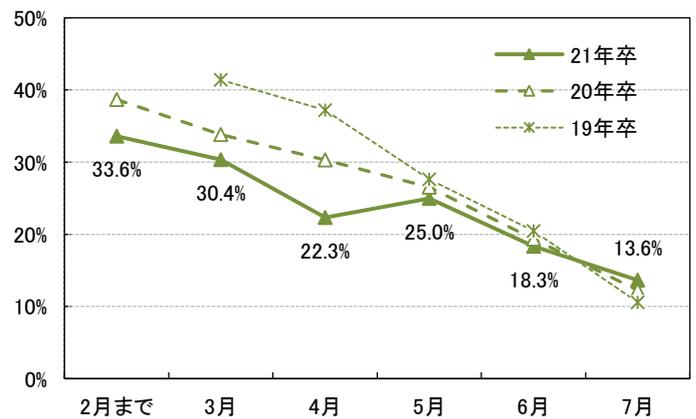
企業の研究所・工場などを見学した・院生



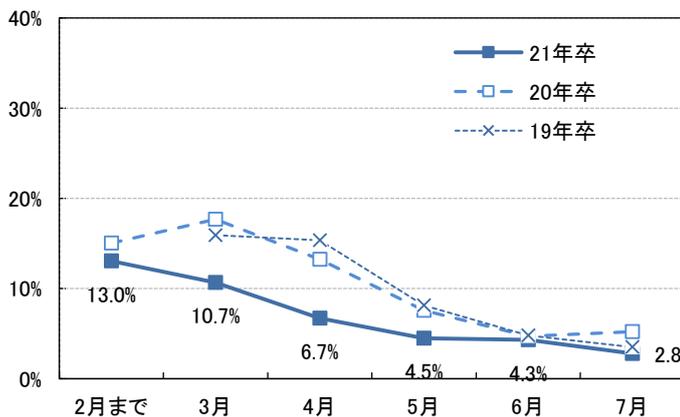
就職に関して教授に相談した・学部生



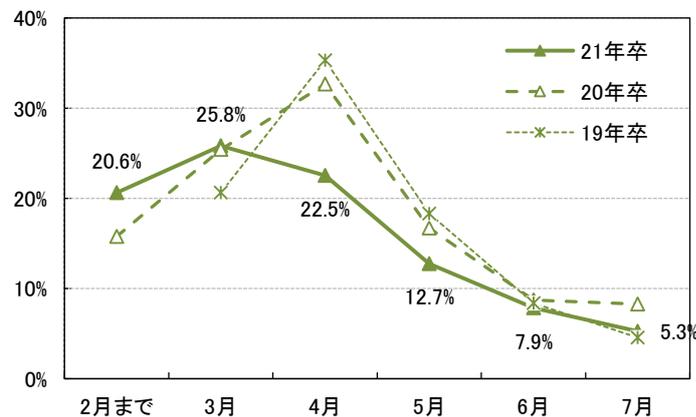
就職に関して教授に相談した・院生



ジョブマッチングを受けた・学部生

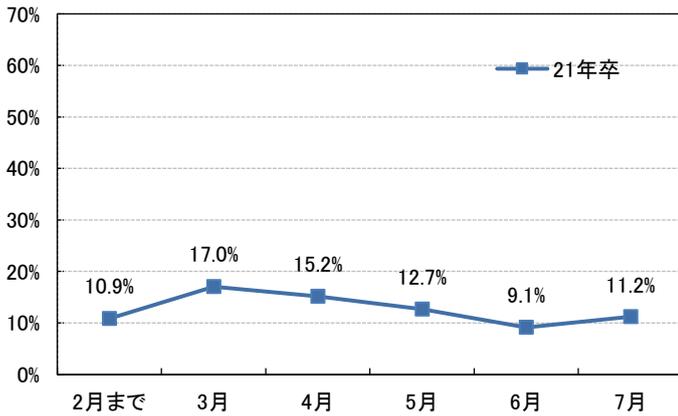


ジョブマッチングを受けた・院生

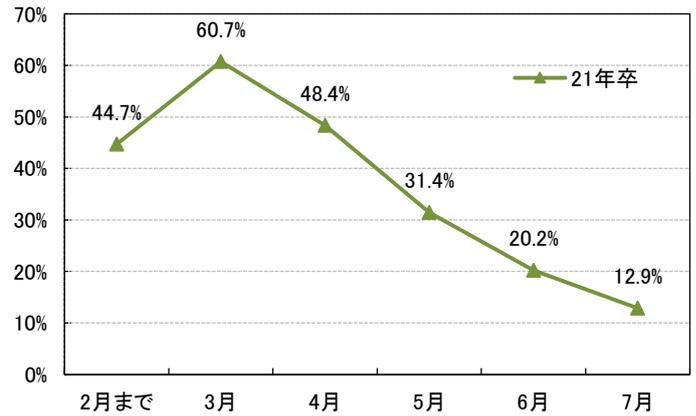


※このページの数字はすべて21年卒

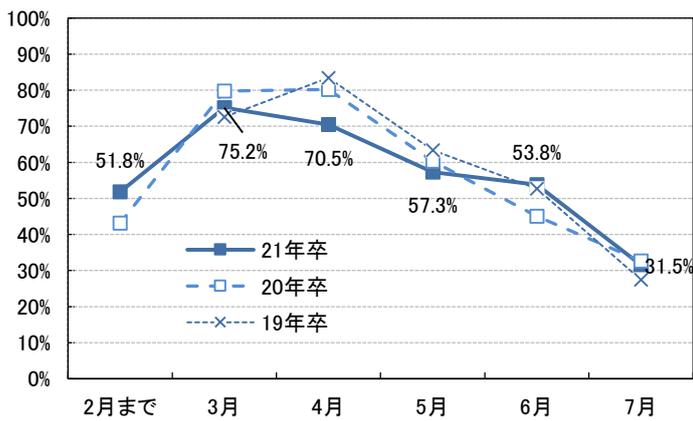
研究概要書・研究概要レポートを提出した・学部生



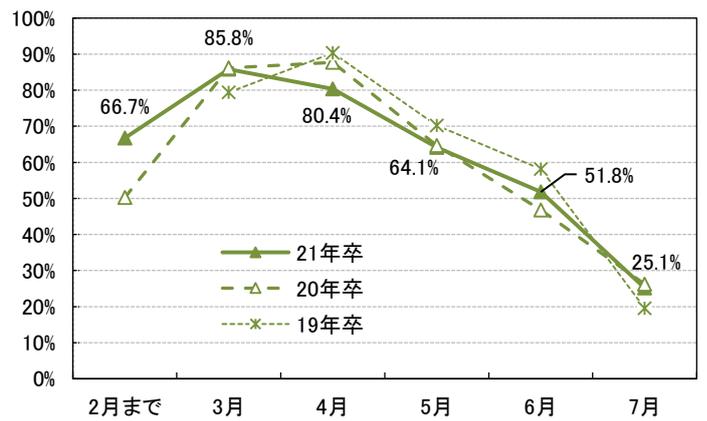
研究概要書・研究概要レポートを提出した・院生



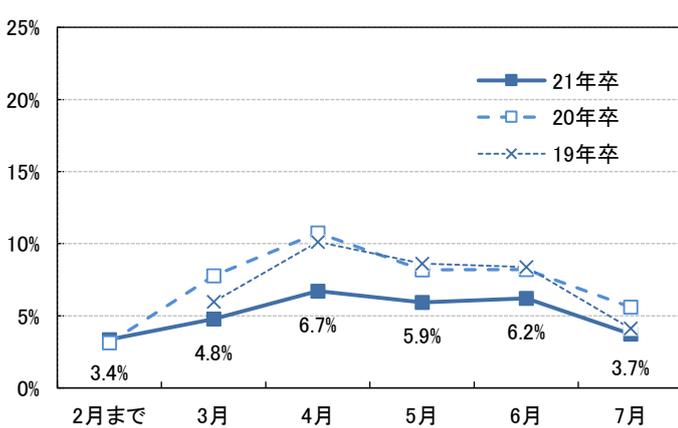
企業の選考を受けた・学部生



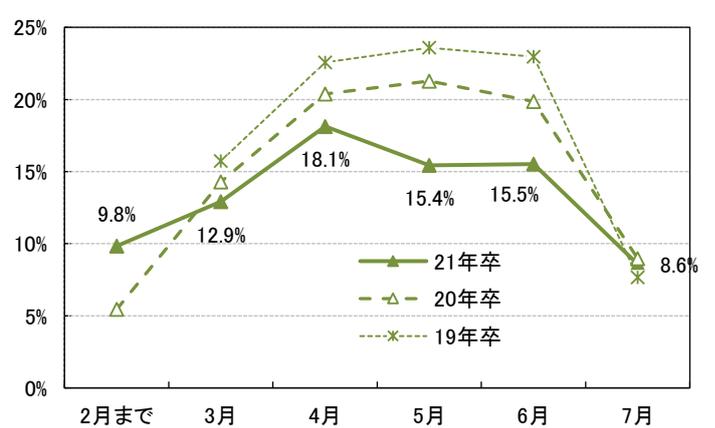
企業の選考を受けた・院生



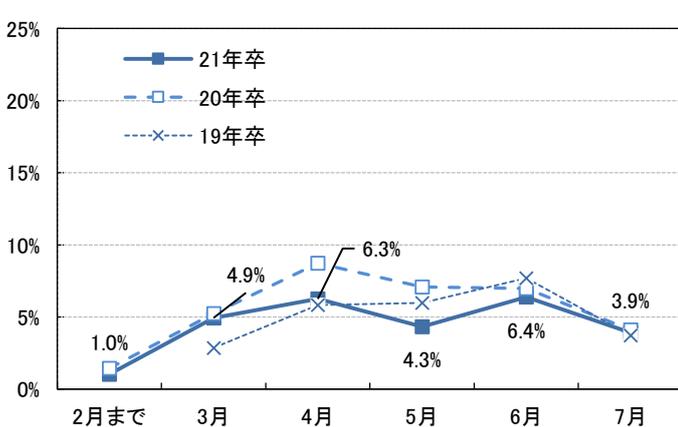
企業から推薦状を求められた・学部生



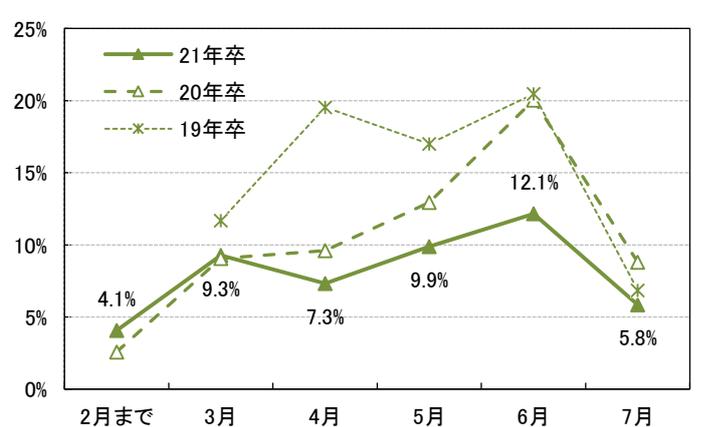
企業から推薦状を求められた・院生



大学から推薦状を発行された・学部生



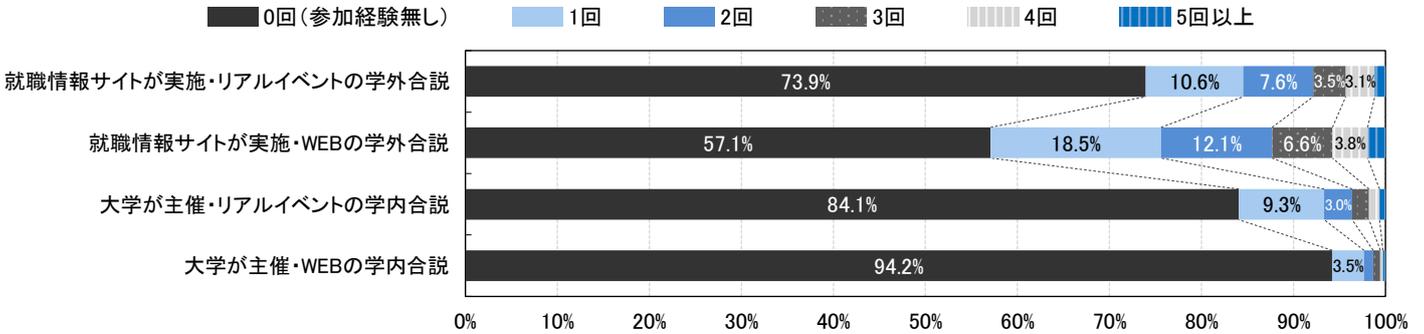
大学から推薦状を発行された・院生



■8: 合同企業セミナー・合同企業説明会について ※20年卒は4月に実施

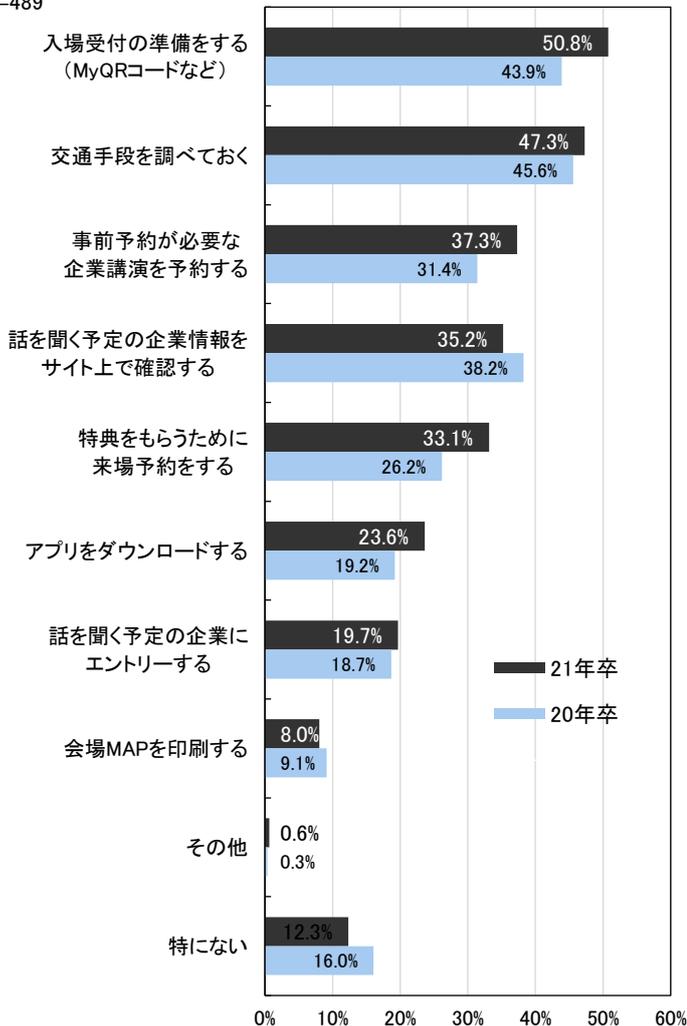
「参加した合同企業説明会はどこで知ったか」では、来場型（リアルイベント）、WEB視聴型ともに「就職情報サイトのイベント告知画面」が最も高い割合だった。合同企業説明会に参加した目的や動機では、来場型（リアルイベント）では「様々な企業を発見するため（60.6%）」、WEB視聴型では「目的の企業のWEBセミナーを聞くため（56.2%）」が最も高かった。「合同企業説明会の会場で、どの企業のブースで話を聞くか決める際の判断基準」では、来場型（リアルイベント）、WEB視聴型ともに「業種」が最も高い割合だった。「合同企業説明会はどのような点で役に立ったか」では、来場型（リアルイベント）、WEB視聴型ともに「知らなかった業界を知る上で役に立った」が最も高い割合だった。

参加した合同企業セミナー・合同企業説明会の種類と参加回数



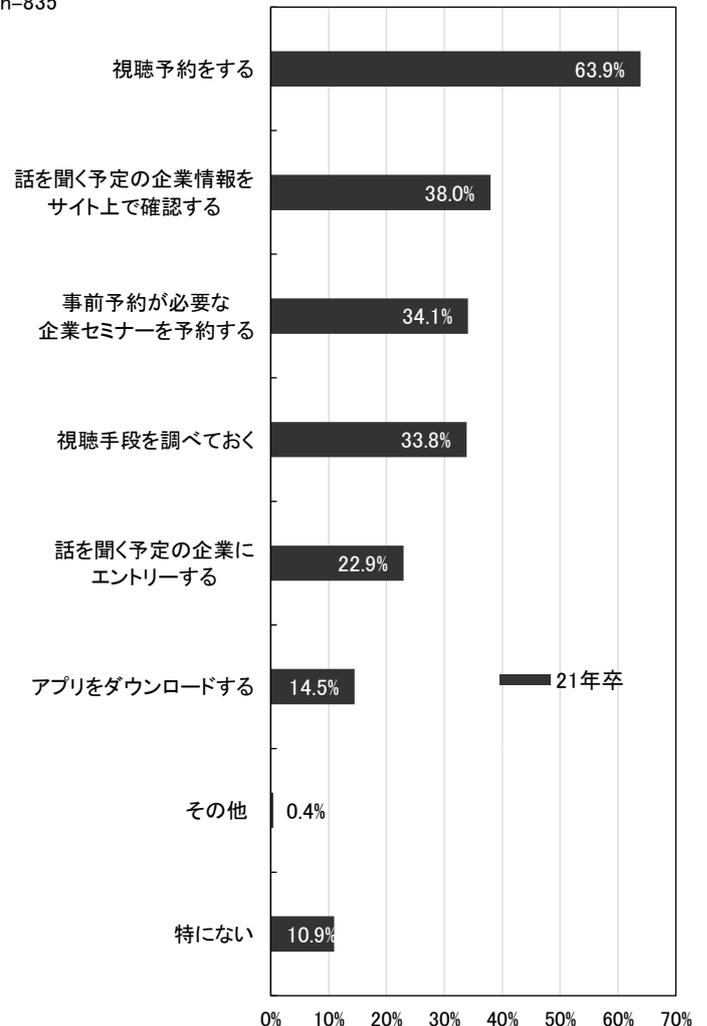
来場型(リアルイベント)の合同企業説明会に参加するために、事前に準備していること【複数回答】

n=489

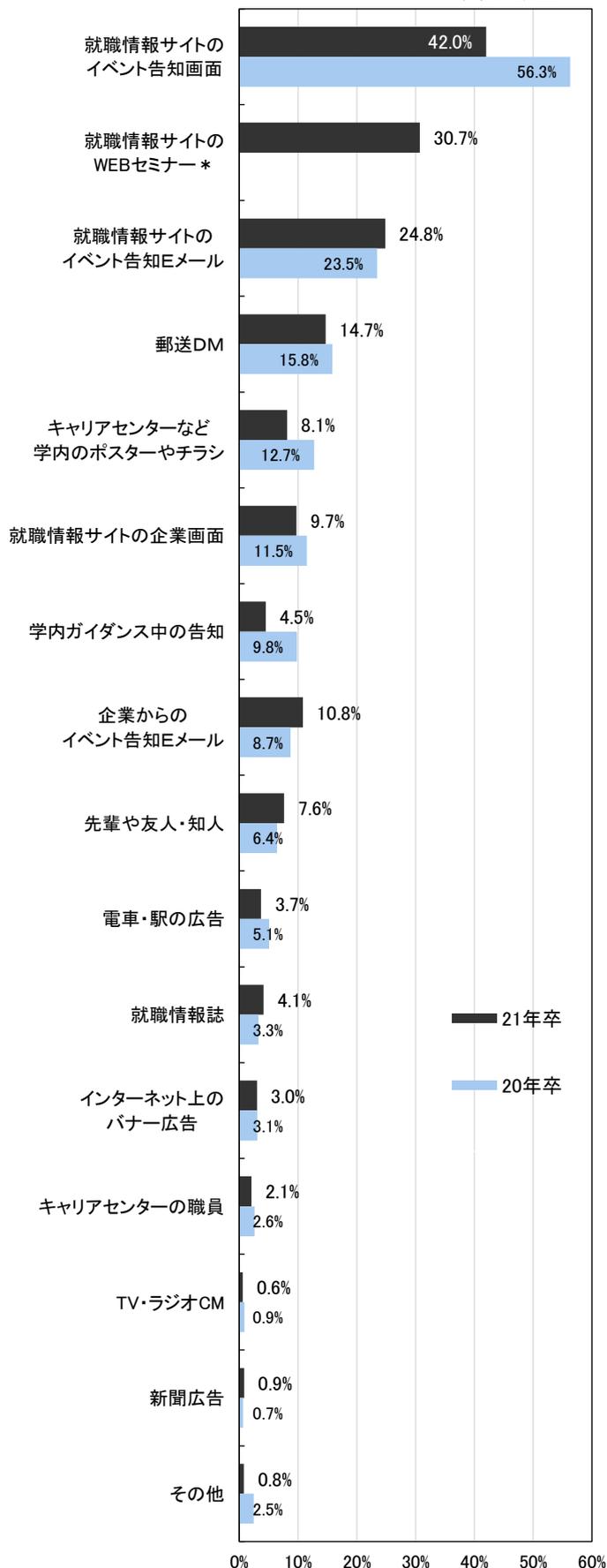


WEB視聴型の合同企業説明会に参加するために、事前に準備していること【複数回答】

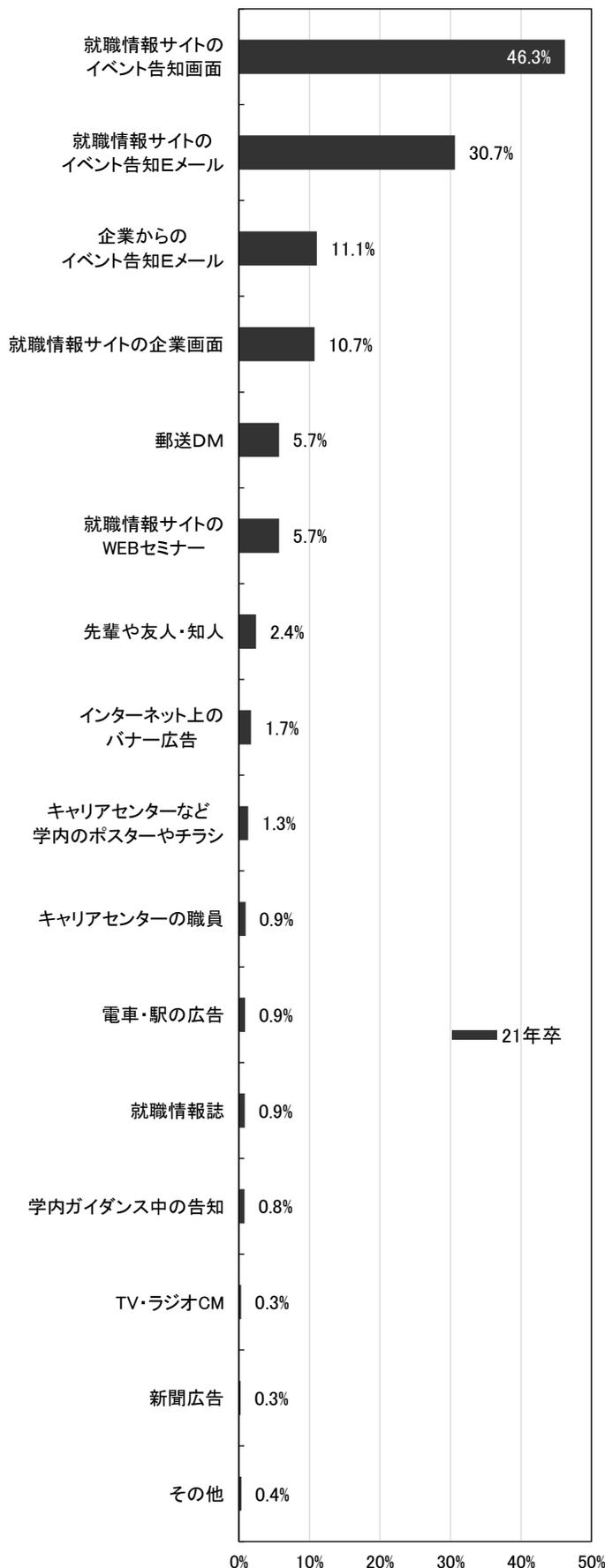
n=835



参加した来場型(リアルイベント)の合同企業説明会は
どこで知ったか【複数回答】 n=489 *今年から追加

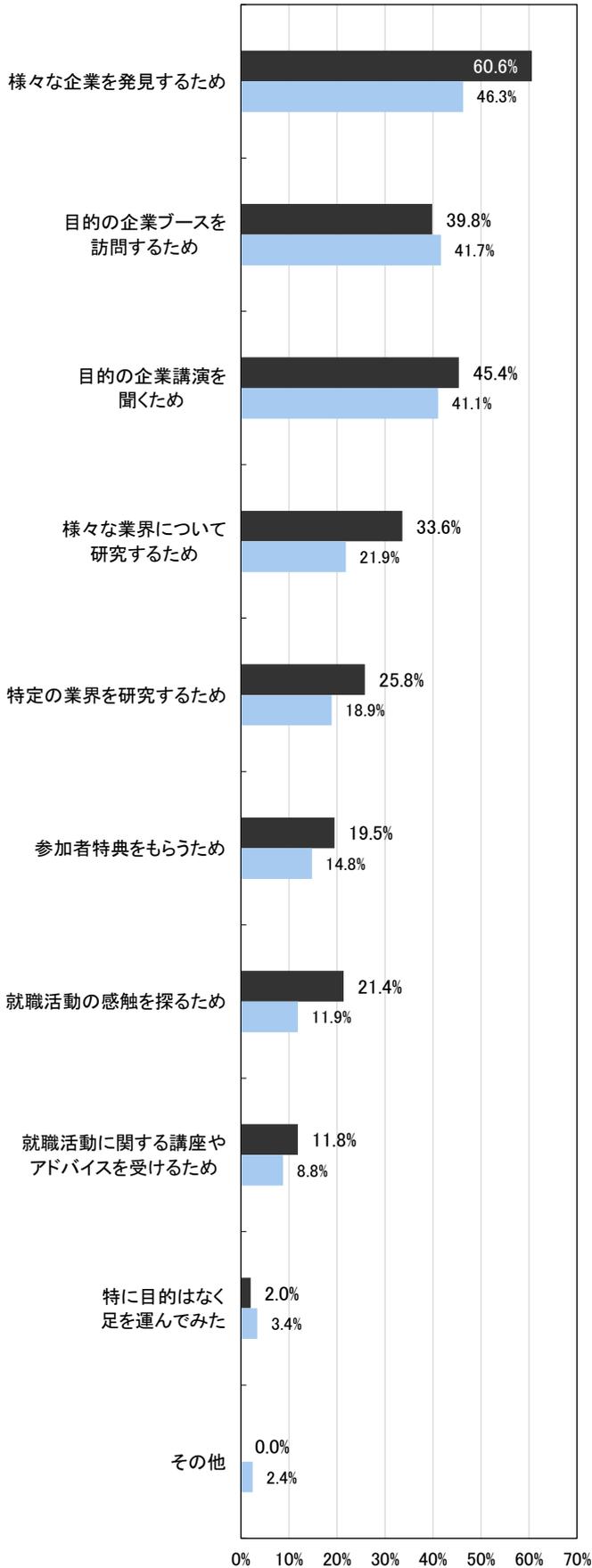


参加したWEB視聴型の合同企業説明会はどこで知ったか
【複数回答】 n=835



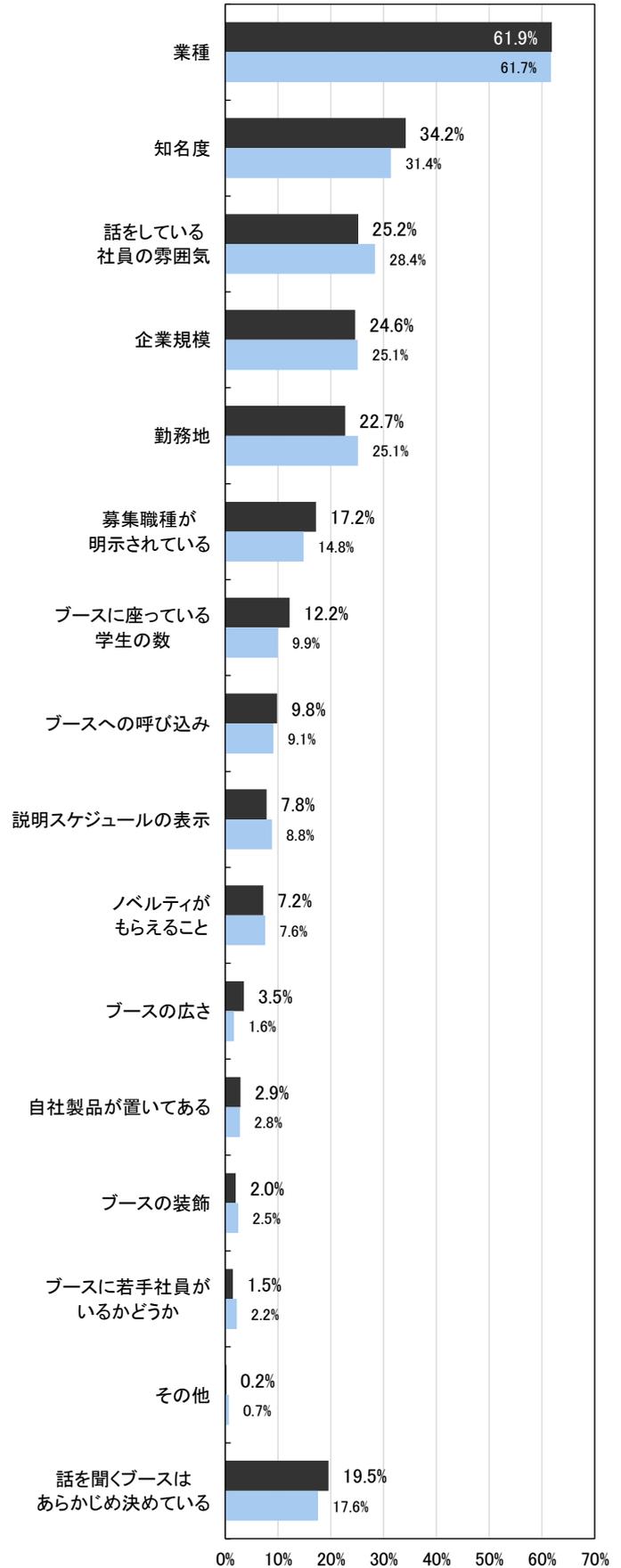
来場型(リアルイベント)の合同企業説明会に参加した目的や動機【複数回答】 n=489

21年卒
20年卒

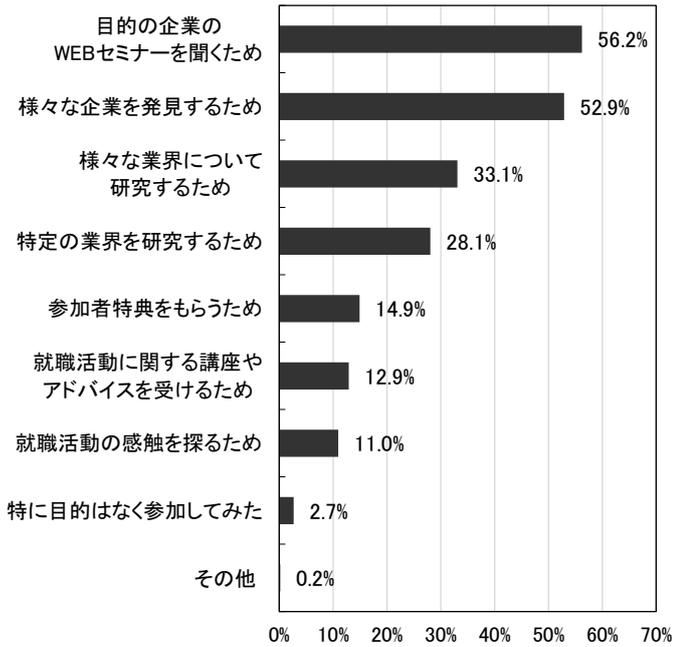


来場型(リアルイベント)の合同企業説明会の会場で、どの企業のブースで話を聞か決められる際の判断基準【複数回答】 n=489

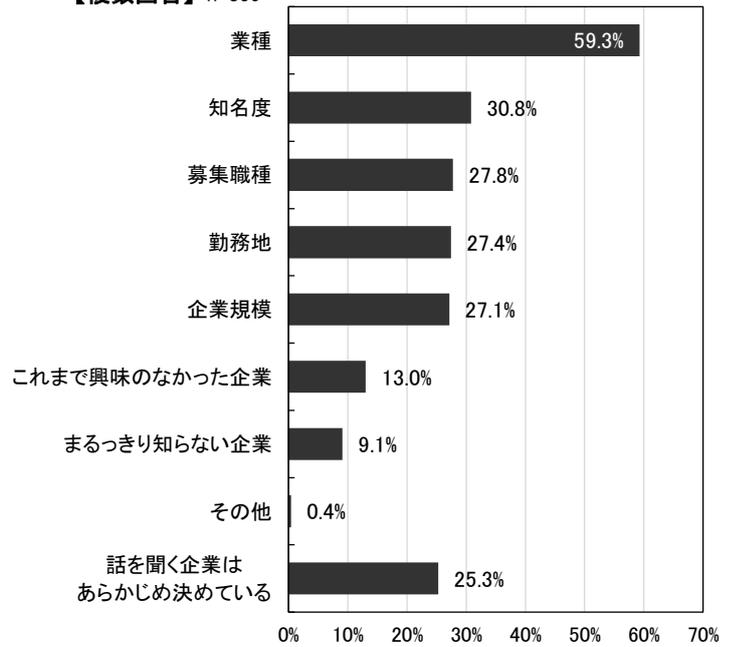
21年卒
20年卒



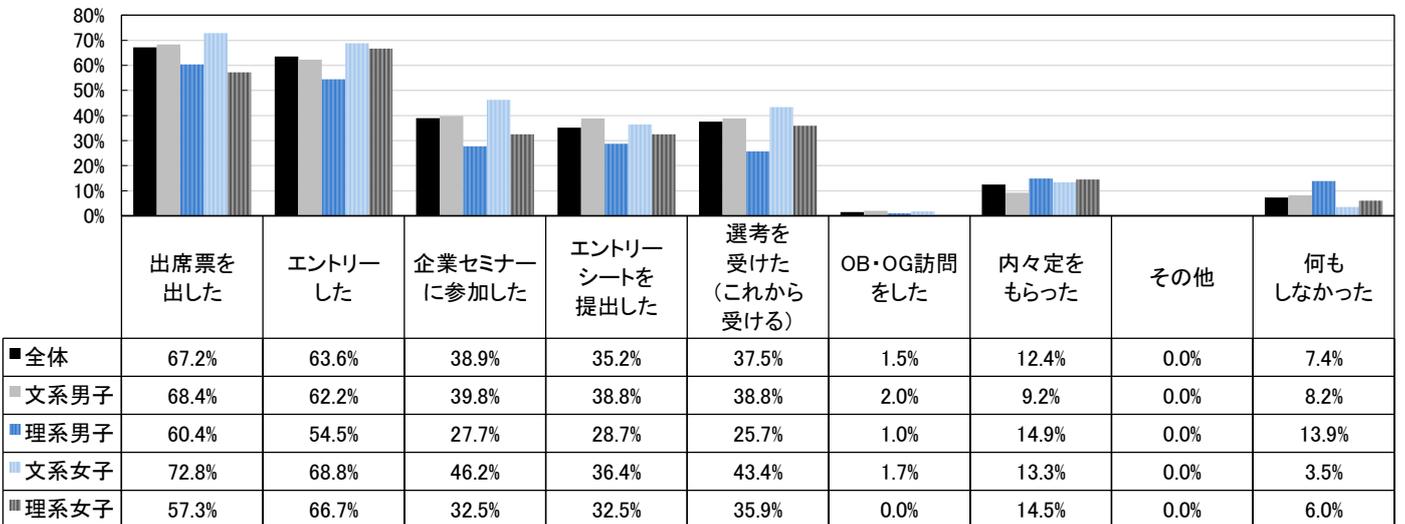
WEB視聴型の合同企業説明会に参加した目的や動機【複数回答】 n=835



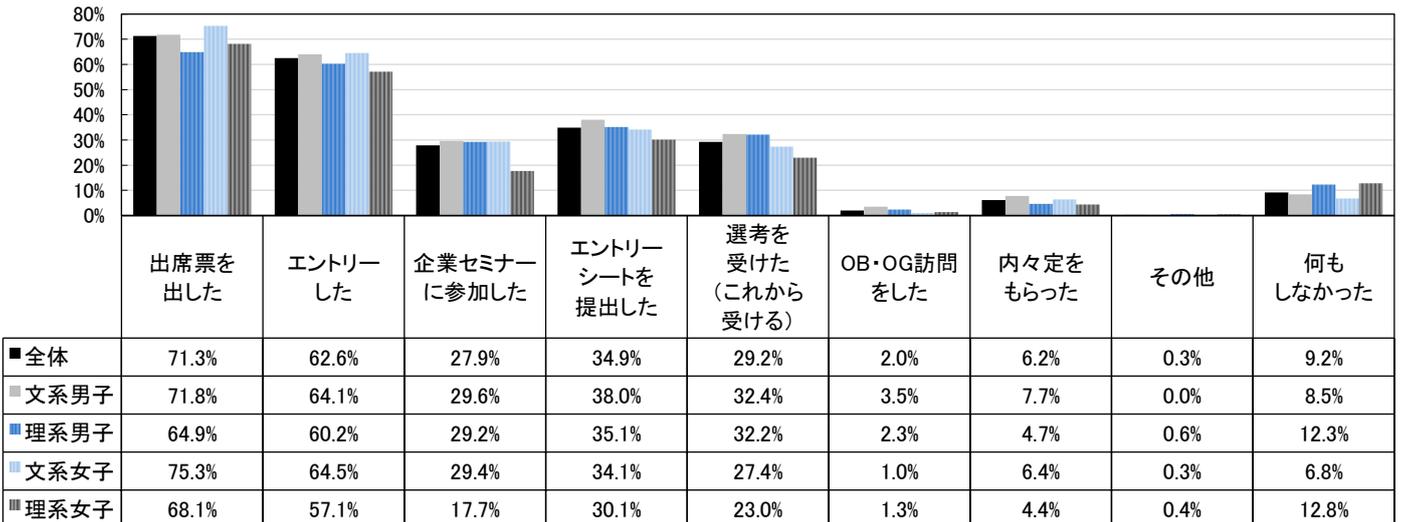
WEB視聴型の合同企業説明会で、どの企業のWEBセミナーで話を聞かを決める際の判断基準【複数回答】 n=835



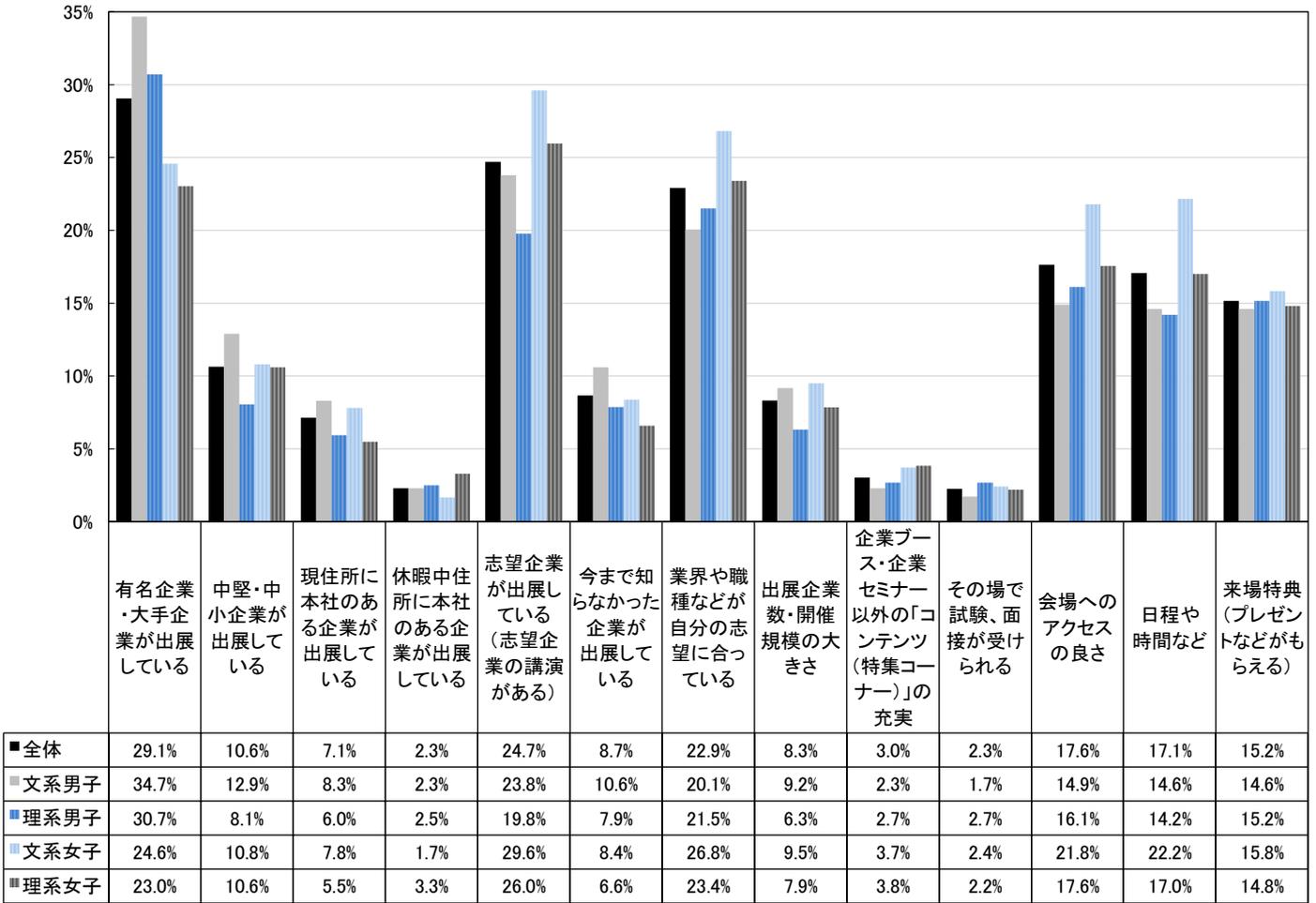
来場型(リアルイベント)の合同企業説明会で訪問した企業に対して取った行動【複数回答】 n=489



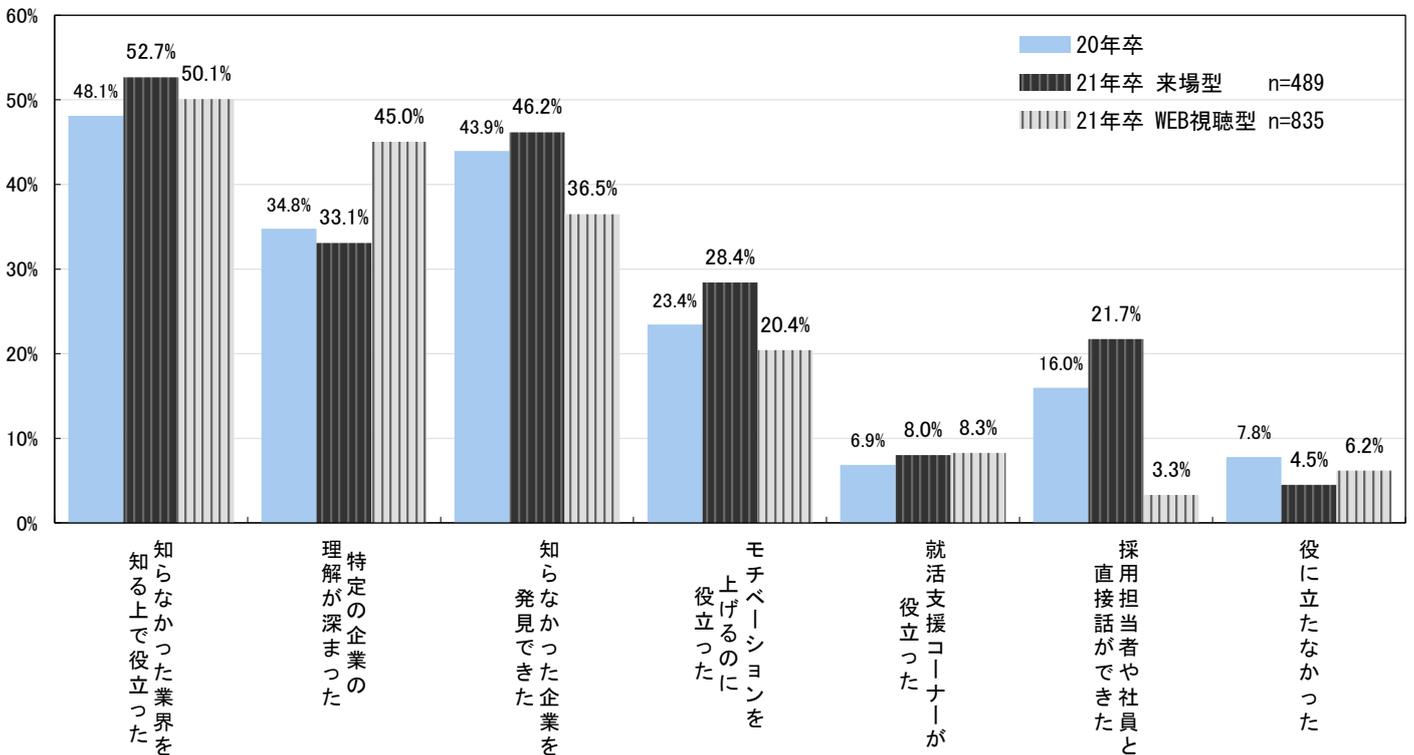
WEB視聴型の合同企業説明会で訪問した企業に対して取った行動【複数回答】 n=835



今後開催される合同企業説明会(WEB開催含む)への「参加の決め手」【複数回答】



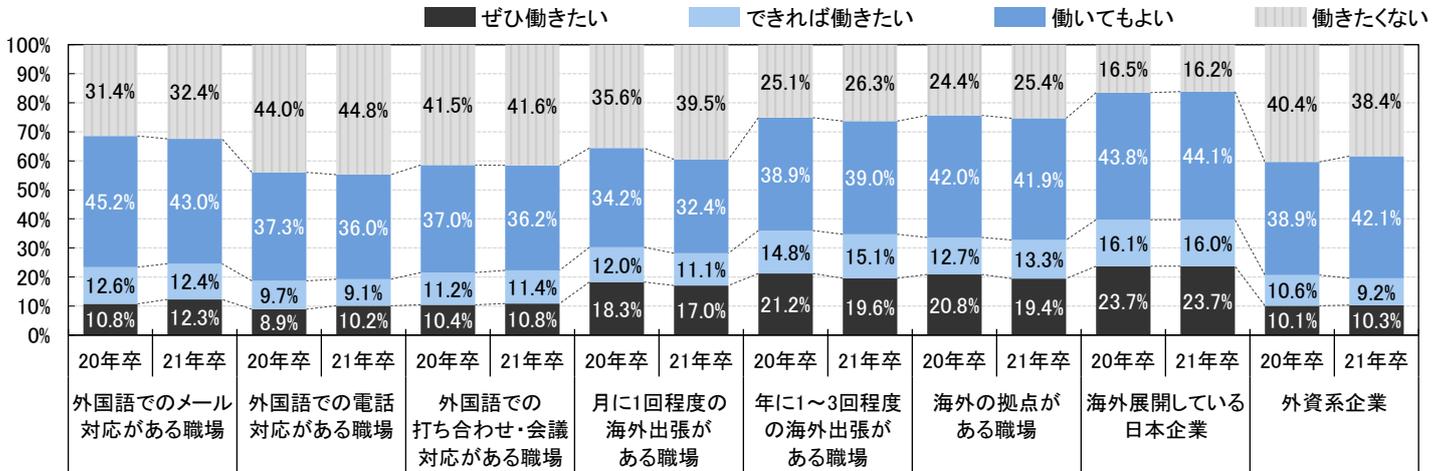
合同企業説明会はどのような点で役に立ったか【複数回答】



■9:グローバルな働き方について

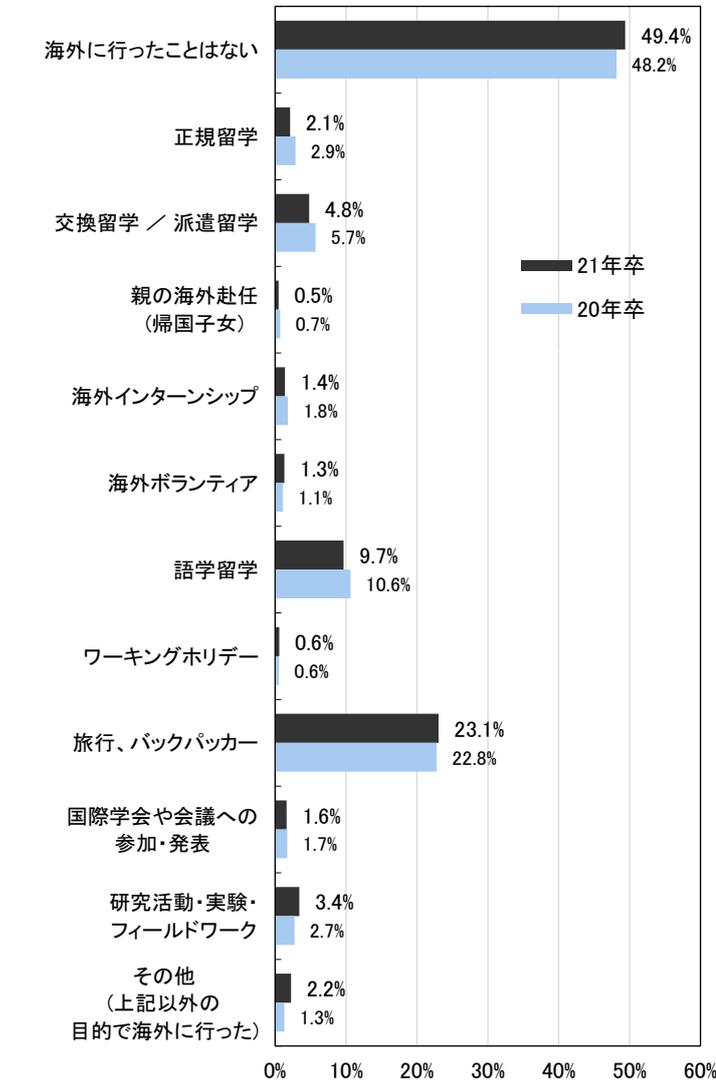
外国語を必要とする職場についての考えを聞いたところ「外国語でのメール対応がある職場」で「働きたい（ぜひ＋できれば）」学生は24.7%、「外国語での電話対応がある職場」では19.3%だった。また、外資系企業で「働きたい」学生は19.5%だった。勤務したいと思う国・地域を聞いたところ、日本（73.8%）以外では、アメリカ（41.0%）、イギリス（30.7%）、カナダ（27.3%）の割合が高く、ドイツ（25.2%）、フランス（22.0%）、シンガポール（21.9%）も2割を超えた。

外国語を必要とする職場や海外出張がある職場に関する考え

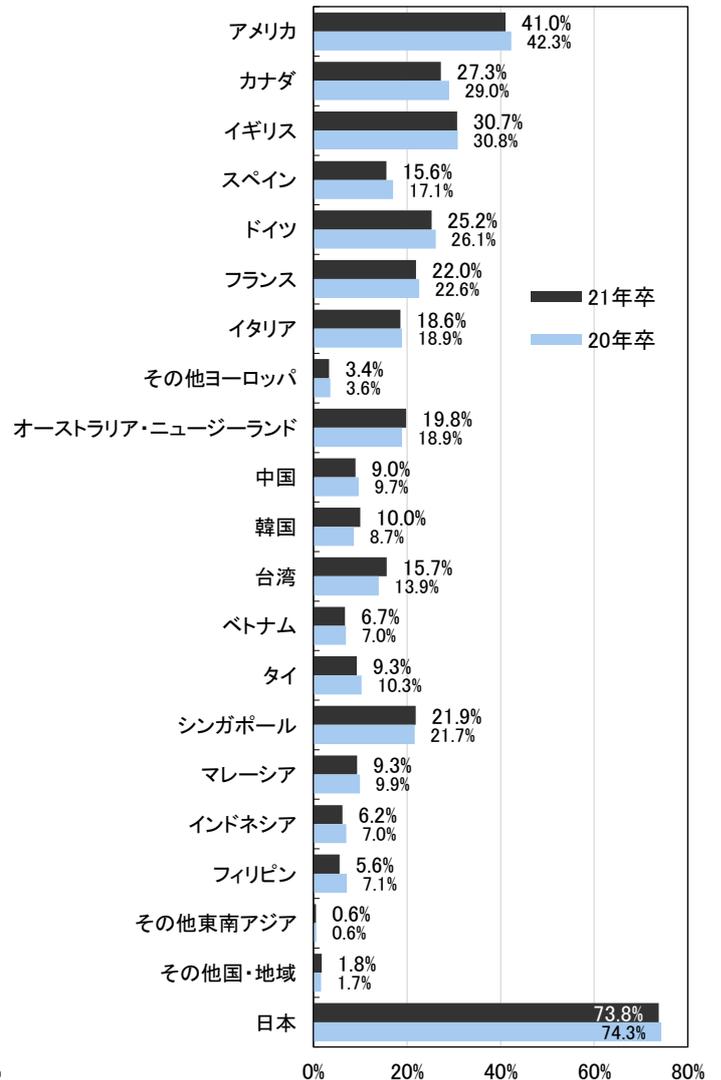


大学や大学院在学中に海外に行ったことがあるか、および海外に行った目的

(複数回ある場合は、最も長い期間のものを選択)



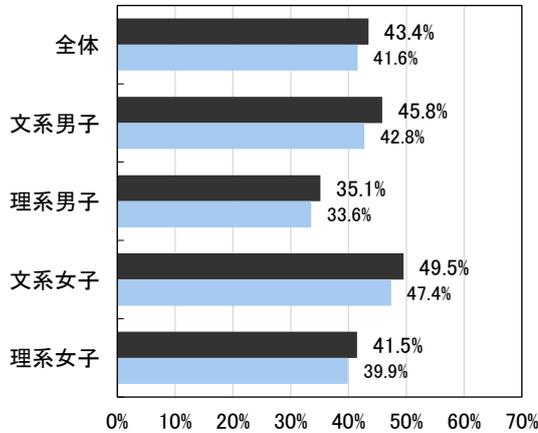
勤務したいと思う国・地域【複数回答】



■10:就職活動に関する書籍について

就職活動に関する書籍を購入したことがある学生の割合は43.4%だった。購入した学生のうち、電子書籍を購入した学生は8.5%（電子書籍のみ+紙と電子書籍の両方）だった。購入した書籍の内容は「筆記試験対策」（65.4%）が最も多く、次いで「面接対策」（30.2%）「自己分析に関する内容」（29.5%）「企業・業界研究対策」（24.0%）となった。

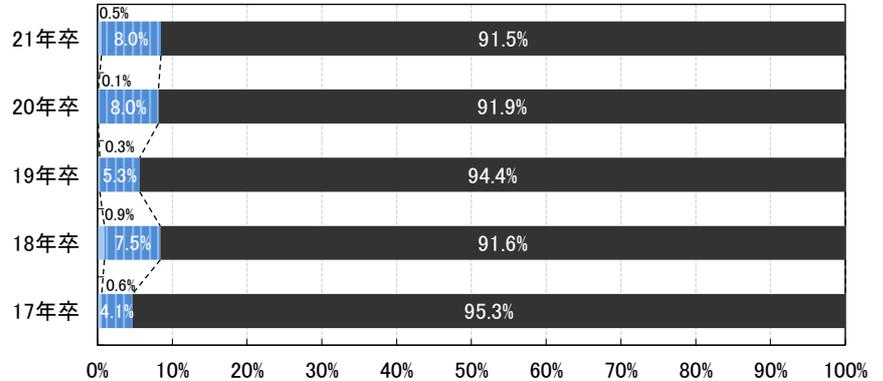
就職対策書籍の購入経験がある割合



購入した書籍の形式

n=836

- 電子書籍のみ購入した
- 紙の本と、電子書籍の両方を購入したことがある
- 紙の本のみ購入した



購入した書籍の内容【複数回答】 n=836

- 21年卒
- 20年卒

